

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	西村 重喜/山内 彰大			0771-25-5071	内線	3333

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	①26. 身近な公園・緑地の整備		
②事業No. 事業名	251. 開発協議等による公園の整備に関する指導				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

開発行為による公園の設置については、開発面積が3,000m²以上の住宅又は集合住宅を目的とする開発行為を行う場合は、開発区域に開発面積の3%以上の公園の設置が義務付けられています。設置される公園について、技術基準に基づいた公園施設等の配置について指導を行っており、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	0	公園施設の配置指導の実施
	実績	0	公園施設の配置指導の実施(3件)
		達成度	100 %
			20 %
R4	計画	0	公園施設の配置指導の実施
	実績	0	公園施設の配置指導の実施(2件)
		達成度	100 %
			40 %
R5	計画	0	公園施設の配置指導の実施
	実績	0	公園施設の配置指導の実施(1件)
		達成度	100 %
			60 %
R6	計画	0	公園施設の配置指導の実施
	実績	0	公園施設の配置指導の実施(3件)
		達成度	100 %
			80 %
R7	計画	0	公園施設の配置指導の実施
	実績		
		達成度	%
			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
民間開発案件数により、年度ごとにバラツキがあるため、定量的指標で評価することは困難であるため、年度ごとの達成度を指標とした。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	技術基準に基づいた公園施設等の配置について適切な指導を行います。	年度ごと達成度
R3	実績 土地区画整理事業の公園協議（大井町南部、高野林・小林、篠町篠企業団地）	20%
R4	実績 亀岡市宅地開発等に係る公園協議（長縄手第二公園） 土地区画整理事業の公園協議（高野林・小林）	40%
R5	実績 土地区画整理事業の公園協議（高野林・小林）	60%
R6	実績 亀岡市宅地開発等に係る公園協議（長縄手第二公園、北古世二丁目公園） 土地区画整理事業の公園協議（高野林・小林）	80%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	民間開発案件数により、年度ごとにバラツキがあるため、定量的指標で評価することは困難であるため、年度ごとの達成度を指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	水本 光治			25-5071	内線	3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	②27. 施設の適切な維持管理①		
②事業No. 事業名	252. 亀岡運動公園長寿命化対策事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡運動公園については、体育館や陸上競技場などの各施設の老朽化が進んでいる状況です。公園施設については、安全性の確保が重要な責務であると共に、憩いの場として提供するために、都市公園施設長寿命化計画を基に、公園施設の計画的な更新を進め、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の更新・修繕	30,000,000	整備率	
	実績	亀岡運動公園野球場排水設備等更新	30,000,000	整備率	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の更新・修繕	50,000,000	整備率	
	実績	亀岡運動公園給水管等改修工事 亀岡運動公園井戸水ポンプ改修工事	40,065,900	整備率	
		達成度			80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			36 %
R5	計画	公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の更新・修繕	33,000,000	整備率	
	実績	亀岡運動公園プールろ過制御盤等更新工事	32,780,000	整備率	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の更新・修繕	142,500,000	整備率	
	実績	亀岡運動公園プール起流ポンプ更新工事、亀岡運動公園プール起流ポンプ循環配管改修工事、亀岡運動公園放送設備改修工事、亀岡運動公園プール受水槽加圧ポンプ修繕	87,189,000	整備率	
		達成度			60 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			72 %
R7	計画	公園施設長寿命化計画に基づいた公園施設の更新・修繕	60,000,000	整備率	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 事業計画に対する事業実績を活動指標とした。

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	施設の老朽化に起因する事故の防止（事故件数0件）	事故件数0件
R3	実績 施設の老朽化に起因する事故件数	0件
R4	実績 施設の老朽化に起因する事故件数	0件
R5	実績 施設の老朽化に起因する事故件数	0件
R6	実績 施設の老朽化に起因する事故件数	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	公園施設長寿命化計画を基に、公園施設の計画的な更新を進めることにより、施設の老朽化に起因する事故を未然に防ぐ。
-----------------------	---

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	山崎 菜々美/水本 光治/山内 彰大		直通	25-5071	内線	3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	②27. 施設の適切な維持管理②			
②事業No. 事業名		253. 公園緑地管理事業 公園緑地整備事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

指定管理者制度により民間のノウハウを活用した公園の管理を行うことで、効率的に安心安全で快適に利用できる環境を維持することで、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 保津川水辺公園の指定管理者選定	129,582,000	35公園
	実績	保津川水辺公園の指定管理者選定	129,582,000	35公園
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 亀岡駅北1号～4号・駅西公園の指定管理者選定	57,535,000	36公園
	実績	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 亀岡駅北1号～4号・駅西公園の指定管理者選定	106,314,764	36公園
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 都市公園33公園の指定管理者選定(大井町南部6公園も含めるか検討)	78,250,000	40公園
	実績	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 都市公園2箇所(亀岡運動公園・さくら公園)の指定管理者選定	99,628,186	40公園
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 保津川水辺公園および都市公園42箇所の指定管理者の選定	101,600,000	40公園
	実績	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理 保津川水辺公園および都市公園42箇所の指定管理者の選定	105,464,000	40公園
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	指定管理者制度に基づいた適切な公園の維持管理	97,142,000	49公園
	実績			
			達成度	%
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
指定管理者制度による公園数を活動指標とした。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	維持管理不足に起因する事故の防止(事故件数0件)	事故件数0件
R3	実績 維持管理不足に起因する事故件数	0件
R4	実績 維持管理不足に起因する事故件数	0件
R5	実績 維持管理不足に起因する事故件数	1件 (野条公園)
R6	実績 維持管理不足に起因する事故件数	1件 (亀岡運動公園プール)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	指定管理者制度に基づき、適切な公園の管理を行うことで、維持管理不足に起因する事故を未然に防ぐ。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	山内 彰大			25-5071	内線	3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	②27. 施設の適切な維持管理③		
②事業No. 事業名	254. 開発公園巡回点検 亀岡市開発公園整備事業補助金				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

開発行為により設置された公園については、地元自治会等で日常管理を実施されており、市においても、上半期・下半期に遊具等の公園施設の点検を実施し、経年劣化した遊具の早期発見に努め、遊具の劣化・損傷による事故の発生を未然に防ぎます。
また、住民の憩いの場である公園施設について、利用促進と危険防止を図るため、自治会等が行う公園整備事業に要する経費について、亀岡市開発公園整備事業補助金交付要綱等に基づき、予算の範囲内において補助金を交付し、地域住民の経費負担の軽減を図り、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①開発公園の4半期毎の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,000,000 ① 年4回 ② 100%(事業採択/事業申請)
	実績	①開発公園の4半期毎の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,319,000 ① 年4回 ② 100%
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20%
R4	計画	①開発公園の4半期毎の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,000,000 ① 年4回 ② 100%(事業採択/事業申請)
	実績	①開発公園の4半期毎の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	2,352,000 ① 年3回 ② 100%
		達成度	88%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	37%
R5	計画	①開発公園の上半期、下半期の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,000,000 ① 年2回 ② 100%(事業採択/事業申請)
	実績	①開発公園の上半期、下半期の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	2,765,000 ① 年2回 ② 100%(事業採択/事業申請)
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	57%
R6	計画	①開発公園の上半期、下半期の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,000,000 ① 年2回 ② 100%(事業採択/事業申請)
	実績	①開発公園の上半期、下半期の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	2,816,000 ① 年2回 ② 100%(事業採択/事業申請)
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	77%
R7	計画	①開発公園の上半期、下半期の点検 ②亀岡市開発公園整備事業補助金の交付	1,000,000 ① 年2回 ② 100%(事業採択/事業申請)
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

点検回数、申請に対する亀岡市開発公園整備事業補助金申請に対する採択率

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	公園遊具の劣化・損傷による事故の防止（事故件数0件）	事故件数0件
R3	実績 公園遊具の劣化・損傷による事故件数	0件
R4	実績 公園遊具の劣化・損傷による事故件数	0件
R5	実績 公園遊具の劣化・損傷による事故件数	0件
R6	実績 公園遊具の劣化・損傷による事故件数	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	開発公園施設の定期的な点検や亀岡市開発公園整備業による補助を行うことにより、公園遊具等の劣化による事故を未然に防ぐ。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	【R4】これまでの点検結果の実績から、公園利用者が増える夏休み前の上半期（6月）及び冬休み前の下半期（12月）の年2回の点検とし、効率よく点検を行うこととしました。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	藁科 脩希			直通	25-5071	内線 3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	㊦28. 公共施設の緑化の推進				
②事業No.事業名	255. 亀岡まるごとガーデンミュージアム構想事業①				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民や来訪者が安らぎと潤いを感じられるまちづくりを目的に、亀岡市都市緑花協会等の関係機関との連携により、駅前広場や主要道路の街路樹、緑地などの適切な維持管理や花の植え付けを行うことで、美しい街並みの形成に努め、花と緑の街づくりの実現を目指し、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	緑化推進業務委託	27,500,000	管理路線数 78路線
	実績	緑化推進業務委託	27,495,600	管理路線数 78路線
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	緑化推進業務委託	29,500,000	管理路線数 78路線
	実績	緑化推進業務委託	29,455,800	管理路線数 78路線
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	緑化推進業務委託	34,663,000	管理路線数 78路線
	実績	緑化推進業務委託	34,624,700	管理路線数 78路線
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	緑化推進業務委託	38,225,150	管理路線数 78路線
	実績	緑化推進業務委託	38,225,150	管理路線数 78路線
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	緑化推進業務委託 (緑化推進委託のうち街路樹管理は令和7年度から土木管理課で委託します。その他の植栽維持管理管理に関しては都市整備課で委託することとします。)	7,320,500	駅前緑化等植栽維持管理 13箇所
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	街路樹の管理路線数を定量的な活動指標とする。植栽維持管理13箇所の花の植替え等維持管理活動回数を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	街路樹の管理に関する苦情件数	40件以下
R3	実績 街路樹の管理に関する苦情件数	21件
R4	実績 街路樹の管理に関する苦情件数	34件
R5	実績 街路樹の管理に関する苦情件数	30件
R6	実績 街路樹の管理に関する苦情件数	23件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	美しい街並みに対する満足度が高ければ、街路樹に関する苦情件数が減るであろうと考え、街路樹に関する苦情件数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部 まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	山崎 菜々美/山内 彰大	直通	25-5071	内線	3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	③29.花と緑のイベント展開			
②事業No.事業名		256. 亀岡まるごとガーデンミュージアム構想事業②			事業実施期間	R3 ~		R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

潤いと安らぎのあるまちづくりや花づくりを通じたコミュニティの形成を目的に、公益財団法人亀岡市都市緑花協会や特定非営利活動法人亀岡・花と緑の会と連携し、「かめおか緑花フェア」や「オープンガーデンかめおか」を開催し、民有地緑化の推進など花と緑のまちづくりの普及啓発を促進し、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①1,870,000 ② 800,000	①4月開催 ②5月開催	
	実績	①かめおか緑花フェアの開催 ②オープンガーデンかめおかの開催	①1,870,000 ② 162,880	①②新型コロナウイルス感染拡大の影響による中止
		達成度		0%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		0%
R4	計画	①3,000,000 ② 635,000	①4月開催 ②5月開催	
	実績	①かめおか緑花フェアの開催 ②オープンガーデンかめおかの開催	①2,994,200 ② 635,000	①4月24日開催 ②5月14日、15日開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R5	計画	①4,993,000 ② 635,000	①4月開催 ②5月開催	
	実績	①かめおか緑花フェアの開催 ②オープンガーデンかめおかの開催	①4,988,500 ② 635,000	①4月23日開催 ②5月20日、21日開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R6	計画	①4,993,000 ② 635,000	①4月開催 ②5月開催	
	実績	①かめおか緑花フェアの開催 ②オープンガーデンかめおかの開催	①4,993,000 ② 635,000	①4月開催 ②5月開催
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R7	計画	①7,290,000 ② 635,000	①4月開催 ②5月開催	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	かめおか緑花フェア、オープンガーデンかめおかの開催
------------------------	---------------------------

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①かめおか緑花フェア②オープンガーデンかめおかの来場者数	①10,000人 ②2,500人
R3	実績 ①、②いずれも新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となったため、実績なし。	-
R4	実績 ①かめおか緑花フェア②オープンガーデンかめおかの来場者数	①約500人 ②2,458人
R5	実績 ①かめおか緑花フェア②オープンガーデンかめおかの来場者数	①約4,000人 ②約2,197人
R6	実績 ①かめおか緑花フェア②オープンガーデンかめおかの来場者数	①約4,000人 ②約2,300人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業が達成されるためには、より多くの人にイベントに参加いただくことが必要であると考え、来場者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市整備課	係	公園緑地係
担当者	山崎 菜々美/水本 光治/山内 彰大			25-5071	内線	3332

①整理番号	章	5	節	3	具体的施策No. 施策名	③30.わがまちの花と緑のまちづくりの推進		
②事業No.事業名	257.亀岡まるごとガーデンミュージアム構想事業③				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民との協働による花と緑のまちづくりの推進を目的にウエルカムガーデンやスポットガーデンづくり、かめおか桜守の会の活動への支援を行い、住み続けられるまちづくりに向けた取組を進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①450,000 ②855,000 ③500,000	①6回 ②100% ③3回
	実績	①377,520 ②737,233 ③0	①6回 ②100% ③新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止し、0回
	達成度		66 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)		13 %
R4	計画	①450,000 ②770,000 ③500,000	①6回 ②100% ③3回
	実績	①302,910 ②680,631 ③277,200	①6回 ②100% ③2回
	達成度		89 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)		31 %
R5	計画	①450,000 ②500,000	①6回 ②3回
	実績	①450,000 ②243,100	①6回 ②2回
	達成度		83 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)		47 %
R6	計画	①450,000 ②500,000	①6回 ②3回
	実績	①450,000 ②220,000	①6回 ②3回
	達成度		100 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R7	計画	①450,000 ②500,000	①6回 ②3回
	実績		
	達成度		%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 市民参加による花と緑のまちづくりの活動実績を定量的な活動指標とする。①③は活動数。②は採択率=交付団体数/申請団体数。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①ウエルカムガーデン・スポットガーデンづくり(市民協働による花の植替え)の参加者数 ②わがまちの花づくり事業の申請団体数 ③桜守の会の作業参加者数	①25人 ②17団体 ③20人
R3	実績 ①ウエルカムガーデン・スポットガーデンづくり(市民協働による花の植替え)の参加者数 ②わがまちの花づくり事業の申請団体数 ③桜守の会の作業参加者数	①25人 ②16団体 ③新型コロナウイルス感染拡大の影響により作業を中止し、0人
R4	実績 ①ウエルカムガーデン・スポットガーデンづくり(市民協働による花の植替え)の参加者数 ②わがまちの花づくり事業の申請団体数 ③桜守の会の作業参加者数	①25人 ②15団体 ③作業:20人、講習会:24人
R5	実績 ①ウエルカムガーデン・スポットガーデンづくり(市民協働による花の植替え)の参加者数 ②桜守の会の作業参加者数	①25人 ②作業:14人、講習会:15人
R6	実績 ①ウエルカムガーデン・スポットガーデンづくり(市民協働による花の植替え)の参加者数 ②桜守の会の作業参加者数	①25人 ②作業:30人、視察研修:26人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、市民参加が必要になると考え、花と緑のまちづくりの活動の参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人			直通	0771-25-5033	内線 3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	①1.「府立京都スタジアム」を活用した誘客の推進①				
②事業No.事業名	258. 京都サンガ応援商店街づくり支援事業				事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	50%		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

スタジアムを核とした来訪者を既存商店などに誘導する仕組みづくりや時代ニーズに即したサービスの提供などを支援します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	600,000	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (京都サンガF.C.JI 昇格記念大売出し事業・令和4年2月1日～令和4年2月28日・参加店舗数150店舗)	435,000	1件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	600,000	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (京都サンガF.C.JI 昇格記念大売出し事業・令和4年9月1日～令和4年10月31日・参加店舗数102店舗)	597,000	1件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	600,000	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (①応援前にスクラッチを!②北町商店街サンガ応援デー③必勝・必笑!!一緒に盛り上がろうぜ④がんばれ京都サンガF.C.H商店街大売出し⑤サンガ応援オリジナルTシャツの着用で地域を盛り上げる)	600,000	5件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	600,000	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 亀岡市商店街連盟	600,000	1件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	600,000	1件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
スタジアムを核とした来訪者を既存商店などに誘導する取り組みを推進するため、市内商店街等が行う誘客事業への支援件数を指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援した事業により商店街等に誘客できた人数	50,000人
R3	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	12,408人
R4	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	13,490人
R5	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	5,555人
R6	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	11,206人
R7	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	支援した誘客事業により実際に商店街等に誘客できた人数を指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	①1.「府立京都スタジアム」を活用した誘客の推進②			
②事業No. 事業名		259.かめきたサンガ広場マルシェ・イベント事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率		府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

サンガスタジアムbyKYOCERAのオープンに伴い、京都サンガのホームゲーム時に、かめきたサンガ広場において賑わいの創出等を目的とした「かめおかecoマルシェ」を実施するべく、また、各市内イベント等で魅力的なマルシェを実施するべく、その立ち上げを支援するものである。令和元年度から令和3年度の3カ年で事務補助者（コーディネーター）の雇用や運営全般に対する補助を行い、令和4年度については、イベントに係る費用の一部を補助する。また、令和5年度以降は、必要に応じてイベントに係る費用の一部の補助及び各種イベント等の情報提供や後援・広報などを行い、自立を支援する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	年21回
	実績	京都サンガのホームゲーム17試合においてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	年20回
		達成度	95 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	19 %
R4	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	年20回
	実績	京都サンガのホームゲームにおいてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	年20回
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	39 %
R5	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	年20回
	実績	京都サンガのホームゲームにおいてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	年19回
		達成度	95 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	58 %
R6	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	20回
	実績	京都サンガのホームゲームにおいてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	21回
		達成度	20 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	78 %
R7	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	20回
	実績		
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	京都サンガのホームゲーム時に開催している「かめおかecoマルシェ」の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	エコマルシェの登録事業者数	30事業者以上
R3	実績 エコマルシェの登録事業者数	25
R4	実績 エコマルシェの登録事業者数	25
R5	実績 エコマルシェの登録事業者数	32
R6	実績 エコマルシェの登録事業者数	31
R7	実績 エコマルシェの登録事業者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの事業者に参加していただく必要があると考え、エコマルシェへの登録事業者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

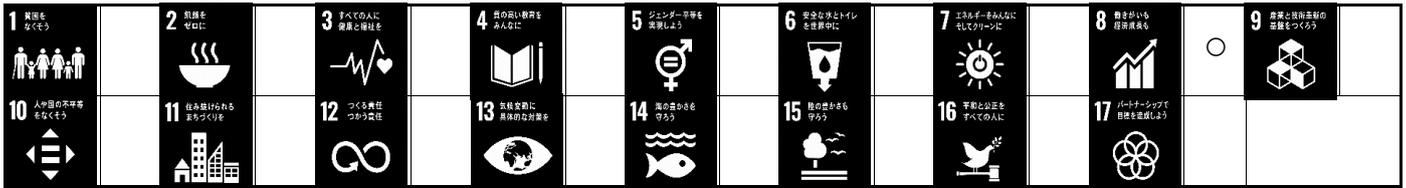
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	②南丹地域商業ガイドラインに基づく適正誘導及び商業拠点づくりへの支援					
②事業No. 事業名		260. 調和の取れた商業拠点の創出事業			事業実施期間	R3		～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率		-		府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「南丹地域商業ガイドライン」に定める中心市街地エリア内での商業施設の出店について、地域のまちづくりや地域経済へ貢献できるよう、適切な誘導を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	通年で実施	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 京都府が定めるガイドラインに沿って適切な誘導を常に行うことが調和の取れた商業拠点の創出につながることから、通年適切な対応ができたかを指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率	100%
R3	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （1件）
R4	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （1件）
R5	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （支援対象となる出店がなかった）
R6	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （支援対象となる出店がなかった）
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	京都府が定めるガイドラインに沿って適切な出店支援を通年実施することで、調和の取れた商業拠点の創出を推進できたかを確認する。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

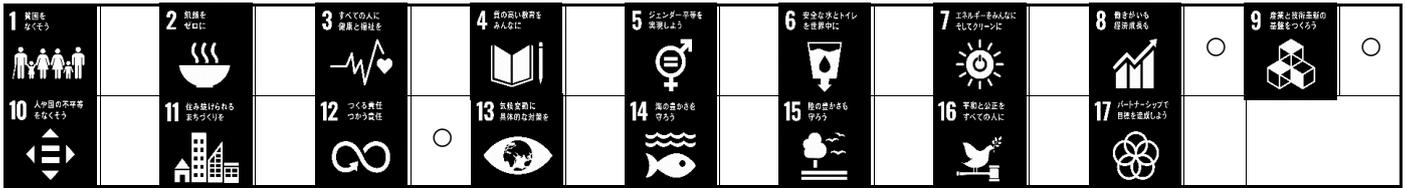
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)土地区画整備事業用地等の商業施設出店可能用地を把握し、中心市街地エリア内での適切な商業施設の誘導に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	③3. 小規模・中小事業者の支援				
②事業No. 事業名		261. 亀岡商工会議所事業補助金事業、中小企業支援事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市及び関係団体などの広報媒体を活用し、融資制度、補助制度の周知を図るとともに、亀岡商工会議所等を通じ、新規創業・新商品開発・販路開拓の伴走支援を行うことで、小規模・中小事業者の継続した事業への支援や地域ブランドの確立を推進する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②2件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	2,731,000	①5件 ②5件	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②2件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①4件 ②12件	
		達成度			90 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			38 %
R5	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②2件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	1,800,000	①0件 ②6件	
		達成度			25 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			43 %
R6	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	6,400,000	①6件 ②4件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,806,000	①7件 ②8件	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			63 %
R7	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	6,400,000	①6件 ②4件	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	小規模・中小事業者の事業支援や地域ブランドの確立を推進するため、亀岡商工会議所補助金事業で実際に支援した件数を指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①新商品開発支援により完成した商品数 ②販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	①25件 ②100%
R3	実績 ①新商品開発支援により完成した商品数 ②販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	①5件 ②100%(対象5社)
R4	実績 ①新商品開発支援により完成した商品数 ②販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	①4件 ②100%(対象12社)
R5	実績 ①新商品開発支援により完成した商品数 ②販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	①0件 ②100%(対象6社)
R6	実績 ①新商品開発支援により完成した商品数 ②販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	①7件 ②100%(対象8社)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	補助金の交付により新たに開発された商品の数により、地域ブランドの確立の推進度を確認する。 販路開拓支援で実際に販路開拓できたと実感できた割合を指標として確認する。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

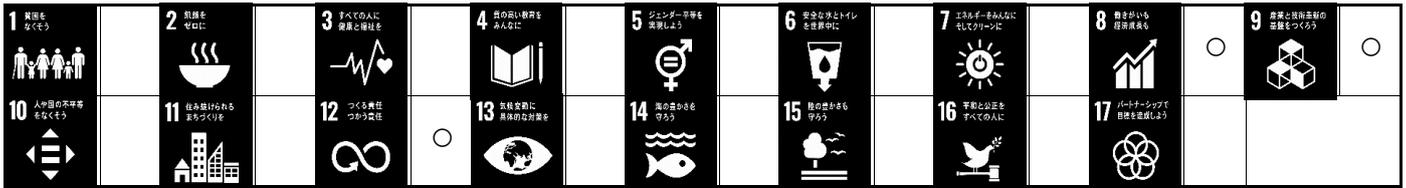
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 商店街団体等をはじめ市内事業者に支援制度等の情報発信を行うとともに、その内容理解を図ることで、その制度利用を促進することができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	㊦4. 産学官連携及び農商工連携の推進		
②事業No. 事業名	262. 亀岡商工会議所事業補助金事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

食料品製造業者による加工食品の生産・開発・販路づくりを支援し、亀岡の地域特性を生かした特産品開発や地域ブランドの確立を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	500,000	5者	
	実績	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	281,000	3者	
		達成度			60 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			12 %
R4	計画	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	500,000	5者	
	実績	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	200,000	2者	
		達成度			40 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R5	計画	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	1,000,000	2者	
	実績	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	500,000	1者	
		達成度			50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			30 %
R6	計画	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	1,000,000	2者	
	実績	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	500,000	1者	
		達成度			50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R7	計画	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	800,000	1者	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「かめおか食産業振興支援事業」による補助金の交付により亀岡の地域特性を生かした特産品の開発を推進するため、事業への参画事業者数を指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援した事業により完成した特産品の商品数	20件
R3	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	3件
R4	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	2件
R5	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	1件
R6	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	1件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	支援により実際に完成した特産品の商品数により地域ブランド確立の進捗度を確認する。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3)商店街団体等をはじめ市内事業者に支援制度等の情報発信を行うとともに、その内容理解を図ることで、その制度利用を促進を図りましたが、新型コロナウイルスの影響で事業実施に至らなかった案件があったことから計画を下回りました。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	①5.工業適地の情報発信	①6.企業立地への支援
②事業No.事業名		263.企業立地促進事業 264.企業立地奨励金等助成事業			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

優良企業の誘致による地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を目的として、京阪神地区をはじめ近畿圏・全国に企業進出に向けた情報発信を行うとともに、企業立地を促進するため企業立地奨励金、雇用促進奨励金、商工業振興公共下水道助成金を交付する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			80 %
R7	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市府市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	情報発信を行うことにより産業立地を促進するため、市ホームページ及び京都市府市町村企業誘致推進連絡会議が管理する京都市用地バンクの更新実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計50社
R3	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計47社
R4	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計47社
R5	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計53社
R6	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計56社
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	企業立地促進条例に基づく指定工場数を誘致企業数として、企業誘致の成果を確認する。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都府用地バンクの情報を定期的に更新し情報発信に努めたほか、京都府と連携した企業訪問活動により企業立地奨励措置をPRすることで企業誘致を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜		直通	25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	②7.企業ニーズの把握と信頼関係の構築		
②事業No.事業名	265.企業訪問事業、企業座談会事業				事業実施期間	R3	～ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

既存企業の市外への流出防止や市内雇用の拡大を目的として、企業訪問活動や企業座談会を通じて情報収集を行い、企業との信頼関係を構築するとともに、企業ニーズに迅速に対応することにより既存企業の定着促進に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	97,560	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	0	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	0	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	94,810	年1回
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市内立地企業との意見交換及び情報共有を目的として開催する企業座談会の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①20人以上/年 ②80%以上/年
R3	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①16人/年 ②75%/年
R4	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①25人/年 ②83%/年
R5	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①17人/年 ②80%/年
R6	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①10人/年 ②75%/年
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	市内企業との信頼関係を構築することを目的として企業ニーズを把握するため、より多くの事業者に企業座談会へ参加していただくことが必要であり、かつ、事業者にとって企業座談会に参加することに対する満足度が高くなければならないと考え、参加者数とアンケート結果を定量的な指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3) 新型コロナウイルス感染症の影響により人が集まることによる事業者側の懸念や、開催に関する周知方法の検討が課題として考えられる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人			25-5033	内線	3112

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	③8.付加価値の高い産業の創出 ③9.企業人材の育成・確保の支援
②事業No.事業名	266.産学公連携事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率 4.5%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

産学公連携の核となるセンターを創設して、京都先端科学大学の知識や技術を活用し、市内企業をはじめ多くの企業が参画することで企業間または大学との交流を通じて技術発展を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	産学公連携の方向性を確立する。	0	通年
	実績	令和4年1月12日に協定書を締結、名称をオープンイノベーションセンター・亀岡として令和4年度から事業開始に向けた方向性を整える。	0	通年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		10 %
R4	計画	オープンイノベーションセンター・亀岡の推進棟およびEVの実装・実習棟を建設し、EVIに関わる企業の参画、及びリカレント教育等を通じて企業の技術発展に寄与する。	220,000,000	通年
	実績	推進棟およびEVの実装・実習棟を建設工事が完了し、令和5年度の開所に向け準備を進めるとともに、経済団体の会議や施設見学を通じてOICKの周知に努めた。	214,446,637	通年
		達成度		85 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		35 %
R5	計画	R4年度の事業に加えて、オープンイノベーションセンター・亀岡のアグリ施設を建設し、農業や食品開発に関わる企業が参画し、さらなるセンターの活用を促し、技術発展に寄与する。	120,000,000	通年
	実績	スマートアグリハウスを建設、またR4年度に完成した実装・実習棟、試験路、推進棟の外部貸出や、施設を活用した研修や座談会等を実施し、企業の技術や知識習得の支援に努めた。	119,133,602	通年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	R4~R5年度に建設した施設、及びリカレント教育等で培ったノウハウを活かし、さらなる企業参画を図り、市内企業の技術発展に寄与する。	30,000,000	通年
	実績	スマートアグリハウスを1年間通して運用しノウハウの習得やモビリティ分野では事業者向けにEVにかかるリカレントを実施。また市内企業者に向けた各種セミナーを実施してノウハウ習得の支援や企業間マッチングによる新商品開発の支援に努めた。	30,000,000	通年
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	R6年度までに培ったノウハウを活かし、さらなる企業参画を図り、市内企業の技術発展に寄与する。	30,000,000	通年
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 企業訪問等を通じて、センターの魅力を伝えるとともに、各種研修をセンターで実施することで、市内企業へその魅力を広く知ってもらい、センターの利活用につなげる。

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	センターの利用企業及び利用人数	50社以上の利用・参加及び200人以上の利用
R3	実績 —	—
R4	実績 —	—
R5	実績 センターの利用企業及び利用人数	センター利用企業:142社 センター利用人数:733人
R6	実績 センターの利用企業及び利用人数	センター利用企業:202社 センター利用人数:305人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当センターを利用してもらうことが当該事業に対する魅力を知ってもらうことであることから利用数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	⑩10.観光資源の魅力向上 ⑩11.観光資源のネットワーク化の推進 ⑩15.スポーツ観光の推進 ⑩16.「亀岡まるごとスタジアム構想」の策定と推進
②事業No.事業名		267.274.277.観光資源ネットワーク化推進事業			事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率
						-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

国内外の観光客が安心して観光を楽しむことができるよう、三大観光をはじめ、「府立京都スタジアム」や「桂川舟運歴史体験・展示施設」といった新たな観光拠点のほか、本市の豊かな自然や農産物、歴史ある伝統文化のさらなる発掘と見直しを関係者との連携により推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営	2,700,000	①ブース出展1回以上 ②作成及び公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営	2,700,000	①1回 ②作成及び公開
	達成度			50 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			10 %
R4	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①1回 ②公開
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			30 %
R5	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	1,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			50 %
R6	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	800,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			70 %
R7	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

J1昇格を機に増加が見込まれるスタジアム来場者への観光PRを強化することで、その後の関係人口増加が期待できるため。また、滞在時間延長をねらい、グルかめナビのプロモーションを行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	年間観光消費額	70億円
R3	実績 年間観光消費額	42.7億円
R4	実績 年間観光消費額	63.7億円
R5	実績 年間観光消費額	70.3億円
R6	実績 年間観光消費額	79.8億円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光地のネットワーク化で滞在型の観光を進めることで、観光消費額の増額を目指すため。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) WEB広告の出稿等により、ターゲット層に向けたPR活動推進を図った。
進行上の課題や問題点	(R5) ターゲット層に応じたサイト内容の充実や検索方法の改善、サイトの魅力向上による閲覧数や自然検索数の増加を図る必要がある。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者		沼田 諒	直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①12.「光秀公のまち亀岡」の確立				
②事業No.事業名	268. 観光文化資源活用事業				事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

⑦事業の概要及び目的

大河ドラマ効果が一過性のものにならないよう、「光秀公のまち亀岡」としての魅力売り込む観光PR、地域のおもてなし力の向上など、持続的な観光振興施策を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等 ②光秀公のまち亀岡推進観光案内板設置	4,600,000	①開催回数:年2回 ②板面更新:3基
	実績	①第48回亀岡光秀まつり開催支援 ②光秀公のまち亀岡推進観光案内板設置	2,965,200	①開催回数:年2回 ②板面更新:3基
			達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %	
R4	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績	第49回亀岡光秀まつり開催、後援支援等	1,000,000	開催回数:年2回
			達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %	
R5	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績	第50回亀岡光秀まつり開催、後援支援等	3,300,000	開催回数:年2回
			達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %	
R6	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績	第51回亀岡光秀まつり開催、後援支援等	2,000,000	開催回数:年2回
			達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	80 %	
R7	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	-	開催回数:年2回
	実績			
			達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 丹波亀山城を築城し、現在の丹波亀山城下町一帯の礎を築いた元城主 明智光秀公を顕彰するとともに、市民参加型の本市春の一大イベントである亀岡光秀まつりへの支援や、明智光秀公の首塚が遺る谷性寺門前で開催される「丹波/亀岡ききょうの里」の後援を行っており、開催実績を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該イベントを契機として地域の他の光秀公ゆかりの地をはじめとする観光資源への誘客波及を図るものであり、市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) 新型コロナウイルス感染拡大が懸念されていた時期であったが、武者行列を300人規模(コロナ禍以前500人規模)で、またかめまるフェスタは感染防止を啓発しつつも大きな制限をかけることなく実施した。結果2万7千人を集客し、市内観光や観光イベントをコロナ禍以前の状態に戻していく契機となった。
進行上の課題や問題点	(R4) 3年ぶりの開催となったことからイベント運営に苦慮し、運営ノウハウの引継ぎについて課題が残った。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	社会教育係
担当者	竹内 一馬			25-5054	内線	3753

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①13.体験・滞在型観光の推進③		
②事業No.事業名		270.七谷川野外活動センター環境整備事業			事業実施期間	R3	～ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

七谷川野外活動センターは、豊かな自然環境にふれあうことができると共に、心身とも健全な青少年の育成と市民交流の推進を目的に設置されている。ツリーハウスなどの宿泊機能もあるため、適切な施設の管理を行うとともに、市内はもちろん市外からの利用客の増加を図り魅力ある施設を目指す。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	5,088,000	指定管理者との検討会の実施: 年1回
	実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限により、収益が落ち込み運営が厳しくなったため、地方創生臨時交付金を使いながら、安全に配慮した運営を行った。	4,240,000	指定管理者との検討会の実施: 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理		指定管理者との検討会の実施: 年1回
	実績	収益はコロナ禍以前に戻り、特に春から夏にかけてキャンプ利用が多かった。また、試合観戦のために訪れたサンガサポーターを誘致するため、炭や薪をサービスするなど利用者増加に向けて工夫した運営を行った。		指定管理者との検討会の実施: 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	4,313,000	指定管理者との検討会の実施
	実績	新型コロナウイルスの5類移行に伴い、余暇を過ごす選択肢が増えたことや地域での行事が盛んになったことで利用者(特にキャンプ利用者)が減少した。また、「3密」の回避や入場者数の制限など、利用者の安心安全な利用を図った。	4,295,473	指定管理者との検討会の実施: 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	4,313,000	指定管理者との検討会の実施
	実績	新型コロナウイルスの5類移行に伴い、余暇を過ごす選択肢が増えたことや地域での行事が盛んになったことで利用者(特にキャンプ利用者)が減少した。また、「3密」の回避や入場者数の制限など、利用者の安心安全な利用を図った。	4,174,744	指定管理者との検討会の実施: 年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	4,218,000	指定管理者との検討会の実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	七谷川野外活動センターは指定管理者が施設管理を行っているため、指定管理者との連絡を密にし、話し合いの場を設けるなど施設管理に関する検討の場が定期的な設けられたかを活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	七谷川野外活動センター利用人数の増加	年間2,000人増加
R3	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	9,513人
R4	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	13,322人
R5	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	13,055人
R6	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	11,719人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、七谷川野外活動センターを利用した人数が前年度より何人増えたかを定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	浅田 瑞木			25-5034	内線	3114

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①14.「森のステーションかめおか」の魅力の向上			
②事業No. 事業名		271.森のステーションかめおか推進事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「森のステーションかめおか」において、亀岡が誇る地域産業である天然砥石や研ぎ文化、職人による匠の技を活用した文化的知識及び技能の展示・提供の場として「匠ビレッジ 天然砥石と匠の技コーナー」の管理運営により観光誘客を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年7回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年7回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年3回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	開催回数:年2回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 当該施設は森のステーションかめおかの一構成要素として、地域産業及び伝統文化の常設展として展示運営を行うものであり、観覧機会の創出において運営実施を行うことそのものを活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組において観光誘客及び観光消費による地域経済等の活性化を目的とするものである。また、地域観光振興を図る上では本施設だけではなく、地域への周遊、波及が求められるものであり市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 日々の管理運営の他、子ども向けワークショップを展開し地域内外の誘客及び事業周知を行った。
進行上の課題や問題点	(R3) 地域での担い手(事業後継者)不足
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	樋口 裕子		直通	25-5002	内線	2233

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①14.「森のステーションかめおか」の魅力の向上②			
②事業No. 事業名	272. 交流会館附帯施設利用促進事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民の交流施設として供しており、館内に併設されている宿泊・貸館・スポーツクライミング施設の管理運営を行っています。宿泊施設「鳥の巣ロッジ」の増築やスポーツクライミング施設の改修等、利用促進を目的に整備を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	40,814,000	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	34,315,166	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	16,844,000	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	16,142,832	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	25,793,000	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	24,039,187	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	19,014,000	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	19,363,166	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討		
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	施設利用促進に関する協議と指定管理を念頭に置いた検討会議の開催回数を指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 2,000件 ②利用人数 7,000人 ③収入 6,000,000円
R3	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 1,989件 ②利用人数 6,961人 ③収入 5,495,116円
R4	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 3,257件 ②利用人数 8,197人 ③収入 6,978,390円
R5	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 3,176件 ②利用人数 9,116人 ③収入 6,738,840円
R6	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 3,601件 ②利用人数 10,600人 ③収入 6,423,195円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	付帯施設の利用件数・人数・収入を成果指標とする。
-----------------------	--------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	機構改革により、事業の概要及び目的を修正した。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	⑳17. 観光「亀岡」のPR ⑳20. メディアの活用の充実
②事業No. 事業名	278.283.情報発信事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡の新たな魅力づくりを進めるとともに、一般社団法人亀岡市観光協会や三大観光及び京都かめおか観光PR大使と連携し、SNS等の多様なメディアの活用により、京阪神・中部圏等への観光キャンペーン及び観光PRの実施を促進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動) 指標値	
R3	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000	3,000,000回	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	703,054	3,381,687回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000	3,000,000回	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	501,677	3,583,442回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000	3,000,000回	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	357,606	1,584,975回	
		達成度		53 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		52 %	
R6	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000	3,000,000回	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	837,386	943,303回	
		達成度		31 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		58 %	
R7	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数			
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 観光イベントや京都・亀岡観光PR大使が出演するイベントなどのweb広告の打ち出し回数を指標とする。
 (カウント方法: 広告インスペクタの活用)
 観光PR大使による情報発信は随時行う。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	観光入込客数、観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) R4に引き続き観光PR大使にイベント情報を提供し広報協力を呼びかけたほか、市内のイベントに参加いただき連携を図った。 (R4) 観光PR大使に随時チラシやポスターを活用したイベントPR等を依頼するほか、イベントに招待し体験していただくなど、連携を図るよう努めた。
進行上の課題や問題点	(R4) より効果的な各種広報媒体の活用や、観光PR大使と連携したPR方法を検討する必要がある。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みをい見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①18. 広域観光圏の情報発信強化 ②19. 国内外からの誘客
②事業No.事業名	279. 280.広域連携事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	1/2	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

京都丹波観光協議会、大丹波連携推進協議会、森の京都DMO等と連携した活動を通じて、亀岡の観光資源を一層効果的にPRし、観光誘客を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	—	①更新100回 ②2,000部配布
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	—	①更新95回 ②1,500部配布
		達成度		
		達成度(R3年度~R7年度累積)		17 %
R4	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	750,000	①更新100回 ②4,000部配布
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	990,000	①更新94回 ②10,000部配布
		達成度		
		達成度(R3年度~R7年度累積)		36.4 %
R5	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	1,000,000	①更新100回 ②6,000部配布
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	1,000,000	①更新100 ②10,000部配布
		達成度		
		達成度(R3年度~R7年度累積)		56.4 %
R6	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	0	①更新100回 ②8,000部配布
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	0	①更新100回 ②8,000部配布
		達成度		
		達成度(R3年度~R7年度累積)		76.4 %
R7	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	0	①更新100回 ②1万部配布
	実績			
		達成度		
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	各協議会で実施する①②SNSでのPR数、②パンフレット配布数を活動実績とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①240万人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,852人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	観光入込客数は、観光施策の検討・策定をするうえで、基本となる数値であり、本市における観光入込客数の動向を把握し、分析や他地域と比較することで、観光地としての本市の動向を把握する成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、PRキャンペーンやイベント等がほぼ実施できないなかでも、コロナ収束後に備えて定期的なSNS発信や、数少ないPR機会を有効活用してパンフレットを配布した。 スマートフォンをはじめとするデジタル媒体の利用率が年々上昇する中で、全国的なPRを図るべく、定期的なSNS発信を行うとともに、パンフレットを配布した。 (R4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、PRキャンペーンやイベント等がほぼ実施できないなかでも、コロナ収束後に備えて定期的なSNS発信や、数少ないPR機会を有効活用してパンフレットを配布した。
進行上の課題や問題点	(R3) 新型コロナウイルス感染症の影響を大きくうけ、インバウンドはほぼ見込めない状況である。 国内旅行については、きょうと魅力再発見キャンペーンなどにより、近畿近郊を中心に徐々に増えてきているが、新型コロナウイルス感染症前の状況にはまだまだ届かない状況である。 (R4) アフターコロナにおいてインバウンド誘客需要が大幅に回帰することが想定され、各団体との連携によりインバウンド向けのPR手段や内容の検討が必要である。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒		直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	②19.国内外からの誘客		
②事業No.事業名	281.観光客誘客事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

観光入込客数・観光消費額の拡大を目指し、関係機関や近隣都市と連携するとともに、ICT化を推進することにより外国人観光客をはじめ、首都圏や中部地方、京阪神からの誘客を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	703,054
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	501,677
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	357,606
		達成度	53 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	52 %
R6	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	837,386
		達成度	31 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	58 %
R7	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 観光イベントや京都・亀岡観光PR大使が出演するイベントなどのweb広告の打ち出し回数を指標とする。
(カウント方法: 広告インスペクタの活用)

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光入込客数、観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) インスタグラムやYouTubeの広告を、観光を検討している層に向けて発信し、需要アップに努めた。
進行上の課題や問題点	(R4) アフターコロナにおけるインバウンドの需要増加を意識し、さらに効果的な広報が行えるように努める。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	浅田 瑞木		直通	25-5034	内線	3114

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	220. メディアの活用の充実	
②事業No. 事業名		282. フィルムコミッション事業			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

京都亀岡フィルムコミッションとしてロケ誘致や取材協力などを行い、幅広い媒体に活用されることで、本市の魅力の向上を図り、誘客や経済の活性化につなげます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	2,000,000	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	1,312,100	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	2,180,000	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	2,077,444	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	2,103,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 ロケ誘致(取材協力)回数を指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.4億円
R6	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	観光入込客数・観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5)ロケーション誘致等を専門的な見地を持った事業者へ委託し、市内ロケ地情報やその他市内各地の魅力的な情報の収集発信に努めた。 (R4)JFCに加入し、各制作メディアへの情報発信に努めた。
進行上の課題や問題点	(R4)地域全体として受け入れ態勢を整え、ノウハウを有した地域事業者と連携することで、活用の幅を広げる。
変更した理由	(R3)観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者		沼田 諒	直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	③21. 観光地にふさわしい環境整備とホスピタリティの育成			
②事業No. 事業名		284. 観光案内板等整備事業			事業実施期間	～			
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

多言語表示による観光案内板などのサイン整備や観光マップなどの充実のほか、市内の無料Wi-Fiスポット整備個所の周知を図るなど、観光ホスピタリティの育成・向上を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替 ③多言語対応観光マップの配布	2,990,000	①看板整備1件、②道標・駒札建替2件、③100部
	実績	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替 ③多言語対応観光マップの配布	2,854,000	①看板整備1件、②道標・駒札建替2件、③100部
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	3,000	①配布部数100部 ②年5回
	実績	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	54,150	①配布部数100部 ②年0回
		達成度		50%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30%
R5	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	55,000	①配布部数1000部②年5回
	実績	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	4,500	①配布部数1400部 ②年0回
		達成度		50%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R6	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	4,125,000	①配布部数1000部②年5回
	実績	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	2,189,220	①配布部数100部 ②年0回
		達成度		50%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50%
R7	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	0	①配布部数1000部②年5回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

誰もが観光しやすい、観光客にやさしい観光地を目指すため、プッシュ型で情報発信を図る。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370人 ②63.8億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光地としての受け入れ態勢を整えることで、選ばれる観光地として選択肢に含めてもらい、関係人口及び交流人口の増加を目指すため。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R4) 現在配布している多言語対応観光マップの情報が古く、より需要に合わせた情報への更新が必要である。また、インターネットで情報を取得する層が増加していることを受け、電子書籍の形で発信できないか検討する。
変更した理由	(R4)アフターコロナにおけるインバウンド需要が増加していることから、コロナ禍を想定した指標では、現状との乖離が考えられるため。 (R3) 現在設置されている多くの道標は、整備から30年余りが経過する中で老朽化したものも多くあるが、インターネットや地図アプリの普及により、道標・駒札での情報発信からインターネットを活用した情報発信も検討していくこととする。 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	池田 真奈絵		直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	③22.市民主体の観光まちづくりの推進 ④23.観光関連団体の強化		
②事業No. 事業名	285. 協働による観光推進事業				事業実施期間	令和3年度 ~ 令和7年度		
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	1/2	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

観光振興ビジョンによる住民・民間団体の主体的な取組のさらなる促進及び、一般社団法人亀岡市観光協会等を中心とした推進体制の強化及び観光周遊促進を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営 ②観光レンタサイクル運営	3,847,000	①作成及び公開 ②貸出回数:1,200台
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営 ②観光レンタサイクル運営	3,847,000	①作成及び公開 ②貸出回数:1,043台
	達成度			94 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			19 %	
R4	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	①公開 ②貸出回数:1,300台
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	①公開 ②貸出回数:1,307台
	達成度			100 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			39 %	
R5	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	①公開 ②貸出回数:1,400台
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	2,100,000	①公開 ②貸出回数:1,099台
	達成度			90 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			57 %	
R6	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	①公開 ②貸出回数:1,500台
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	1,900,000	①公開 ②貸出回数:1418台
	達成度			94 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			76 %	
R7	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	①公開 ②貸出回数:1,600台
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度~R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

住民、民間団体の事業支援による本市観光振興を図るべく亀岡市観光協会と連携し事業を行っているところであり、京都サンガFCのJ1昇格を契機として亀岡市観光協会が作成した飲食店紹介サイト「グルかめナビ」公開状況及び観光周遊状況の定量測定として観光レンタサイクル利用状況を指標として設定する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①3,149,612人 ②79.8億円
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組において観光誘客及び観光消費による地域経済等の活性化を目的とするものである。また、地域観光振興を図る上で地域への周遊、波及が求められるものであり市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) 観光レンタサイクルの設置場所を従来の馬堀駅からより利用者の見込めるトロッコ亀岡駅に移設するとともに、利用料金の見直しを行い、事業効率の向上を図った。 (R4) 京都サンガFCホームゲームに併せ、市LINEに活用し情報発信したうえ、来場者に対しHPのQRコード付きノベルティを配布し周知を図った。 (R3) 京都サンガFCのJ1昇格を機に新規に作成したHPであり特に閲覧促進を行う必要があったことから、WEB広告発信によりターゲットを定めた周知啓発を行った他、京都サンガFCホームゲームに併せ、来場者に対しHPのQRコード付きノベルティを配布し周知を図った。
進行上の課題や問題点	(R5) ターゲット層へ向けたサイト内容の充実と魅力の向上を図り、閲覧数や自然検索数の増加を目指す必要がある。 (R3) Jリーグサポーターに向けた飲食店紹介を行うにあたり、民間が運営する既存の飲食店紹介サイトとの差別化を図る上で、コンテンツのブラッシュアップを行っていく必要がある。また、観光協会事業全般に係る問題として、前年実施事業に必ずしも囚われず、従前実施した事業やデータをもとに企画立案を行っていく組織体制構築を目指す必要がある。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者		堀 達郎	直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	124. 認定農業者と営農組織の育成		
②事業No.事業名	286. 農業経営改善計画の認定を実施				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

効率的かつ安定的な農業経営を行う農業者を育成するために、農業者が作成する農業経営改善計画の内容が亀岡市農業経営基盤強化促進基本構想に照らして適当と認められた場合に、その計画の認定を行い、当該計画の実現のために関係機関が支援を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値		
R3	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年6件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			24 %
R4	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年6件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			48 %
R5	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年4件	
		達成度			80 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			64 %
R6	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績			年11件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			100 %
R7	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 効率的で安定的な農業をするためには農業経営改善計画を作成して自らの経営分析等を行うことが重要であるため、新たに計画を作成しようとする農業者への支援件数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規の農業経営改善計画認定数	R3からR7までに合計25件
R3	実績 新規の農業経営改善計画認定数	6件
R4	実績 新規の農業経営改善計画認定数	6件
R5	実績 新規の農業経営改善計画認定数	4件
R6	実績 新規の農業経営改善計画認定数	11件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	農業経営改善計画を認定することで、当該農業者が取り組むべき方向性がはっきりして経営安定に資することとなるため、農業経営改善計画の新規認定数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)新規就農者が作成する「青年等就農計画」の有効期間が満了した者へ、次のステップとして農業経営改善計画の作成を積極的に働きかけた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	金村 匠		直通	25-5036	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	□24. 認定農業者と営農組織の育成
②事業No.事業名	287.集落営農育成強化助成事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

厳しい市場状況を勝ち抜き、農業経営を安定させるためには集落全体での農業経営体制を整えることが必要になります。こうしたことから、集落型農業法人を目指す組織等を対象に京力農場プランの作成に対する様々な援助、農業法人設立志向農業者、集落営農組織を対象に関係機関と連携のもと、各活動に対して必要な支援を実施します。なお、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和5年度以降は京力農場プランに代わって市町村での「地域計画」の策定が法定化されたことから、これまでの支援を継続していくため、全町(旧村)での計画策定を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値		
R3	計画	京力農場プラン検討会の開催	0	年3回	
	実績	京力農場プラン検討会の開催	0	3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	京力農場プラン検討会の開催	0	年3回	
	実績	京力農場プラン検討会の開催	0	2回	
		達成度		67 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		33 %	
R5	計画	地域計画に関する説明会の開催	0	年3回	
	実績	地域計画に関する説明会の開催	0	14回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		53 %	
R6	計画	地域計画に関する検討会の開催	0	年18回	
	実績			18回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		73 %	
R7	計画	地域計画見直しに関する検討会の開催	0	年3回	
	実績				
		達成度		%	
達成度(R3年度~R7年度累積)		%			

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 集落が作成した京力農場プランについて、京都府等の関係機関で内容を検討する京力農場プラン検討会の開催回数を指標とする。なお、令和5年度以降は、法改正に伴い地域計画の策定が法定化されたことから、全町(旧村)での策定及び見直しに関する説明及び検討会の開催回数を指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	(R3、R4) 京カ農場プランの承認数 (R5～R7) 地域計画の策定地区数	28件 (R3～R7累計) ※ R3、R4 5件/年 R6～ 18件
R3	実績 京カ農場プランの承認数	9件
R4	実績 京カ農場プランの承認数	7件
R5	実績 地域計画の策定地区数	0件
R6	実績 地域計画の策定	18件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	(R3～R4) 当該事業の目的を達成するためには、プランの作成、承認が必要になってくるため、承認数を指標に定める。 (R5～R7) 法改正に伴い全ての市町村に対して地域計画の策定が法定化されたことから、全町（旧村）数を指標に定める。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)各集落の営農組織等に地域の農業を保全していくことの重要性を説明し、プランの作成することの意義を周知した。 (R5)ブロックごとに説明会を開催するとともに、各町単位で開催される勉強会・研修会に参加し、法改正の内容について周知を図った。
進行上の課題や問題点	(R3)一部の営農組織の方々には、京カ農場プランを作成することの重要性などが理解してもらえず、さらなる丁寧な説明、周知が必要と感じる。 (R4)制度が変更となり、京カ農場プランが変わって地域計画というものを旧村単位を基本として作成していくこととなった。そのため、京都府と連携しながら地域へ周知する必要がある。 (R5)地域計画・目標地図の作成には、地域農業の現状を把握する農業委員・農地利用最適化推進委員の農地利用の最適化活動が重要であり、その活動の成果を元にした情報共有・連携が重要である。 (R6)策定に向けた地区との調整、農業委員・最適化推進委員との連携が十分ではないと感じた。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者		堀 達郎	直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	①25. 新規就農者への支援			
②事業No. 事業名		288. 農の担い手新規就農支援事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域農業の担い手を確保・育成するため、認定農業者等が新規就農希望者に対して行う農業の生産技術等の研修・指導に要する経費の一部を助成する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	1,250,000	5件	
		達成度			62.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			12.5 %
R4	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	1,475,000	6件	
		達成度			75 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			27.5 %
R5	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			47.5 %
R6	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	814,000	4件	
		達成度			40.7 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			55.3 %
R7	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	新規就農希望者に対する農業技術研修を実施し、補助金の交付対象となった認定農業者等の数(交付件数)を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規就農者の増加数	R3からR7までに合計30人
R3	実績 新規就農者の増加数	3人
R4	実績 新規就農者の増加数	5人
R5	実績 新規就農者の増加数	6人
R6	実績 新規就農者の増加数	4人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	地域農業の将来の担い手となるべき新規就農者の増加数を成果指標とする。
-----------------------	------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)研修生の受入れを検討している認定農業者に対し、本事業の内容を説明することにより、研修生受入れを促進した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	川勝 美咲			直通	25-5036	内線 3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	125. 新規就農者への支援		
②事業No. 事業名	289. 担い手確保・育成支援事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域農業の担い手となる認定農業者を育成するため、新規就農者に対して関係機関による巡回指導などを行い、農業への定着を図るとともに将来的に認定農業者となれるよう支援を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
	実績		2,491,000	年10回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 新規就農者の定着には経営の安定が不可欠であるため、関係機関が一体となって農業生産技術等を指導する定期巡回の実施回数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規就農者の定着率	95%以上
R3	実績 新規就農者の定着率	100%
R4	実績 新規就農者の定着率	98%
R5	実績 新規就農者の定着率	100%
R6	実績 新規就農者の定着率	100%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の主目標である新規就農者の定着率を成果指標とする。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都府南丹農業改良普及センターやJA京都、京都府農業会議と連携し、巡回指導及び必要に応じて個別指導を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	高木 遥香			25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	①26. 農福連携の推進			
②事業No. 事業名		290. 農業者と福祉事業所等のマッチング支援			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、農業と福祉の連携（農福連携）を推進し、多様な主体が農業に関わる環境作りのための関係者間の情報共有を図り、連携事業への支援を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携事業者の市立保育所・こども園への有機農産物導入	0	1件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	0	1件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携のマッチング支援	0	0件
		達成度		0 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R6	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績		0	0件
		達成度		0 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R7	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

農福連携の件数増加が環境づくりに直結することから、マッチング支援件数を指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	農福連携マッチング件数	各年度2件
R3	実績 農福連携事業者による市立保育所・こども園への有機農産物導入支援 地域農業者と福祉事業者による商品の共同開発	2件
R4	実績 農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	1件
R5	実績 農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	0件
R6	実績 農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	本市による支援によらないものも含め、農福連携の件数を増加させることが成果と考えられるため、マッチング件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者		金村 匠	直通	25-5036	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②27. 農地集約化の推進		
②事業No. 事業名	291. 農地中間管理事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	10/10	府補助率		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

平成26年7月に農地中間管理機構が設立されたことにより、市町村では調整等の一部業務の委託を受け、事業の推進を図っています。農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積を推進するため、事業の受付窓口に関する業務、集積契約の支援を行っていきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	連絡調整会議の開催件数	0
	実績	連絡調整会議の開催件数	0
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	連絡調整会議の開催件数	0
	実績	連絡調整会議の開催件数	0
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	連絡調整会議の開催件数	0
	実績	連絡調整会議の開催件数	0
		達成度	50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	50 %
R6	計画	連絡調整会議の開催件数	0
	実績		2回
		達成度	33 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	93 %
R7	計画	連絡調整会議の開催件数	0
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	担い手への農地集積を促すため、当該事業において各関係機関に意見を聴取する場である連絡調整会議の開催回数を指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	事業を通じて集積された農地面積	150ha
R3	実績 事業を通じて集積された農地面積	13.3ha
R4	実績 事業を通じて集積された農地面積	66.5ha
R5	実績 事業を通じて集積された農地面積	273.8ha
R6	実績 事業を通じて集積された農地面積	10.9ha
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業は、農地を担い手農業者に集積することが目的であるため、集積面積を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	<p>(R3)担い手新規就農者へ積極的に事業の周知や案内等を行った。手続きの中で借り手と貸し手に丁寧に連絡を取り、手続きが遅れないよう努めた。</p> <p>(R4)令和4年度に関しては、大規模な集積事案が5件あったため、それぞれの借り手となる法人の代表者等と土地所有者との調整に非常に気を配った。細かい調整を必要とされる場面も多々あり、その都度確認しながら進めた。</p> <p>(R5)大規模な集積事案が3件あったため、代表者等と土地所有者との調整・事務処理に非常に気を配った。細かい調整を必要とされる場面も多々あり、その都度確認しながら進めた。</p> <p>(R6)担い手への集積を高めるため、地元説明や、担い手への事業説明を行い、農地の集約集積を進めた。</p>
進行上の課題や問題点	<p>(R3)大規模な集積の手続きを進めている集落があり、集落内において土地所有者等に説明が行われていたが、合意形成が取れず予定とおりに手続きが進まなかった。</p> <p>(R4)大規模な集積を行う中で、集積の対象となる農用地について過去に別の事業で貸借が行われたままの状態であったりする農用地があり、事前にもう少し細かく点検を行うべきであったと感じた。</p> <p>(R5)大規模な集積を行う中で、集積の対象となる農用地について細かく点検を行い、事前の調整等を行い事務をより円滑に行うことで事務負担を軽減できると感じた。</p> <p>(R6)新規就農者や新規参入者の離農を防ぐため、担当者間同士で情報の共有を行うことや、他の係・行政機関と整合性を図るための情報共有が少ないように感じた。</p>
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	国営事業係
担当者	小出 清史			直通	25-5037	内線 3172

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②28.ほ場整備の推進		
②事業No.事業名		No.292.国営緊急農地再編整備事業 亀岡中部地区			事業実施期間	H26 ~ R8(予定)		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助事業	国補助率	66.66%	府補助率 17.00%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		<input type="checkbox"/>						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	

⑦事業の概要及び目的

<p>桂川右岸地域の未整備田を対象に国営緊急農地再編整備事業の導入により、土地基盤整備を広域的に取り組み、生産性の向上と農業経営の合理化や、担い手への農地の利用集積を促進し、耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図り、亀岡農業の再生に取り組みます。</p> <p>対象工区：本梅工区、佐伯工区、曾我部工区、千代川工区、桂川西工区、余部・安町工区</p>

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、曾我部工区、千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区)	1,500,000,000	
	実績	①換地作業 ②面整備(本梅工区(西加舎)A=3.3ha、曾我部工区A=15.4ha)	1,500,000,000	
	達成度			90 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)			7 %
R4	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、曾我部工区) ③仮設、準備工事(桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,200,000,000	
	実績	①換地作業(千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区) ②面整備(本梅工区、曾我部工区) ③仮設、準備工事(桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,200,000,000	
	達成度			100 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)			21 %
R5	計画	面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,784,000,000	
	実績	①換地作業(千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区) ②面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、千代川工区) ③準備工事(余部・安町工区)	2,784,000,000	
	達成度			100 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)			59 %
R6	計画	面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	3,064,000,000	
	実績	①換地作業(千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区) ②面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、千代川工区、余部・安町工区)	3,064,000,000	
	達成度			100 %
	達成度(R3年度~R7年度累積)			63 %
R7	計画	①換地処分(本梅工区) ②面整備(曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,705,000,000	
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	桂川西工区、千代川工区、余部・安町工区においてほ場整備工事が発注されている。今後、本梅工区において換地処分に向けて確定測量を予定している。また、桂川西工区以外については、埋蔵文化財調査との調整を図りながら早期の工事完成に努める。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①工事未着手工区の早期の工事発注。 ②亀岡中部地区の早期の工事完成。	①換地計画原案の同意徴集 100% ②亀岡中部地区 工事完成率 100%
R3	実績 ①換地計画原案作成に向けた従前地調査の実施。 ②工事完了実績(8.3ha)	①従前地調査作業 90% ②全体の工事完成率 33%
R4	実績 ①換地計画原案の作成、同意徴集(4工区/6工区) ②工事完了実績(25.4ha)	①換地計画原案同意徴集率 67% ②全体の工事完成率 42%
R5	実績 ①換地計画原案の作成、同意徴集完了(6工区/6工区) ②工事完了実績(36.3ha)	①換地計画原案同意徴集率 100% ②全体の工事完成率 52%
R6	実績 ①換地計画原案の作成、同意徴集完了(6工区/6工区) ②工事完了実績(37ha)	①換地計画原案同意徴集率 100% ②全体の工事完成率 63%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	工事未着手工区(3工区)において換地計画原案の同意徴集が全て完了した。 現在、桂川西工区、千代川工区、余部・安町工区において工事発注済みであるので、早期の完成に向けて地元役員と協力して取組んでいく。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	国営事業係
担当者		小出 清史	直通	25-5037	内線	3172

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[2]28.ほ場整備の推進
②事業No.事業名		No.293.農地中間管理機構関連農地整備事業 神地地区			事業実施期間	令和3年度 ~ 令和10年度
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業	国補助率	62.5%	府補助率 20.0~27.5
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

当該地区については、中山間地域であり、狭小な農地、道水路も未整備の状態であるため営農の機械化が進まず、農業者も高齢化が進んでいるため、農地が荒廃の危機にあります。今回、区画整理を実施することで、区画形状の拡大、農道及び排水路の整備を行うことで、農業生産性の向上を図るとともに、担い手への集積を進める。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①実施計画策定 ②換地等調整	12,000,000
	実績	①実施計画策定(現地調査、基準点測量) ②換地等調整(登記簿調査、公図調査等)	1,250,000
		達成度	10%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	1%
R4	計画	①実施計画策定 ②換地等調整	11,700,000
	実績	①実施計画策定 ②換地等調整	7,931,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	7%
R5	計画	実施設計、境界確定	0
	実績	土地改良法手続き、事業採択申請	0
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	17%
R6	計画	実施設計、境界測量、換地計画原案作成	60,000,000
	実績	実施設計、境界測量、換地計画原案作成	90,677,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	25%
R7	計画	換地計画原案の同意徴集、ほ場整備工事	40,185,000
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 実施計画、換地計画等、事業計画期間内での整備を目指して、行政関係機関並びに地元関係役員と協議、調整を進めていく。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	当該地区の工事完成	工事完成 100%
R3	実績 ①現地調査、基準点測量等の実施 ②登記簿調査、公図調査等の実施	工事完成 0%
R4	実績 ①調査設計業務、測量業務、環境調査等の実施 ②換地計画素案の作成等の実施	工事完成 0%
R5	実績 土地改良法手続き、事業採択申請	工事完成 0%
R6	実績 実施設計、境界測量、換地計画原案作成	工事完成 0%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の取組みの達成度を上げるためには、早期の換地計画原案の同意徴集を行う。このためには、地元役員と関係機関が協力し、課題解決に向けて取り組んでいく。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	課	農業委員会事務局	係	
担当者	川勝 裕輝	直通	25-5059	内線	4132

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②29. 耕作放棄地の利用促進				
②事業No. 事業名		294. 農地パトロール調査			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	定額	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

農業者の高齢化や担い手不足により、農地の保全と有効利用が年々困難になり、遊休荒廃化の危機が進行しています。国の施策である農地の有効活用を図るためには、農地の現状を的確に把握した上で、所有者への意向確認を行い、各地域の実情に応じたきめ細かな対策を地域の農業者、農業団体と力をあわせて行う必要があります。上記のため、農地法第30条で規定された「利用状況調査」を兼ね、農地パトロール調査を実施するものです。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回	
	実績	農地パトロール調査の実施	1,219,051	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回	
	実績	農地パトロール調査の実施	1,321,816	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回	
	実績	農地パトロール調査の実施	1,116,286	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回	
	実績	農地パトロール調査の実施	1,424,581	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	耕作放棄地解消に向け、毎年度、8月頃に農地パトロール調査を実施する。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内の耕作放棄地の解消	年間 解消面積 1ha
R3	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 4ha
R4	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 5ha
R5	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 6ha
R6	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 7ha
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	令和3年度から令和7年度の5年間にかけて、毎年1ha、5年間で計5haの耕作放棄地の解消を目指す。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	市内の全農地を対象に農地パトロール調査を実施し、今後の対応について、農業関係団体(営農・農家組合、土地改良区)等と協議調整を行い、耕作放棄地の所有者等に今後の利用意向を確認するため、調査書を送付し、農地中間管理事業の利用を希望される所有者等に対しては、農地中間管理機構に情報提供しました。また、農地に復元することが困難な農地は非農地判断し、耕作放棄地の減少に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者	坂根 さなえ			25-5183	内線	3175

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②30. 農業用施設の維持管理の促進 ②32. 自然災害などに対する意識の啓発			
②事業No.事業名	295.298.土地改良施設整備事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	市の事業外		国補助率	0%	府補助率	0%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域の活動組織による農地や水路などの施設の適正な管理体制を強化し、維持管理及び整備改修の促進を図る。
京都府土地改良事業団体連合会が実施している土地改良施設の適正化事業や会員支援事業に係る要望量の調査及び施設診断等に関する地元支援。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等)適正化事業及び会員支援事業(次年度要望量調査等)
	実績	25,332,996円(市負担無し)	施設診断(10箇所実施)適正化事業(3箇所実施)会員支援事業(11箇所実施)
	達成度	達成度(R3年度～R7年度累積)	100 % 20 %
R4	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等)適正化事業及び会員支援事業(次年度要望量調査等)
	実績	4,393,125円(市負担無し)	施設診断(14箇所実施)適正化事業(1箇所実施)会員支援事業(2箇所実施)
	達成度	達成度(R3年度～R7年度累積)	100 % 40 %
R5	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等)適正化事業及び会員支援事業(次年度要望量調査等)
	実績	25,613,104円(市負担無し)	施設診断(13箇所実施)適正化事業(3箇所実施)会員支援事業(1箇所実施)
	達成度	達成度(R3年度～R7年度累積)	100 % 60 %
R6	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等)適正化事業及び会員支援事業(次年度要望量調査等)
	実績	14,477,000円(市負担無し)	施設診断(9箇所実施)適正化事業(2箇所実施)会員支援事業(2箇所実施)
	達成度	達成度(R3年度～R7年度累積)	100 % 80 %
R7	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等)適正化事業及び会員支援事業(次年度要望量調査等)
	実績		
	達成度	達成度(R3年度～R7年度累積)	% %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	農業用施設の管理団体等の京都府土地改良事業団体連合会実施事業に関する要望量をまとめ、施設診断により土地改良施設の状況を把握し、計画的に整備改修を進める。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	京都府土地改良事業団体連合会亀岡支部の活動として総会を年2回、委員会を年2回、監査を年1回開催し、農業用施設の管理団体等との連携を図る。	総会の開催(年2回) 委員会の開催(年2回) 監査の開催(年1回)
R3	実績 総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R4	実績 総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R5	実績 総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R6	実績 総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	農業用施設の管理団体等の要望を調査し計画的に整備改修を進めることが必要であるため、日常から管理団体等と連携を図る。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者	菱田 尚志		直通	25-5183	内線	3175

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	31 防災減災対策の推進				
②事業No. 事業名	296.農村地域防災減災事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	100%	府補助率	0%		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、防災重点農業用ため池の劣化状況評価を実施すると共に、農業用ため池の改修促進による安全性の向上と長寿命化を進め、災害リスクの軽減を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	5,924,600	32箇所
	実績	防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	5,924,600	32箇所
	達成度			100 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施 ②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	①16,555,000 ②20,009,000	①66箇所 ②1箇所
	実績	①防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	①14,191,100	①66箇所
	達成度			50 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			30 %
R5	計画	②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	20,009,000	1箇所
	実績	②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	20,009,000	1箇所
	達成度			100 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			50 %
R6	計画	-	-	-
	実績	-	-	-
	達成度			- %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			50 %
R7	計画	③農業用ため池の廃池工事計画の策定(調査測量設計業務の実施)	10,000,000	1箇所
	実績			
	達成度			%
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

劣化状況評価の結果を基に防災重点農業用ため池の整備計画を立案し、防災重点農業用ため池の整備を進める。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	防災重点農業用ため池の整備計画の立案を行い、整備を進める。	劣化状況評価の実施 100% 計画立案、整備 30%
R3	実績 防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	劣化状況評価の実施 30%
R4	実績 防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施、計画立案	劣化状況評価の実施 100%
R5	実績 農業用ため池の改修計画の策定（調査測量設計業務の実施）	調査測量設計業務の実施 100%
R6	実績 -	-
R7	実績 農業用ため池の廃池工事計画の策定（調査測量設計業務の実施）	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の取組みの達成度を上げるためには、早期の計画立案、整備実施が必要であるが、事業完了までは長期間となるため、計画立案、整備事業実施箇所を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R7) 府の予算割り当て上の理由により、R7年度計画の変更を行った。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者	花房 英璃沙			25-5183	内線	3174

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	② 32.自然災害などに対する意識の警告				
②事業No.事業名	297.農業水路等長寿命化・防災減災事業				事業実施期間	H30		～	R5	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	100%		府補助率	0%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

安心安全マップ(ハザードマップ)を作成し、ため池決壊時における氾濫区域及び、避難場所や避難経路の情報共有を行い、意識の啓発を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	23,804,000	22池 (115池中69池実施済)
	実績	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	8,656,000	8池 (115池中77池実施済)
		達成度		36 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		17 %
R4	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成(R3残池)	15,148,000	14池(115池中77池実施済)
		防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	15,000,000	12池(115池中77池実施済)
	実績	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成(R3残池)	15,148,000	14池(116池中91池実施済)
		防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	14,465,000	12池(116池中104池実施済)
		達成度		100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)		69 %		
R5	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	15,000,000	12池(116池中104池実施済)
	実績	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	14,465,000	12池(116池中116池実施済)
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		100 %
R6	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	現地踏査により、浸水想定範囲を確定させる。また、安心安全マップ(ハザードマップ)の完成を目指し、土地改良区や自治会と調整し、ワークショップを開催する。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	全防災重点農業用ため池の安心安全マップの作成・配布	100%
R3	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	67%
R4	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	90%
R5	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	100%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、ワークショップの地元調整や安心安全マップ(ハザードマップ)を配布を早期に行う。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山本 一圭		直通	25-5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[2]33. 家畜伝染病への対応	
②事業No. 事業名		299. 家畜伝染病の予防			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

鳥インフルエンザや豚熱について、日常から京都府との確実な情報共有を行い、万が一発生した場合の被害を最小限に抑制できるよう、京都府との連携による対応体制の構築を強化します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	20 %
R4	計画	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	40 %
R5	計画	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	60 %
R6	計画	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度~R7年度累積)	80 %
R7	計画	①小規模家畜飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 毎年10月ごろ、京都府と共同で養鶏場を巡回し、必要に応じて指導することで鳥インフルエンザの予防に繋げる。
 肉牛・乳牛農家が実施する予防接種に係る費用の一部を補助することで、伝染病の発生を予防する。
 近隣の都道府県で鳥インフルエンザ・豚熱等の家畜伝染病が発生した場合は、京都府との情報共有を確実にし、必要な対策を行う。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R3	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R4	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R5	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R6	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	近隣の都道府県で鳥インフルエンザ等が発生した場合、京都府との情報共有を徹底し、その後の対応についての協議を行うことになる。万が一亀岡市内で発生した場合の対策を確認するとともに、亀岡市内への持ち込みを防ぐために必要な対策を京都府と協力して行う。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 南丹家畜保健衛生所や南丹広域振興局が定期的に発行する、日本全国で発生する家畜伝染病の情報を確認し、京都府近隣で発生した場合などには、十分な危機感を持って京都府との連携を密にする。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山末 達也		直通	25-5035	内線	3155

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[3]34. 水田を有効に活用した農業の多様化				
②事業No. 事業名		300. 亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定、経営所得安定対策等事務事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	-	府補助率	10/10	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

米の販売戦略や需要予測に基づき、生産者・生産団体が、主体的に取組む生産計画の策定と地域条件を活かした農地の有効利用を促進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,267,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,266,120	策定 年1回 変更 年1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,260,299	策定 年1回 変更 年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,527,049	策定 年1回 変更 年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	3,346,903	策定 年1回 変更 年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 毎年度、策定している水田収益力強化ビジョンの策定・変更実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	水田面積に対する、主食用水稲作付率	60%以下
R3	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	61.23%
R4	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	59.71%
R5	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	58.37%
R6	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	58.55%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、水田における転作面積を確保することが必要であるため、主食用水稲の作付率の設定を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 毎年11月頃に開催している亀岡地域農業再生協議会総会において、各営農組合代表に対し次年度の主食用水稲の作付率目標を提示し、次年度の作付配分の協力を依頼します。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者		荒美 大作	直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	③35. 亀岡産農産物の高付加価値化 ④38. 堆肥の活用	
②事業No. 事業名	301.305. 有機農業推進事業				事業実施期間	R3 ~ R7	
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市元気農業プランに基づき、有機農業などの環境にやさしい循環型農業への支援を行います。耕種農家と畜産農家との連携による畜産堆肥の活用促進、化学農薬及び肥料を使用しない有機農業の推進を通じ、将来世代にわたり持続可能な農業を構築し、農業生産者の所得向上と自然環境の保全の両立を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①有機JAS認証取得支援制度創設 ②保育所・こども園給食への有機農産物提供開始	714,595	①②ともに開始
	実績	①有機JAS認証取得支援制度創設、運用開始(助成件数 5件) ②保育所・こども園給食への有機農産物提供開始(3園)	465,980	①創設 ②開始
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①市立小学校の給食への有機米提供開始 ②有機農業推進実施計画策定(R5~7)	7,074,000	①1校 ②策定
	実績	①保津小学校の給食への有機米提供(74回) ②有機農業推進実施計画策定(R5~9)	9,510,954	①1校 ②策定
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①小学校・保育所・こども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加	15,053,000	①2校・5園 ②10人
	実績	①有機米(保津小61回、全小学校21回、全保育所12回)、有機野菜(全小学校6回、保育所12回) ②有機JAS認証者数 7組	22,359,113	①18校・8園 ②7人
		達成度		85 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		95 %
R6	計画	①小学校・保育所・こども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加	36,828,000	①4校・7園 ②13人
	実績	①有機米(保津小3回、全小学校77回、全保育所12回)、有機野菜(全小学校3品目延82回、4保育所等12回) ②有機JAS認証者数 7組	32,660,048	①16校・8園 ②7人
		達成度		77 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		85 %
R7	計画	①小学校・保育所・こども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加	47,024,000	①6校・8園 ②16人
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	有機農業の市内への浸透を図る指標として、給食への有機農産物提供学校数・保育所・こども園数及び市内での有機JAS認証取得者数を指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	小学校給食の使用米に占める有機米比率	毎年度対前年度比増
R3	実績 有機米づくりの試行実施	0%
R4	実績 保津小学校の給食への有機米提供(74回)	0.65%
R5	実績 小学校給食への有機米提供(保津小61回、全小学校21回)	16.47%
R6	実績 小学校給食への有機米提供(保津小3回、全小学校77回)	52.4%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	有機農業推進の主要施策として学校給食への有機米提供増加を主要施策としていることから、小学校での有機米導入比率を指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R6)有機米生産者数の増加に伴い、提供数も着実な増加を見せた。収量の増加に向け、勉強会や生産者同士の意見交換会を開催した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	高木 遥香			25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	③35. 亀岡産農産物の高付加価値化		
②事業No. 事業名		302. 農の6次産業化			事業実施期間	R3	~ R7	
③新規・継続		継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡産農産物の高付加価値化を目的として、「亀岡市元気農業プラン」に基づき、農業と商業、工業、観光産業などとの連携による6次産業化を推進します。生産者等の所得増だけでなく、生産者と消費者の交流の機会が増えることによる生産者や関連事業従事者の意欲維持・向上につながることを期待されます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	霧の芸術祭と連携した有機農産物のPR	2,736,000	2回
	実績	霧の芸術祭主催ボンボンマルシェでの有機農産物PR	2,559,159	2回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	2,985,827	3回
	実績	ボンボンマルシェでの市内農産物のPR、おばちゃんの料理塾の開催、アグリフェスタの開催、市内農産物を使用したスープレシピの開発	3,155,505	7回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	1,460,000	3回
	実績	トークカフェ、「食」にひと手間講座、食フェスの開催	1,409,990	5回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	1,776,285	3回
	実績	「食」にひと手間講座、食フェスの開催、アグリフェスタの開催	1,756,755	3回
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	1,354,150	3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 商業、観光、芸術分野と連携したイベント等への出展等により、本市産農産物のPRを行うことを指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内農産物を使った新商品開発件数	2件/年
R3	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	2件
R4	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	3件
R5	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	2件
R6	実績 市内農産物を使った新商品開発件数(マクメロジャム、かき氷ソース)	2件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	6次産業化により市内農産物の活用・消費拡大を目指すことが目標であることから、新商品開発件数を指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山末 達也			25-5035	内線	3155

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]36. 特産品の生産振興	
②事業No.事業名		303.特産品振興事業			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率 1/2
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立など、消費者ニーズに対応できる生産・流通・販売システムの確立を支援します。また、ふるさと納税の返礼品として地元産品の活用を推進します。
京野菜、丹波大納言小豆など京都丹波ブランド特産品の生産振興と販路拡大を図るため、関係機関等と連携し生産者を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,170,000	780,000㎡
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,285,135	856,757㎡
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,373,128	915,419㎡
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,270,885	847,257㎡
		達成度		93.1%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		58.6%
R6	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,165,614	777,076㎡
		達成度		85.4%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		75.7%
R7	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 当該年度における、販売用小豆の作付面積を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	ブランド産地の指定期間の更新 ・R3:京みず菜、京 夏ずきん、えびいも、祝の指定期間更新 ・R4:聖護院かぶ、丹波くりの指定期間更新 ・R5:賀茂なす、紫ずきん、聖護院だいこんの指定期間更新 ・R6:京みず菜、京 夏ずきん、えびいも、丹波くり、祝の指定期間更新 ・R7:聖護院かぶの指定期間更新	適宜更新
R3	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	京水菜、京 夏ずきん、えびいも、祝の指定期間の更新
R4	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	聖護院かぶの指定期間の更新
R5	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	賀茂なす、紫ずきん、聖護院だいこんの指定期間の更新
R6	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	京水菜、京 夏ずきん、えびいも、祝の指定期間の更新
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	公益社団法人京のふるさと産品協会(ブランド認証事業)を通じて、府内産農林水産物のブランド認証事業を推進するため、生産から販売に至る一貫した取組を進める必要があることから、生産者団体の主体的な取組を基礎に、関係機関が有機的に連携しながら同事業の効率的な実施に努めます。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都農業協同組合と連携し、ブランド認証に必要となる資料の収集、提出を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山本 一圭		直通	25-5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]37. 亀岡牛の安定供給体制の強化	
②事業No.事業名		304.畜産振興事業			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

食肉センターにおけるHACCP(Hazard Analysis and Critical Control Points:ハサップ)による衛生管理手法の導入や、と畜頭数の増加による亀岡牛の安定供給体制の強化を推進するため、老朽化した設備の修繕を進めるなどの取り組みにより亀岡牛ブランドのさらなる振興と消費拡大を図ります。さらに、畜産農家の飼養環境等の充実を図るため、畜産糞尿の処理を行う土づくりセンターの施設・機械を整備するとともに、有機農業やオーガニック農業などに使用できる堆肥を研究し、自然循環型農業における土づくりの実践に向けて取り組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年10回②年1回 ③年2回④年1回	
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②11,985,919 ④700,000	①年10回②年1回 ③年2回④年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②33,015,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回	
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②33,019,550 ④700,000	①年5回②年1回 ③年2回④年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(農林業フェスタ(仮称)での周知活動)	②34,846,000	①年4回②年1回 ③年1回	
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(食フェスタでの周知活動)	②33,101,035	①年4回②年1回 ③年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回	
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタでの周知活動)	②22,715,000	①年4回②年1回 ③年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	3か月に1回のペースで開催されるHACCP推進会議における協議を元に、優先順位の高いものから修繕等の取組を進めて亀岡牛の安定供給体制を強化する。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①830頭 ②6,000人
R3	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①742頭 ②5,000人
R4	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①722頭 ②6,000人
R5	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(食フェス)への来場者数	①648頭 ②3,500人
R6	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(食フェス)への来場者数	①594頭 ②4,000人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	<p>亀岡牛の安定的な供給体制強化の取り組みにおける成果として、と畜頭数の推移が明確な指標となることから、亀岡市食肉センターのと畜頭数を成果指標に設定した。</p> <p>また、亀岡牛ブランドの振興にあたり、アグリフェスタと肉フェスタの2つのイベントが最も効果的に広報を行える機会であることから両イベントの来場者数を成果目標に設定した。</p>
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	<p>(R4) 亀岡牛の安定的な供給体制強化のためには、関係者全員が一丸となって取組を進める必要があることから、HACCP推進会議において、食肉センター管理組合や中丹西保健所の職員と連携しHACCPの導入に向けて協議を行ってきた。</p> <p>また、アグリフェスタにおける広報活動や肉フェスタの開催により亀岡牛のPRを行った。亀岡牛は府外でも高く評価され、需要に対して供給不足感があるため、「亀岡牛安定供給体制推進事業」で亀岡牛のと畜頭数に応じた額を助成するなど、必要な対策を取るとと畜頭数の確保と安定的な供給体制の確立を目指していく。</p>
進行上の課題や問題点	<p>(R4) 亀岡市食肉センターは建設から20年以上が経過し、様々な設備の老朽化が進んでいる。設備が故障するとと畜への悪影響は避けられないため、HACCP推進会議における協議で設備修繕の優先順位をしっかりと確認し、必要な修繕を素早く行っていかなければならない。</p>
変更した理由	
その他	<p>(R5) 亀岡牛ブランド広報活動への来場者数がR4と比べて大きく減少しているが、これは、肉フェスタ・アグリフェスタの2イベントが食フェスとして1つのイベントに統合された影響による。なお、1イベントあたりの来場者数は増加している。</p>

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者		高木 遥香	直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]39. 農産物直売所の支援			
②事業No. 事業名		306. 食農ブランド事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地産地消を進めるための大切な拠点である「農産物直売所」を広く市内外の方に知っていただき、度々足を運んでいただけるファンを増やすことが、結果として亀岡産農産物の消費拡大と生産者の所得向上につながるものと考えます。安全・安心な亀岡産農産物や直売所を知っていただくための機会として「アグリフェスタ」を開催し、情報発信につとめます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	720,000	1回
	実績	「アグリフェスタ」の開催	720,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	720,000	1回
	実績	「アグリフェスタ」の開催	720,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	「食フェス」の開催(年1回)	1,200,000	1回
	実績	「食フェス」の開催(年1回)	1,200,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	1,542,000	1回
	実績	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	1,540,500	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	1,120,000	1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「アグリフェスタ」当日だけでなく、開催後に直売所にも実際に足を運んでいただけるような朝市ファンを増やすため、直売所マップの配布やスタンプラリーの開催など今後につながる手法を工夫しながら、年1回開催することを目標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	50%
R3	実績 参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	43%
R4	実績 参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	69%
R5	実績 参加者アンケート結果による「非常に満足・満足」の割合	94%
R6	実績 アンケートツールの不具合により、結果の集計ができなかった。	—
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地産地消の取り組みを進め、亀岡産農産物の消費拡大と農業者の所得向上につなげるためには、「アグリフェスタ」当日だけでなく開催後に直売所に足を運んでいただくことが大切であることから、「今後直売所を利用したい」と思われる参加者の割合を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	岡本 英明			25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	4 5	具体的施策No. 施策名	④40. 有害鳥獣捕獲の推進 ④45. 有害鳥獣捕獲による森林被害対策の推進
②事業No. 事業名		307.312.鳥獣対策事業			事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分	補助	国補助率	40% 府補助率 50%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

鳥獣の保護と自然との調和を基本に、農林水産物被害及び生活環境被害を防ぐため、亀岡市有害鳥獣対策協議会、亀岡猟友会及び近隣市町と連携を図り、駆除期間を定めて計画的に有害鳥獣を捕獲・駆除する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	計画的な駆除の実施	10,855,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計627頭羽
	実績	計画的な駆除の実施	6,449,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計411頭羽
		達成度		60%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		12%
R4	計画	計画的な駆除の実施	10,765,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計623頭羽
	実績	計画的な駆除の実施	9,926,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計530頭羽
		達成度		92%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		31%
R5	計画	計画的な駆除の実施	10,685,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計619頭羽
	実績	計画的な駆除の実施	15,851,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計826頭羽
		達成度		148%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	計画的な駆除の実施	10,605,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計615頭羽
	実績	計画的な駆除の実施	17,201,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計1,488頭羽
		達成度		162%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		93%
R7	計画	計画的な駆除の実施	10,505,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計610頭羽
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

農作物被害をもたらす有害鳥獣の捕獲頭数を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	農作物被害の軽減(農作物被害金額)	25,000,000円
R3	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	28,585,569円
R4	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	16,821,802円
R5	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	27,377,052円
R6	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	26,982,552円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市有害鳥獣対策協議会、亀岡猟友会及び近隣市町と連携し、農林水産物及び生活環境被害の防除・軽減することが重要と考え、農作物被害の被害額を定量的な成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	大西 博之			直通	25-5094	内線 3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	141. 森林整備の促進		
②事業No.事業名	308.森林整備事業(森林整備の推進)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林には、間伐や植林を適切に行うことで二酸化炭素の吸収効果を高めたり、地中にはりめぐらせた樹木の根により、土壌を斜面につなぎ止める能力や土壌の流出を抑え、土砂崩れや土砂災害防止などの多面的機能があります。森林整備の推進により、森林の健全な成長促進と良好な生活環境の確保を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森林整備事業補助金の交付	1,348,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	1,230,832	2箇所	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	0	0箇所	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R5	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	0	0箇所	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R6	計画	森林整備事業補助金の交付	3,970,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	3,970,000	1箇所	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			30 %
R7	計画	森林整備事業補助金の交付	2,978,000	2箇所	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	間伐等の施策箇所を活動指数とする。
------------------------	-------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10ha
R3	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	11.9ha
R4	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	0ha
R5	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	0ha
R6	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	20.3ha
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	間伐等の施業面積を成果指数とする。
-----------------------	-------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	(R5)事業主体(補助先)の都合により当年度に予定していた森林整備が中止となり執行ができなかった。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	大西 博之		直通	25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	142. 魅力的な里山の再生・整備の推進		
②事業No. 事業名		309. 森林整備事業(里山の再生・整備)			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率		府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林ボランティアや緑の少年団、NPOなど森づくりに主体的に取り組む活動団体の支援充実を図り、環境保全活動を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	森林ボランティアや緑の少年団、NPO等の補助団体数を活動指数とする。
------------------------	------------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R3	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R4	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R5	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R6	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	国内産材の価格低迷と経費上昇で林業活動は停滞しているところであり、長期的な森林保全活動を行うボランティア団体等の数を目標指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	林務・鳥獣対策係
担当者	大西 博之			直通	25-5094	内線 3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	□43. 林業・森林保全の担い手育成		
②事業No.事業名	310.森林整備事業(担い手育成)				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率		府補助率	定額	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林組合や市内の林業経営体の活動を支援するとともに、経営基盤や組織の強化を促進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	686,312	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	619,359	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	619,506	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	671,937	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 森林組合等への支援事業数を活動指数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	林業就労者数	7人
R3	実績 林業就労者数	6人
R4	実績 林業就労者数	6人
R5	実績 林業就労者数	6人
R6	実績 林業就労者数	6人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	持続可能な林業を行っていくために林業就労者の離職を抑制し、新規就労者を獲得することを目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	大西 博之		直通	25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	①44. 森林経営管理制度の運用の推進		
②事業No. 事業名	311. 森林整備事業(森林経営の集積化)				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林所有者と担い手をつなぐ仕組みを構築し、森林の経営を確保する森林経営管理制度の運用を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	意向調査実施計画の策定、集積計画の策定	1計画 1箇所
	実績	意向調査実施計画の策定、集積計画の策定	1計画 1箇所
		達成度	100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20%
R4	計画	集積計画策定	3箇所
	実績	森林経営管理権森林調査	2箇所
		達成度	33%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	27%
R5	計画	集積計画策定	3箇所
	実績	森林経営管理権森林調査	2箇所
		達成度	33%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	33%
R6	計画	集積計画策定	3箇所
	実績	森林経営管理権森林調査	2箇所
		達成度	66.7%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	46.2%
R7	計画	集積計画策定	3箇所
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 意向調査を行い、森林所有者から森林を預かり受ける集積計画の件数を活動指数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	集積計画策定面積	50ha
R3	実績 集積計画策定面積	89ha
R4	実績 集積計画策定面積	89ha
R5	実績 集積計画策定面積	39ha
R6	実績 集積計画策定面積	42ha
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	集積計画を策定した面積を成果指数とする。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜		直通	25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	6	具体的施策No. 施策名	①46.地元雇用の促進 ①47.人材確保の促進
②事業No.事業名	313.雇用啓発事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地元雇用や人材確保の促進を目的として、企業座談会を開催し雇用に関する情報共有を行うほか、雇用に関する情報発信を行います。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	企業座談会の開催	88,000 年1回	
	実績	企業座談会の開催	97,560 年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	企業座談会の開催	88,000 年1回	
	実績	企業座談会の開催	0 年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	企業座談会の開催	88,000 年1回	
	実績	企業座談会の開催	0 年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	企業座談会の開催	88,000 年1回	
	実績	企業座談会の開催	94,810 年1回	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	企業座談会の開催	88,000 年1回	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 市内立地企業との意見交換及び情報共有を目的として開催する企業座談会の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市地域の有効求人倍率	1.0
R3	実績 亀岡市地域の有効求人倍率(令和4年1月)	0.71
R4	実績 亀岡市地域の有効求人倍率(令和5年1月)	0.75
R5	実績 亀岡市地域の有効求人倍率(令和6年1月)	0.72
R6	実績 亀岡市地域の有効求人倍率(令和7年1月)	0.79
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域雇用の安定化を目的として、亀岡市地域の有効求人倍率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3)新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、有効求職者数が有効求人数を上回る状況が続いており、事業者側の厳しい経営状況が課題であると考えられる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	6	具体的施策No. 施策名	②48.就労相談の充実 ③49.安定した雇用の促進
②事業No.事業名	314.就労支援事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

地域雇用の安定化を目的として、就職に関する情報発信や就職相談会を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	18,150	年6回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	9,460	年6回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	11,110	年6回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	9,680	年6回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			80 %
R7	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 京都ジョブパークやなんたん地域若者サポートステーションなどの関係機関と協力し実施する就職個別相談会の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	就職個別相談会の参加者数	20人／年
R3	実績 就職個別相談会の参加者数	6人／年
R4	実績 就職個別相談会の参加者数	21人／年
R5	実績 就職個別相談会の参加者数	16人／年
R6	実績 就職個別相談会の参加者数	23人／年
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	就職困難者を支援するために開催する就職相談会の参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) 亀岡市HPだけでなく亀岡市公式LINEでも広報を行い、周知に努めた。
進行上の課題や問題点	(R3) 就職困難者に対する情報発信の方法を検討する必要がある。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者	小林 真樹/谷 文乃		直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	①1. 国・府道の整備促進 ①2. 地域高規格道路の実現
②事業No. 事業名	315. 国・府道の整備促進、地域高規格道路の実現化				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		国・府道沿線の市町で組織される協議会等に参加し、要望活動等に取り組んでいる。				

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○国・府道の整備促進

歩道の整備や交通渋滞緩和に向けた交差点改良など国道9号の整備、阪神地域とのネットワーク強化に向けた国道372号、423号、477号各国道の整備、また市内の骨格を形成し、周辺・広域との連携を高める主要地方道、一般府道の整備促進に向け京都府国道連絡会、各整備促進協議会等から要望していきます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	401,000	
	実績	・京都府国道連絡会から国へ要望 ・国道423号整備促進協議会から京都府へ要望 ・府道の整備促進関係団体から京都府へ要望	226,781	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	317,000	
	実績	・京都府国道連絡会から国へ要望 ・国道423号整備促進協議会から京都府へ要望 ・府道の整備促進関係団体から京都府へ要望	283,380	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	330,000	
	実績	・京都府国道連絡会から国へ要望 ・国道423号整備促進協議会から京都府へ要望 ・府道の整備促進関係団体から京都府へ要望	276,000	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	353,000	
	実績	・京都府国道連絡会から国へ要望 ・国道423号整備促進協議会から京都府へ要望 ・府道の整備促進関係団体から京都府へ要望	316,930	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	・京都府国道連絡会、国道423号整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関へ要望	399,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

各整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関への要望活動を、定量的な活動指標とする。

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	要望事項に係る国道・府道の整備 (国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線、府道郷ノ口余部線)	整備 (6箇所)
R3	実績 要望事項に係る国道・府道の整備 (国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線、府道郷ノ口余部線)	整備 (6箇所) 完了 (郷ノ口余部線)
R4	実績 要望事項に係る国道・府道の整備 (国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線)	整備 (5箇所)
R5	実績 要望事項に係る国道・府道の整備 (国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線)	整備 (5箇所)
R6	実績 要望事項に係る国道・府道の整備 (国道9号、国道372号、国道423号、国道477号、府道亀岡園部線)	整備 (5箇所)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	各整備促進協議会及び府道の整備促進関係団体から関係機関への要望により整備が進められている路線数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者		安永 達矢	直通	25-5074	内線	3375

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	②3.主要生活道路及び狭小道路などの整備①		
②事業No.事業名	316.主要生活道路及び狭小道路等の整備				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	55%	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○主要生活道路の整備:集落間を連結する主要な道路の改良等、道路網を整備します。
 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線
 ○狭小道路等の整備:道路幅員が狭小で緊急車両の通行並びに生活車両の離合が困難な路線について道路拡幅等を実施し、生活に密着した狭小道路の改良を進める。【対象路線】市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線外1線、市道西條重利線

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長639m (整備率:23.3%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長639m (整備率:23.3%)
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長611m (整備率:45.5%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長498m (整備率:41.4%)
		達成度	90 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	38.2 %
R5	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長380m (整備率:59.4%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長360m (整備率:54.5%)
		達成度	92 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	55.1 %
R6	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長505m (整備率:77.8%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長168m (整備率:60.7%)
		達成度	78.0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	72.2 %
R7	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道池尻宇津根線、市道市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線、市道湯谷区道線、市道保津外環状線、市道美濃田平野線、市道西條重利線	整備延長610m (整備率:100%)
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	R7年度までにおける目標整備延長に対する主要生活道路及び狭小道路等の整備率	100.0%
R3	実績 主要生活道路及び狭小道路等の整備率	23.3%
R4	実績 主要生活道路及び狭小道路等の整備率	41.4%
R5	実績 主要生活道路及び狭小道路等の整備率	54.5%
R6	実績 主要生活道路及び狭小道路等の整備率	60.7%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者	相原 稔		直通	0771-25-5043	内線	3383

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	②3. 主要生活道路及び狭小道路などの整備②			
②事業No.事業名		317.認定外道路整備事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

自治会等が管理する道路について、生活環境の整備を促進し、地域の自治振興と住民の福祉増進を図るため、予算の範囲内で当該事業費の2分の1以内の補助金を交付します。
また、自治会等が管理する道路のうち、市街化調整区域内または都市計画区域外の地域における準市道の整備については、予算の範囲内で当該事業費の10分の9以内の補助金を交付します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
	実績	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
	実績	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
	実績	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
	実績	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	認定外道路整備に係る補助制度の告知	-	1回	
	実績	達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	自治会等に制度内容を知らせる通知文を送付することで、制度の利用促進を図る。
------------------------	---------------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	補助金の交付(予算執行率100%)	予算の範囲内において補助金の交付 (予算執行率100%) (毎年700万円の予算 ※変更可能性あり)
R3	実績 補助金の交付(予算執行率100%)	補助金交付件数:10件 補助金交付金額:10,300,000円 (予算執行率100%)
R4	実績 補助金の交付(予算執行率100%)	補助金交付件数:11件 補助金交付金額:12,023,000円 (予算執行率100%)
R5	実績 補助金の交付(予算執行率93%)	補助金交付件数:13件 補助金交付金額:6,504,000円 (予算執行率93%)
R6	実績 補助金の交付(予算執行率99%)	補助金交付件数:7件 補助金交付金額:6,913,000円 (予算執行率99%)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	各自治会から提出される申請に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
-----------------------	--------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)認定外道路整備事業は、自治会等が主体となって生活環境整備を行い福祉の向上を図るため、毎年計画的に活用いただいている制度であり、特に準市道の整備事業に関しては、事業費の10分の9以内で補助金を交付することで更なる地域の発展に寄与するよう努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	安永 達矢			25-5074	内線	3375

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	②4.市内道路ネットワークの充実			
②事業No.事業名		318.街路事業の計画的な取組			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

京都縦貫道へのアクセス強化及び都市の骨格を形成する基幹的な都市計画道路の整備を進めており、未改良区間の整備を行うことで都市計画道路網の形成を図り、円滑な交通処理及び歩行者の通行の安全を確保する。

【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	用地補償 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	190,576,000	-
	実績	用地補償 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	114,041,348	-
		達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)			20%	
R4	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	98,248,000	整備延長60m (整備率:14.2%)
	実績	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	91,298,644	整備延長0m (整備率:0%)
		達成度		0%
達成度(R3年度～R7年度累積)			20%	
R5	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	110,294,000	整備延長120m (整備率:42.6%)
	実績	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	56,179,300	整備延長0m (整備率:0%)
		達成度		0%
達成度(R3年度～R7年度累積)			20%	
R6	計画	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	150,662,000	整備延長120m (整備率:71.1%)
	実績	用地補償、築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	54,761,000	整備延長0m (整備率:0%)
		達成度		0%
達成度(R3年度～R7年度累積)			20%	
R7	計画	築造工事 【対象路線】街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)	52,500,000	整備延長120m (整備率:100%)
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	R7年度までにおける目標整備延長に対する街路事業整備率	100.0%
R3	実績 街路事業整備率 ※用地補償のみのため、整備実績なし	-
R4	実績 街路事業整備率	0%
R5	実績 街路事業整備率	0%
R6	実績 街路事業整備率	0%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	安永 達矢		直通	25-5074	内線	3375

①整理番号	章	7	節	1 2	具体的施策No. 施策名	②5.地域にふさわしい道路整備 ①12.駅前広場の交通結節点機能の維持	
②事業No.事業名	319.328.亀岡駅南周辺地区都市構造再編集中支援事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

歴史的景観を活かした出会いとふれあいの拠点となる新たな街づくりを図るべく、歴史や風土、景観に配慮し、駅周辺の快適性を高め、そこで暮らしたくなるまちづくりを目指す。あわせて、住民や来訪者の愛着を高める空間の創出を図る。
【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	歩道工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	整備延長1239m (整備率:58.5%)	
	実績	歩道改良工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	整備延長321m (整備率:15.1%)	
		達成度		25.8 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		5.2 %
R4	計画	業務委託、歩道工事、舗装工事、電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	整備延長235m (整備率:69.7%)	
	実績	業務委託、歩道工事、舗装工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線、市道宇津根亀岡停車場線	整備延長1003m (整備率:62.5%)	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		62.5 %
R5	計画	歩道拡幅工事、電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線	整備延長396m (整備率:88.4%)	
	実績	電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線	整備延長0m (整備率:62.5%)	
		達成度		0 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		62.5 %
R6	計画	歩道拡幅工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線	整備延長246m (整備率:100%)	
	実績	電線共同溝工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線	整備延長300m (整備率:76.7%)	
		達成度		76.7 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		77.9 %
R7	計画	歩道拡幅工事 【対象路線】市道クニッテルフェルド通、市道紺屋停車場線	整備延長246m (整備率:100%)	
	実績			
		達成度		%
達成度 (R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績 歩道工事整備率	15.1%
R4	実績 業務委託、歩道工事、舗装工事	62.5%
R5	実績 電線共同溝工事	62.5%
R6	実績 電線共同溝工事	76.7%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R5)電線共同溝工事の実施にあたり関係機関及び隣接者との調整に不測の時間を要したことから事業計画の変更をした。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	安永 達矢			直通	25-5074	内線 3375

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	③6.歩道の整備とバリアフリー化		
②事業No.事業名	320.歩道の整備とバリアフリー化				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

道路の移動円滑化整備ガイドラインに基づき、高齢者や障がい者など誰もが歩きやすい歩道整備を推進します。
 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道並河蚊又線	整備延長679m (整備率:18.6%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道並河蚊又線	整備延長679m (整備率:18.6%)
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長866m (整備率:42.4%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長871m (整備率:42.6%)
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		42%
R5	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長595m (整備率:58.8%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長0m (整備率:42.6%)
	達成度		0%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		42%
R6	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長720m (整備率:78.6%)
	実績	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長87m (整備率:45.0%)
	達成度		57.2%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		53.4%
R7	計画	用地補償、用地測量、業務委託、築造工事 【対象路線】市道保津字津根並河線、市道池尻字津根線、市道柏原森線、市道湯の花温泉線、街路事業馬堀停車場篠線(第2工区)、市道城山医王谷中山線、市道並河蚊又線	整備延長780m (整備率:100%)
	実績		
	達成度		%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績 歩道の整備とバリアフリー化整備率	18.6%
R4	実績 歩道の整備とバリアフリー化整備率	42.6%
R5	実績 歩道の整備とバリアフリー化整備率	42.6%
R6	実績 歩道の整備とバリアフリー化整備率	45.0%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者		前田 智成	直通	25-5045	内線	3385

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	③7. 交通安全対策の推進		
②事業No. 事業名		321. 交通安全施設整備事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

通学児童などの歩行者の安全確保のため、学校・PTA・地域などと連携し、防護柵などの安全施設の設置や路肩カラー化、車のスピード抑止策などを講じ、誰も安全で通行しやすい道づくりを推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	交通安全施設の整備推進	27,872,900	3箇所整備
	実績	市道柏原森線道路改良工事、市道亀岡園部線公衆街路灯設置工事(千歳町) 一般国道477号公衆街路灯設置工事(本梅町)	25,869,800	3箇所整備
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	交通安全施設の整備推進	31,000,000	42箇所整備
	実績	通学路整備工事(その1)、通学路整備工事(その2)(亀岡市内一円)	23,007,600	49箇所整備
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	交通安全施設の整備推進	2,055,000	1箇所整備
	実績	市道池尻宇津根線道路維持修繕工事、市道春日部南条線道路維持修繕 交通安全施設整備工事(大井側道支線4号線)	7,687,400	3箇所整備
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	交通安全施設の整備推進	21,000,000	2箇所整備
	実績	市道中野亀岡線外2線道路改良工事(通学路整備) 市道柏原森線(広田第2工区)道路改良工事	22,904,200	2箇所整備
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	100 %
R7	計画	-	-	-
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

「亀岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づく、安全対策の実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	年間交通事故死傷者数	300人以下
R3	実績 年間交通事故死傷者数	144人
R4	実績 年間交通事故死傷者数	181人
R5	実績 年間交通事故死傷者数	212人
R6	実績 年間交通事故死傷者数	174人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、危険個所の安全対策を実施し、通行の安全確保と交通事故の抑制から交通事故の死傷者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	R6で事業が終了し、実績がないため、R6で達成度は100%です。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者	前田 安崇		直通	0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	④8. 適正な道路管理の推進		
②事業No. 事業名		322.道路舗装改良事業、道路維持修繕事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	単独(一部補助)	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

道路の破損等による事故を未然に防ぐとともに良好な道路環境を維持するため、定期的な道路パトロールの継続など適切な維持管理を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	153,230,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	154,532,814	①24回 ②4件 ③114件 ④42件
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	118,000,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	126,767,850	①24回 ②4件 ③118件 ④57件
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	124,044,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	122,055,580	①24回 ②2件 ③128件 ④56件
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	154,730,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	178,728,000	①24回 ②2件 ③165件 ④61件
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	①道路パトロール ②計画的な道路舗装改良 ③道路維持修繕の実施 ④道路維持委託	157,030,000	①24回 ②2件 ③④随時実施
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	道路維持修繕、維持委託の実績を活動指標とする。
------------------------	-------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:2件 補償額:110,000円
R3	実績 道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:1件 補償額:89,157円
R4	実績 道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:3件 補償額:1,299,250円
R5	実績 道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:1件 補償額:764,500円
R6	実績 道路施設瑕疵に伴う補償数減少	件数:1件 補償額:19,313円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	良好な道路環境を維持し、道路の破損等による事故を未然に防ぐことが必要であり、道路施設瑕疵に伴う補償数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者	前田 智成		直通	0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	1	具体的施策No. 施策名	④9. 道路施設の長寿命化の推進			
②事業No.事業名		323.橋梁長寿命化修繕事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	55%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市が管理する橋長2.0m以上の橋梁は388橋で、架設後長期経過している橋梁が多くあり、定期的な点検により早期に損傷を発見し、計画的な修繕を行うことで安心・安全な道路環境の確立に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①橋梁点検業務実施 74橋点検 ②橋梁修繕工事実施 2橋修繕	62,134,600	①74橋点検実施 ②2橋修繕実施	
	実績	①橋梁点検業務実施 74橋点検 ②橋梁修繕工事実施 2橋修繕	62,134,600	①74橋点検実施 ②2橋修繕実施	
			達成度	100%	
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20%	
R4	計画	①橋梁点検業務実施 132橋点検 ②橋梁修繕工事実施	48,600,000	①132橋点検実施 ②修繕実施	
	実績	①橋梁点検業務実施 133橋点検 ②橋梁修繕工事実施 1橋修繕	45,779,800	①133橋点検実施 ②1橋修繕実施	
			達成度	100%	
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40%	
R5	計画	①橋梁点検業務実施 132橋点検 ②橋梁修繕工事実施	45,000,000	①132橋点検実施 ②修繕実施	
	実績	①橋梁点検業務実施 132橋点検 ②橋梁修繕工事実施 2橋修繕	50,162,200	①132橋点検実施 ②2橋修繕実施	
			達成度	100%	
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60%	
R6	計画	①橋梁点検業務実施 6橋点検 及び長寿命化策定業務改定 ②橋梁修繕工事実施	32,500,000	①6橋点検実施 ②修繕実施	
	実績	①橋梁点検業務実施 6橋点検 ②橋梁修繕工事実施 1橋修繕	21,468,800	①6橋点検実施 ②1橋修繕実施	
			達成度	100%	
			達成度(R3年度～R7年度累積)	80%	
R7	計画	①橋梁点検業務実施 45橋点検及び長寿命化策定業務改定 ②橋梁修繕工事実施	85,000,000	①45橋点検実施 ②修繕実施	
	実績				
			達成度	%	
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ点検を行い、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握し、より計画的な橋梁の維持管理を行う。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	5年に1回の定期点検の実施を行い、橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等を未然に防ぎ、安全な道路環境の確立を行う。	通行止、交通事故件数 0件
R3	実績 橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等の件数	0件
R4	実績 橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等の件数	0件
R5	実績 橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等の件数	0件
R6	実績 橋梁の劣化による交通遮断、交通事故等の件数	0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	5年に1回の定期的な点検により早期に損傷を発見し、安心・安全な道路環境の確立ために計画的な修繕を実施することで通行止、交通事故を未然に防ぐ必要があるため、発生件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者	伏木 智人			直通	25-5070	内線 3372

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	⑩10. 鉄道利便性の向上				
②事業No. 事業名	324. JR山陰本線の利便性向上活動				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		口丹波地域2市1町で組織する「京都丹波基幹交通整備協議会」を主体として、取組を継続中								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

新型コロナウイルス感染症の影響による鉄道利用者の減少に伴い、山陰本線の亀岡駅以北の駅において、減便等が実施されるなど沿線住民の利便性が低下する中、馬堀駅への快速停車や輸送本数の増加、イベント時における臨時便の増発、園部以北の複線化及び大阪圏への時間短縮の促進など、沿線市と協調して鉄道利用者の利便性向上のため鉄道事業者へ要請します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	要望活動の実施	0	年1回以上	
	実績	要望活動の実施 山陰本線京都中部複線化促進協議会として、西日本旅客鉄道株式会社に対してダイヤ改正に係る要望書を提出(令和3年9月17日京都支社、令和3年9月29日福知山支社)	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	要望活動の実施	0	年1回以上	
	実績	要望活動の実施 「JR山陰本線減便措置の早期復元」総決起集会を開催(令和5年2月25日)し、決議書を西日本旅客鉄道株式会社へ提出(令和5年3月31日京都支社)	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	要望活動の実施	0	年1回以上	
	実績	要望活動の実施 山陰本線京都中部複線化促進協議会として、JR山陰本線減便措置の早期復元に係る要望(5/12京都府知事、7/18 JR西日本京滋支社)、及びダイヤ改正に係る要望(10/17 JR西日本福知山支社)を実施	0	年3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	要望活動の実施	0	年1回以上	
	実績	要望活動の実施 山陰本線京都中部複線化促進協議会として、JR山陰本線減便措置の早期復元に係る要望(2/12 JR西日本京滋支社)、及びダイヤ改正等利便性向上に係る要望(11/5 JR西日本福知山支店)を実施した他、JR各駅及び公共施設に利用促進のぼりを設置	0	年2回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	要望活動の実施	0	年1回以上	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	口丹波地域2市1町で組織する「京都丹波基幹交通整備協議会」を主体として、要望活動を実施する。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内JR4駅(馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅)の乗降者数	1日平均 38,000人
R3	実績 市内JR4駅(馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅)の乗降者数	1日平均 30,504人
R4	実績 市内JR4駅(馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅)の乗降者数	1日平均 33,314人
R5	実績 市内JR4駅(馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅)の乗降者数	1日平均 34,944人
R6	実績 市内JR4駅(馬堀駅、亀岡駅、並河駅、千代川駅)の乗降者数	1日平均 35,802人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	JR山陰本線の利便性向上には鉄道利用者の増加が不可欠であるため、市内JR4駅の乗降者数を指標とする。 (新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績37,658人を目標とする。)
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4,R5,R6) JRのダイヤ改正に伴い、市内JR駅に接続する路線バス(京阪京都交通バス、亀岡市ふるさとバス、コミュニティバス)について乗継ぎを考慮したダイヤ改正を実施した。 (R6) 京都丹波基幹交通整備協議会において、JR山陰本線の利用促進のぼり旗をJR各駅、公共施設等へ設置した。
進行上の課題や問題点	(R3)令和4年3月12日のダイヤ改正に伴い、亀岡駅以北の駅において日中時間帯で減便が実施されたことにより、利便性の低下による鉄道利用者の更なる減少が懸念される。
変更した理由	
その他	(R3)西日本旅客鉄道株式会社に対してダイヤ改正に係る要望書を提出 ・山陰本線京都中部複線化促進協議会(令和3年9月17日京都支社、令和3年9月29日福知山支社) ・京都府知事(令和3年7月16日京都支社)・関西広域連合(令和3年7月13日) 議会での決議 ・京都府議会(令和3年7月6日)、亀岡市議会(令和3年9月28日)、南丹市議会(令和3年9月15日)

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		西村 薫	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①11. 駅舎機能の維持・向上			
②事業No. 事業名		325. JR亀岡駅自由通路等施設管理事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

JR亀岡駅自由通路等の機能の充実や適正な維持管理のため、情報発信などによる機能の充実や業務の効率化などによる維持管理コスト抑制、良好で安定した維持管理を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	14,429,000	①年12回 ②長期継続契約
	実績	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	13,807,061	①年12回 ②長期継続契約
	達成度			100 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	16,072,000	①年12回 ②長期継続契約
	実績	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	15,157,166	①年9回 ②長期継続契約
	達成度			87.5 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			37.5 %
R5	計画	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	14,894,000	①年12回 ②長期継続契約
	実績	①モニターでの情報掲出の更新 ②長期継続契約による安定した維持管理	14,095,180	①年0回 ②長期継続契約
	達成度			50 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			47.5 %
R6	計画	①モニター以外での情報発信方法の方針の決定に向けた協議 ②長期継続契約による安定した維持管理	15,490,000	①年2回 ②長期継続契約
	実績	①モニター以外での情報発信方法の方針の決定に向けた協議 ②長期継続契約による安定した維持管理	14,962,593	①年2回 ②長期継続契約
	達成度			100 %
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			67.5 %
R7	計画	新たな手段での情報掲出 ②長期継続契約による安定した維持管理		①年6回 ②長期継続契約
	実績			
	達成度			%
	達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
JR亀岡駅自由通路に設置しているモニターに各課のイベント等の情報を掲出しており、毎月データを更新しているため、年間のデータ更新回数を活動指標とする。
また、適正管理のため、長期継続契約により委託先業者に業務を依頼し、効率化を推進するため、長期継続契約を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	247件 (令和2年度掲出実績) 14,890,000円未満 (令和2年度実績)
R3	実績 モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	215件 13,807,061円
R4	実績 モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	199件 15,157,166円
R5	実績 モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	0件 14,095,180円
R6	実績 モニター情報掲出数 維持管理コストの上昇の抑制及び業務の効率化	0件 14,962,593円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	モニターによる情報掲出の年間掲出件数を成果指標とする。 維持管理コストの比較のため、JR亀岡駅自由通路等施設管理経費を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)モニター掲出するにあたり、庁内掲示板にて情報掲出の募集を行った。 (R6)モニターの故障をうけ、これからの亀岡駅での情報発信方法について広報担当課と協議を行った。
進行上の課題や問題点	(R3)施設の老朽化に伴い、修繕費など維持管理コストの上昇が懸念される。 (R4)令和5年1月にモニター故障発生。 (R6)広報担当者との協議の結果、現在設置しているモニターとは別の情報発信方法を検討していくこととなり、令和7年2月に故障中のモニターは撤去した。
変更した理由	(R5)広報担当課と情報発信について協議した結果、モニターだけではなくのどかめロード全体での情報発信について検討をしていくこととなった。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	整備係
担当者	安永 達矢		直通	25-5074	内線	3375

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦11.駅舎機能の維持・向上			
②事業No.事業名		326.JR千代川駅バリアフリー整備事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/3	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市内JR4駅の均衡ある整備・バリアフリー化を図るため、残されたJR千代川駅舎及び周辺部の整備を行い、安全・安心な歩行空間ネットワークを重視したまちづくりを進める。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	JR千代川駅東西自由通路基本設計	51,000,000	基本設計	
	実績	JR千代川駅東西自由通路基本設計	0	基本設計	
		達成度			0 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			0 %
R4	計画	JR千代川駅東西自由通路基本設計	114,000,000	実施設計	
	実績	JR千代川駅東西自由通路基本設計	18,932,100	基本設計	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			10 %
R5	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事	45,634,000	工事	
	実績	JR千代川駅東西自由通路基本設計	18,480,000	基本設計	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R6	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事	60,000,000	工事	
	実績	JR千代川駅東西自由通路基本設計	5,354,000	実施設計	
		達成度			50 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			30 %
R7	計画	JR千代川駅東西自由通路整備工事	70,850,000	工事	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	事業計画の取り組み状況を指標値とする。
------------------------	---------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	JR千代川駅の乗降者数	1日平均 4,306人
R3	実績 JR千代川駅の乗降者数	1日平均 3,760人
R4	実績 JR千代川駅の乗降者数	1日平均 4,088人
R5	実績 JR千代川駅の乗降者数	1日平均 4,150人
R6	実績 JR千代川駅の乗降者数	1日平均 4,252人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	JR千代川駅の乗降者数とする。 (新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績4,306人を目標とする。)
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	管理係
担当者	高木 友貴		直通	0771-25-5043	内線	3383

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	①12. 駅前広場の交通結節点機能の維持			
②事業No.事業名		327. 違法駐車・放置自転車防止対策関係事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市民の良好な生活環境を確保し、都市機能の維持及び増進に貢献すると共に、安全・安心なまちづくりの構築に資することを目的に、JR4駅周辺において自転車放置防止の抑制・解消に取り組みます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去	
	実績	放置自転車の撤去	—	10台	
		達成度		-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		-	%
R4	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去	
	実績	放置自転車の撤去	—	12台	
		達成度		-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		-	%
R5	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去	
	実績	放置自転車の撤去	—	16台	
		達成度		-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		-	%
R6	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去	
	実績	放置自転車の撤去	—	7台	
		達成度		-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		-	%
R7	計画	放置自転車の撤去	—	随時撤去	
	実績	達成度		-	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		-	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	放置自転車の発生(職員による発見、外部からの通報等による発見)については、その性質上、定量的な活動指標を定めることができないことから計画の活動指標を「随時撤去」とし、実績の活動指標については、放置自転車の撤去台数とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	放置自転車の撤去台数	撤去台数
R3	実績 放置自転車の撤去台数	10台
R4	実績 放置自転車の撤去台数	12台
R5	実績 放置自転車の撤去台数	16台
R6	実績 放置自転車の撤去台数	7台
R7	実績	
令和7年度における達成度		- %

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、発生する放置自転車の抑制と解消に努め必要があることから、放置自転車の撤去台数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		伏木 智人	直通	25-5070	内線	3372

①整理番号	章	7	節	2	具体的施策No. 施策名	②13.まちづくりと一体となった総合的な公共交通ネットワークの形成 ②14.地域の協働と連携で支え合う公共交通体系の構築 ②15. モーダルシフト推進による公共交通の利用促進				
②事業No.事業名		329.公共交通の利便性向上			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		一部補助	国補助率	-	府補助率	50%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域活性化への貢献や観光振興による交流人口の拡大を促進できる総合的な公共交通ネットワークの形成を推進します。
 人口減少や高齢化が進む中、公共交通空白地域を解消し、地域主体型交通の導入を促進するなど、地域住民、交通事業者、行政が協働し、需要と運行のバランスのとれた持続可能で交通弱者に配慮した公共交通体系の構築に努めます。
 環境負荷の軽減や健康、経済的側面からもモーダルシフト(環境負荷の低い輸送・移動手段への切り替え)を推進し、公共交通の利用促進に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	120,399,000
	実績	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	117,493,217
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	166,798,000
	実績	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	157,963,053
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	150,483,000
	実績	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	139,802,498
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	143,059,000
	実績	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	141,558,428
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	①JRのダイヤ改正に合わせてコミュニティバス・ふるさとバスのダイヤ改正 ②地域住民が主体となって運行する地域主体型交通に対する支援の実施 ③小学校における交通環境学習の実施	159,525,000
	実績		
	達成度		%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 総合的な交通ネットワーク形成するためにJR駅との接続を考慮したダイヤ改正を適宜図る必要がある。
 公共交通空白地域を解消し、地域公共交通を確保・維持していくため、地域住民と協働することが持続可能な公共交通体系の構築につながるため、地域主体型交通に対する支援が必要である。
 環境にやさしい交通行動への転換を推進するため、市民に対して環境に関する情報提供や車社会から公共交通への利用転換を促す働きかけを推進する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	コミュニティバス・ふるさとバス利用者数 地域主体型交通の支援・協議団体数	225,000人以上 支援:5団体以上
R3	実績 コミュニティバス・ふるさとバス利用者数の維持 地域主体型交通の支援・協議団体数	171,639人 支援:1団体、協議・調整:3団体
R4	実績 コミュニティバス・ふるさとバス利用者数の維持 地域主体型交通の支援・協議団体数	192,893人 支援:4団体
R5	実績 コミュニティバス・ふるさとバス利用者数の維持 地域主体型交通の支援・協議団体数	206,934人 支援:4団体、協議:1団体
R6	実績 コミュニティバス・ふるさとバス利用者数の維持 地域主体型交通の支援・協議団体数	223,049人 支援:5団体
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	バス交通関連経費の大部分を占めるふるさとバス、コミュニティバスの利用者とする。 （新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度実績225,127人を目標とする。） 公共交通が乏しい市内周辺部において、日常生活交通を支える地域主体型交通の5団体以上の実施が望ましい。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) ・ふるさとバス別院コースの一部区間でフリー乗降を追加実施した。 ・地域主体型交通を促進するため、「亀岡市交通空白地等地域生活交通事業補助金交付要綱」を一部改正した。 ・バス交通の利用促進や市内交通渋滞緩和のため、市民ノーマイカーDayを5日間実施した。 (R4) ・バス交通の利用促進や市内交通渋滞緩和のため、市民ノーマイカーDayを18日間実施した。
進行上の課題や問題点	(R3)公共交通の利用者数は、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響等の社会情勢に大きく左右される。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		谷 文乃	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	①16. 桂川の整備促進			
②事業No. 事業名		330. 桂川の整備促進			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○桂川の整備促進
 桂川治水対策は、事業主体である京都府が昭和62年9月に発表した「桂川改修全体工事」に基づき進められてきました。治水対策の1つの柱である日吉ダムは平成10年4月に稼働、もう一つの柱である河道改修は、当面計画による整備が平成21年度に概成しましたが、依然として治水安全度は十分ではなく、引き続き段階的に河道改修が進められているところです。暫定計画(ステップ1)による河道改修は、平成29年6月に完成しましたが、そこで留まることなく、平成30年8月に策定された「桂川上流圏域河川整備計画」に基づき着実に河川改修が進められるよう、促進活動を展開します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	609,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績	①下流との整合を図った河川整備要望活動(10月22日 他)	281,229	①要望 各所へ計3回
		②霞提4箇所約1mの嵩上げ工事		②霞提嵩上げ工事
		達成度		100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)				20 %
R4	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	609,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績	①下流との整合を図った河川整備要望活動(11月9日 他)	484,020	①要望 各所へ計3回
		②商工会館補償、右岸堤防補強工事、保津橋上流浚渫2か所		②商工会館補償、他
		達成度		100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)				40 %
R5	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	633,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績	①下流との整合を図った河川整備要望活動(10月30日 他)	490,564	①要望 各所へ計3回
		②曾我谷川合流部下流・右岸築堤、左岸堤防補強工事		②左岸堤防補強工事、他
		達成度		100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)				60 %
R6	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	600,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績	①下流との整合を図った河川整備要望活動(11月1日 他)	517,117	①要望 各所へ計3回
		②左岸堤防補強工事		②左岸堤防補強工事
		達成度		100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)				80 %
R7	計画	下流との整合を図った河川整備の促進	600,000	下流との整合を図った整備協議年1回
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)				%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度行っている河川整備要望の活動実績を定量的な活動指標とする。 また、京都府の河川整備事業を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	京都府の河川整備	河川整備
R3	実績 京都府の河川整備 (霞提4箇所約1mの嵩上げ工事)	河川整備
R4	実績 京都府の河川整備 (商工会館補償、右岸堤防補強工事、保津橋上流浚渫2か所)	河川整備
R5	実績 京都府の河川整備 (曾我谷川合流部下流・右岸築堤、左岸堤防補強工事)	河川整備
R6	実績 京都府の河川整備 (左岸堤防補強工事)	河川整備
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	事業主体である京都府の河川整備状況を成果指標とする。
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)上下流バランスを確保しつつ治水安全度の着実な向上を図り、昭和28年洪水を安全に流下させることを目指し段階的かつ着実な整備を進めていただくよう、促進活動を展開しました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		谷 文乃	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	2) 17. 中小河川の整備促進 3) 19. 河川の親水の向上
②事業No. 事業名		331, 333. 府管理河川の改修促進			事業実施期間	~
③新規・継続		継続	④事業区分 (府事業)		国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府と連携				

⑥事業が目指すSDGsの目標

									○
									○

⑦事業の概要及び目的

○河川の改修促進	良好な水辺空間の保全・創出に努め、水生生物の生息環境に配慮しつつ、各河川毎に改修を促進します。 七谷川・千々川、山内川、菰川、法貴谷川、雑水川、愛宕谷川
○河川の親水性の向上	市民が自然や水と親しめる空間を創出するため、各河川整備において、親水性の向上を目指した整備を推進します。

⑧活動指標 (アウトプット指標)

取組		事業費 (円)	(活動) 指標値
R3	計画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0
	実績	①各河川の改修[雑水川(市道橋上上部工、護岸工)、法貴谷川(用地買収、護岸工など)、千々川(護岸工)] ②京都府事業説明会への参加	0
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0
	実績	①各河川の改修[雑水川(護岸工、春日橋架け替え詳細設計)、七谷川(川床掘削、護岸工、用地補償)、千々川(護岸工)、法喜谷川(ほ場整備区間付け替え)] ②京都府事業説明会への参加	0
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0
	実績	①各河川の改修[雑水川(護岸工、春日橋架け替え詳細設計)、七谷川(川床掘削、護岸工、用地補償)、千々川(護岸工)、法喜谷川(ほ場整備区間付け替え)] ②京都府事業説明会への参加	0
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0
	実績	①各河川の改修[雑水川(工損事前調査、詳細設計、護岸工、春日橋架け替えに伴う調査調査・検討)、七谷川(河床掘削、護岸工)、千々川(左岸護岸工、設計)] ②京都府事業説明会への参加	0
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	80 %
R7	計画	①整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による一級河川、各河川の整備・改修 ②京都府事業説明会への参加	0
	実績		
		達成度	%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	整備改修の促進のための要望や地元調整の結果による京都府の河川整備事業を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	京都府主催の事業説明会に参加し、地元調整等が必要な場合は積極的に協力し、5年ごとに行われる「亀岡市まちづくりアンケート」の「河川の安全性や親水性」に係る満足度調査結果	「満足」の割合20%以上
R3	実績 アンケート未実施	—
R4	実績 アンケート未実施	—
R5	実績 アンケート未実施	—
R6	実績 アンケート未実施	—
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	事業主体である京都府の河川整備状況を成果指標とする。
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	施設維持係
担当者	竹岡 将之			25-5044	内線	3386

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	②18 民間開発との連携			
②事業No.事業名		332.民間開発との連携			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○民間開発等との連携

民間開発や区画整理事業との整合を図りながら、市街地内を流れる中小河川の改修を促進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	地元協議(準用河川 牧田川)	-	地元協議	
	実績	地元協議(準用河川 牧田川)	-	地元協議	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	業務委託、地元協議(準用河川 牧田川)	30,800,000	調査・設計 地元協議	
	実績	業務委託発注(R5へ繰越)	0		
		達成度			40 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			28 %
R5	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)	192,500,000	整備延長580m (整備率:33.3%)	
	実績	R4業務委託完了	24,318,800	整備率:0%	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R6	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)	0	整備延長580m (整備率:66.7%)	
	実績	関係機関協議(準用河川 牧田川)	0	関係機関協議	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %
R7	計画	牧田川の整備、地元協議(準用河川 牧田川)	431,500,000	整備延長580m (整備率:100%)	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長を定量的な指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	R7年度までにおける目標整備延長に対する整備率	100.0%
R3	実績 地元協議	-
R4	実績 業務委託の発注を行い、測量の実施と設計に係る協議、地元調整を行った。	25%
R5	実績 業務委託の発注を行い、測量の実施と設計に係る協議、地元調整を行った。	0%
R6	実績 関係機関協議	0
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	R7年度までにおける目標整備延長及び各年度毎の計画整備延長を設定し、実績整備延長に対する整備率を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	桂川・道路交通課	係	広域事業・交通係
担当者		谷 文乃	直通	25-5070	内線	3373

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	[3]20. 桂川堤防・護岸高水敷の活用	
②事業No. 事業名		334. 桂川堤防・護岸高水敷の活用			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	50 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

○桂川堤防・護岸高水敷の活用
「保津川かわまちづくり計画」に基づき、川を生かしたまちづくり・まちを生かした川づくりを推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	753,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績	①年谷川松並木、保津川さくら広場の維持管理 ②保津川かわまちづくりエリアの視察及び推進協議会を令和3年度に予定していたが、新型コロナウイルスの感染防止のため延期	570,049	①維持管理 ②協議会延期
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	694,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績	①年谷川松並木、保津川さくら広場の維持管理 ②保津川かわまちづくりエリアの視察及び推進協議会を令和4年度に予定していたが、新型コロナウイルスの感染防止のため延期	644,600	①維持管理 ②協議会延期
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	748,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績	①年谷川松並木、保津川さくら広場の維持管理 ②保津川かわまちづくりエリアの視察及び推進協議会の開催	684,549	①実施 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	694,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績	①年谷川松並木、保津川さくら広場の維持管理 ②保津川かわまちづくりエリアの視察及びWG長会議の開催	682,000	①実施 ②年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	①保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施 ②保津川左岸高水敷の整備に係る保津川かわまちづくり推進協議会の開催	796,000	①実施 ②協議会年1回開催
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
保津川かわまちづくり全体計画図に基づいた事業実施を指標とする

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	桂川左岸高水敷利活用	500件
R3	実績 グラウンドゴルフ、少年サッカー等のスポーツ利用	500件
R4	実績 バーベキュー場、多目的運動場の利用	653件
R5	実績 バーベキュー場、多目的運動場の利用	1,349件
R6	実績 バーベキュー場、多目的運動場の利用	1,252件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	保津川左岸高水敷の活用及び適正な維持管理を指標とする
-----------------------	----------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	土木管理課	係	
担当者	足立 慎吾			0771-25-5044	内線	3387

①整理番号	章	7	節	3	具体的施策No. 施策名	③21. 適正な維持管理			
②事業No. 事業名		335. 河川維持事業			事業実施期間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

近年頻発する局地的な集中豪雨による浸水被害の軽減に向け、本市が管理する河川について、支障となる樹木の伐採や堆積土砂の除去などの適正管理により流下能力の維持を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	河川維持管理作業委託の実施	52,012,400	12河川実施	
	実績	河川維持管理作業委託の実施	52,012,400	12河川実施	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	河川維持管理作業委託の実施	43,000,000	6河川実施	
	実績	河川維持管理作業委託の実施	26,368,100	7河川実施	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	河川維持管理作業委託の実施	42,340,000	2河川実施	
	実績	河川維持管理作業委託の実施	30,342,400	2河川実施	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	河川維持管理作業委託の実施	11,000,000	5河川実施	
	実績	河川維持管理作業委託の実施	10,863,600	5河川実施	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	河川維持管理作業委託の実施	6,600,000	1河川実施	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	河川パトロールや地元自治会等からの危険個所の巡視・点検等に基づき実施した、河川維持管理作業委託の実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市管理河川の氾濫による浸水被害件数(農地除く)	浸水被害件数 0件
R3	実績 災害の未然防止を図るため、適正管理による河川の流下断面確保の実施	浸水被害件数 0件
R4	実績 災害の未然防止を図るため、適正管理による河川の流下断面確保の実施	浸水被害件数 0件
R5	実績 災害の未然防止を図るため、適正管理による河川の流下断面確保の実施	浸水被害件数 0件
R6	実績 災害の未然防止を図るため、適正管理による河川の流下断面確保の実施	浸水被害件数 0件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	災害の未然防止を図るため、適正管理を実施することで、浸水被害を防ぐ(農地除く)
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	水道課	係	管路係
担当者		川端 譲	直通	25-6704	内線	3655

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	①22. 適切な供給体制の確保		
②事業No.事業名	336. 配水管耐震化事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、常に安全でおいしい水をお届けするための信頼性の高い水道システムを維持する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	老朽管耐震化工事(16工区)他 業務委託(設計・設計支援)	256,850,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(16工区)他 業務委託(設計・設計支援)	240,644,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %	
R4	計画	老朽管耐震化工事(19工区)他 業務委託(設計・設計支援)	390,560,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(19工区)他 業務委託(設計・設計支援)	285,184,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %	
R5	計画	老朽管耐震化工事(21工区)他 業務委託(設計・設計支援)	248,197,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(21工区)他 業務委託(設計・設計支援)	151,247,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %	
R6	計画	老朽管耐震化工事(篠工区その1)他 業務委託(設計支援)	233,926,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(篠工区その1)他 業務委託(設計支援)	147,781,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %	
R7	計画	老朽管耐震化工事(古世工区その1)他 業務委託(設計・設計支援)	299,937,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工事・工事設計業務委託
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度～R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	管路(φ300以下)の重要性や老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、ダクタイル鑄鉄管やポリエチレン管の耐震性・耐久性に優れた管へ取り替えを進める
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 0.76 %
R3	実績 老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率0.45%
R4	実績 老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率0.30 %
R5	実績 老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率0.37%
R6	実績 老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率0.34%
R7	実績 老朽管路の管路更新率の向上	老朽管路更新率 %
令和7年度における達成度		100 %

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	管路の重要度や老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能を確保していくことを成果指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	管種を変更することにより、経済性・施工性が向上し、工期短縮・工事費を安価に行えるようにした。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	水道課	係	管路係
担当者		川端 譲	直通	25-6704	内線	3655

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	⑩23. 水道施設の耐震化の推進		
②事業No.事業名	337. 基幹管路耐震化事業				事業実施期間	R 3	~	R 7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

基幹管路について、老朽管の更新に合わせて、耐震継手を有するダクタイル鋳鉄管などへの取り替えを進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能確保を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	285,252,000	老朽管工事 設計支援業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	88,800,000	老朽管工事・ 設計支援業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %	
R4	計画	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	282,333,000	老朽管工事 設計支援業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(20工区) 設計支援業務委託	78,377,000	老朽管工事 設計支援業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			40 %	
R5	計画	老朽管耐震化工事(大井工区その1)他 業務委託(設計・設計支援)	691,904,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(大井工区その1)他 業務委託(設計・設計支援)	420,385,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			60 %	
R6	計画	老朽管耐震化工事(千代川工区その1)他 業務委託(設計・設計支援)	690,824,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績	老朽管耐震化工事(千代川工区その1)他 業務委託(設計・設計支援)	516,731,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	達成度			100 %
達成度(R3年度~R7年度累積)			80 %	
R7	計画	老朽管耐震化工事(千代川工区その2)他 業務委託(設計・設計支援)	512,118,000	老朽管工事・工事後舗装復旧工 事・工事設計業務委託
	実績			
	達成度			%
達成度(R3年度~R7年度累積)			%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	基幹管路である導水・送水・配水管(φ350以上)の老朽管の更新に合わせて、ダクタイル鋳鉄管やポリエチレン管の耐震性・耐久性に優れた管へ取り替えを進める
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 70.5 %
R3	実績 基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率54.4%
R4	実績 基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率55.0%
R5	実績 基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率55.0%
R6	実績 基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率57.3 %
R7	実績 基幹管路の耐震適合率の向上	基幹管路耐震適合率 %
令和7年度における達成度		100 %

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	重要度の高い管路であることから老朽管リスクに応じた計画的な更新を進め、地震等の災害発生時でもライフラインとしての機能を確保していくことを成果指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者	幾田 敢大			56-9310	内線	3643

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	㊦24 水道未普及地域の飲用水の確保			
②事業No.事業名		338. 亀岡市家庭用取水施設等整備事業 亀岡市小規模水道配水施設更新事業			事業実施 期 間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

公営水道が整備されていない地域における飲用水などの安定的な供給を確保できるように、取水施設の整備や開発団地の老朽化した水道管の布設替えに要する費用を支援する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	家庭用取水施設等整備事業費補助金あ(06,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(23,892千円)	29,892,000	補助金交付件数 3件 補助金交付件数 1件	
	実績	家庭用取水施設等整備事業費補助金あ(03,962千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(19,800千円)	23,762,000	補助金交付件数 4件 補助金交付件数 1件	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%	
R4	計画	家庭用取水施設等整備事業費補助金あ(07,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(15,496千円)	22,496,000	補助金交付件数 5件 補助金交付件数 1件	
	実績	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (1,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(13,065千円)	14,065,000	補助金交付件数 1件 補助金交付件数 1件	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%	
R5	計画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(22,486千円)	29,486,000	補助金交付件数 5件 補助金交付件数 1件	
	実績	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (1,356千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(22,209千円)	23,565,000	補助金交付件数 2件 補助金交付件数 1件	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60%	
R6	計画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(29,112千円)	36,112,000	補助金交付件数 5件 補助金交付件数 1件	
	実績	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (4,017千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(26,136千円)	30,153,000	補助金交付件数 4件 補助金交付件数 2件	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80%	
R7	計画	家庭用取水施設等整備事業費補助金 (7,000千円) 小規模水道配水施設更新事業費補助金(19,055千円)	26,055,000	補助金交付件数 5件 補助金交付件数 2件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 家庭用取水施設等整備事業費補助金は、故障等の突発的な対応を踏まえて予算額を確保し、施設更新を支援する。
 小規模水道配水施設更新事業費補助金は、事業を平準化を図り予算額を確保して、計画的な事業実施を支援する。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金	予算執行額 予算執行額
R3	実績 家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金	3,962千円(予算額 6,000千円) 19,800千円(予算額 23,892千円)
R4	実績 家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金	1,000千円(予算額 7,000千円) 13,065千円(予算額 15,496千円)
R5	実績 家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金	1,356千円(予算額 6,000千円) 22,209千円(予算額 22,486千円)
R6	実績 家庭用取水施設等整備事業費補助金 小規模水道配水施設更新事業費補助金	4,017千円(予算額 7,000千円) 26,136千円(予算額 29,112千円)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	家庭用取水施設等整備事業費補助金は、緊急性を重視しつつ、予算額内の執行に努める。 小規模水道配水施設更新事業費補助金は、実施計画に基づき執行することとし、予算額内の執行に努める。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)家庭用取水施設等整備事業費補助金は、補助対象者及び補助対象施設等について、申請者との認識の相違が起きないように、丁寧な説明を行い適正な補助金の交付に努める。 小規模配水施設更新事業費補助金は、申請者である地元委員会との協議を重ね、計画に基づく事業支援を行う。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	総務係
担当者	服部 直子		直通	56-9282	内線	3612

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	㊦25. 水道水の利用促進		
②事業No.事業名	339. 水道水PR事業				事業実施期間	R4	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独		国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 持続可能な開発を促そう	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいのある経済を実現	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

水道水の利用を促進するため、広報紙の発行や広報行事の実施、広報動画の配信、給水スポットづくりなどを通じて、水道水の安全性やおいしさを情報発信する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,353,720	年4回	
	実績	広報紙の発行 3回、広報動画の配信 1回	601,920	年4回	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %	
R4	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回	
	実績	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	658,219	年4回	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		40 %	
R5	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,152,560	年4回	
	実績	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	790,308	年4回	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		60 %	
R6	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,151,040	年4回	
	実績	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	787,725	年4回	
		達成度		100 %	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		80 %	
R7	計画	広報紙の発行 3回、広報行事の実施 1回	1,151,040	年4回	
	実績	達成度		%	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	広報紙の発行、広報行事の実施、広報動画の配信、給水スポットの設置など、主要な情報発信の回数を活動指標とした。（ホームページへの掲載やSNSでの発信など、簡易な情報発信は除く）
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	水道水の利用促進により、亀岡市水道事業の一人一日有収水量を令和元年度(287L)から5%以上増加させる。 (一日当たりの有収水量 $24,787\text{ m}^3 \div \text{現在給水人口}86,348\text{ 人} \div 287\text{ L}$)	301L
R3	実績 一人一日有収水量が増加した。 (一日当たりの有収水量 $24,905\text{ m}^3 \div \text{現在給水人口}85,604\text{ 人} \div 291\text{ L}$)	291L
R4	実績 一人一日有収水量が増加した。 (一日当たりの有収水量 $26,199\text{ m}^3 \div \text{現在給水人口}85,350\text{ 人} \div 307\text{ L}$)	307L
R5	実績 一人一日有収水量が変動した。 (一日当たりの有収水量 $25,973\text{ m}^3 \div \text{現在給水人口}84,979\text{ 人} \div 306\text{ L}$)	306L
R6	実績 一人一日有収水量が増加した。 (一日当たりの有収水量 $25,995\text{ m}^3 \div \text{現在給水人口}84,387\text{ 人} \div 308\text{ L}$)	308L
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	水道水の安全性やおいしさに対する理解が広がることで、水道水の利用が促進されると考えられる。人口変動などの外的要因の影響を小さくするため、一人一日有収水量を成果指標とした。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、水道水の利用量が特異的に多かったため、令和元年度を基準とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	指標の目標数値について、令和5年度より水道統計からの引用をとりやめ、同様の計算方法にて算出することとする。目標設定時に具体的な想定が無かった他市への供給事業が令和3年度から始まったため。(水道統計の一日当たりの有収水量には、他市への供給分が含まれていないことから、目標の表記から「水道統計:項目コード5116」を削除)
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	水道経営係
担当者	畑中 早織		直通	23-9388	内線	3615

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	①26. 水道用水供給事業の推進		
②事業No.事業名	340. 近隣自治体への水道用水供給事業の推進				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		令和4年2月から南丹市に水道用水を供給する「水道用水供給事業」を実施						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市と南丹市は、両市の水道事業経営の合理化及び業務の効率化を目的に、亀岡市の水道施設を使用し南丹市へ水道用水を供給することで、水道サービスの向上を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	用水供給の実施 2ヵ月（59日）	△9,841,000 （収益）	
	実績	用水供給の実施 2ヵ月（59日）	△3,116,713 （収益）	
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		20 %
R4	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,600,000 （収益）	
	実績	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,062,228 （収益）	
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		40 %
R5	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,600,000 （収益）	
	実績	用水供給の実施 12ヵ月（366日）	△61,308,012 （収益）	
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		60 %
R6	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,045,600 （収益）	
	実績	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,030,935 （収益）	
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		80 %
R7	計画	用水供給の実施 12ヵ月（365日）	△61,045,600 （収益）	
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方

毎年度、滞ることなく南丹市に水道用水を供給する。
 【参考】南丹市への供給量 495,500 m³/年 × 用水供給単価 112円 × 1.10 = 61,045,600円
 （南丹市への供給量により収益額は変動する）

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	南丹市への持続的な水道用水供給により、安定的な営業収益の確保につなげる。	(収益額) 61,600,000円
R3	実績 令和4年2月から南丹市に水道用水を供給する「水道用水供給事業」を実施(59日)。	(収益額) 3,116,713円
R4	実績 年度を通じて水道用水供給事業を実施(365日)	(収益額) 61,062,228円
R5	実績 年度を通じて水道用水供給事業を実施(366日)	(収益額) 61,308,012円
R6	実績 年度を通じて水道用水供給事業を実施(365日)	(収益額) 61,030,935円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、滞ることなく南丹市に水道用水を供給することが必要であり、その実績となる収益額を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者	入江 望香			直通	56-9308	内線 3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②27. 下水道施設の適正管理の推進				
②事業No.事業名	341. 公共下水道事業(管渠)				事業実施期間	R3	~	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府、府下市町による「汚水処理広域化・共同化会議」を継続協賛中								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市の公共下水道事業は、昭和48年に「亀岡市公共下水道基本計画」を策定し、昭和50年から汚水管渠工事に着手し、昭和58年から一部供用開始を行っています。また、積極的に推進してきた結果、令和2年度末で、普及率84.4%になりました。引き続き、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図るため、年次計画的に整備や安心安全な管理を進めていきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	管路調査	①管路調査②管渠修繕 ③設置工事	
	実績	管路調査	①管路調査実施 L=1095m ②管渠修繕 未実施 ③設置工事 未実施	
		達成度		18 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		3.6 %
R4	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	①管路調査 L=1040m ②管渠修繕 L=258m ③設置工事 1箇所	
	実績	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	①管路調査実施 L=1040m ②管渠修繕 336m ③設置工事 未実施	
		達成度		54 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		14.4 %
R5	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	①管路調査 L=1581m ②管渠修繕 L=287m ③設置工事 1箇所	
	実績	①管路調査 ②下水道管渠修繕	①管路調査実施 L=1581m ②管渠修繕 589m ③設置工事 未実施	
		達成度		101 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		34.6 %
R6	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	①管路調査 L=1580m ②管渠修繕 L=621m ③設置工事 1箇所	
	実績	①管路調査 ②下水道管渠修繕	①管路調査実施 L=1580m ②管渠修繕 449m ③設置工事 未実施	
		達成度		78 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		50.2 %
R7	計画	①管路調査 ②下水道管渠修繕 ③公共汚水樹設置工事	①管路調査 L=1712m ②管渠修繕 L=841m ③設置工事 1箇所	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	老朽化した下水道管路施設の調査及び修繕の実施
------------------------	------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	老朽管更新及び維持管理の適正化の推進	調査、修繕、工事の実施 (工事実施率100%)
R3	実績 ①管路調査 ②管渠修繕 ③公共汚水桝設置工事	①管路調査 100% ②管渠修繕 0%(未実施) ③設置工事 0%(未実施)
R4	実績 ①管路調査 ②管渠修繕 ③公共汚水桝設置工事	①管路調査 100% ②管渠修繕 100% ③設置工事 0%(未実施)
R5	実績 ①管路調査 ②管渠修繕 ③公共汚水桝設置工事	①管路調査 100% ②管渠修繕 100% ③設置工事 0%(未実施)
R6	実績 ①管路調査 ②管渠修繕 ③公共汚水桝設置工事	①管路調査 100% ②管渠修繕 100% ③設置工事 0%(未実施)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	調査、修繕、工事の実施について、事業ごとの執行率で表現。 上下水道ビジョンにおいて毎年約1000m程度の①管路調査実施を目標としている。その調査結果を受け、次年度②管渠修繕を実施している。③公共汚水桝設置工事については、突発的な案件があれば実施するという位置付けの事業である。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

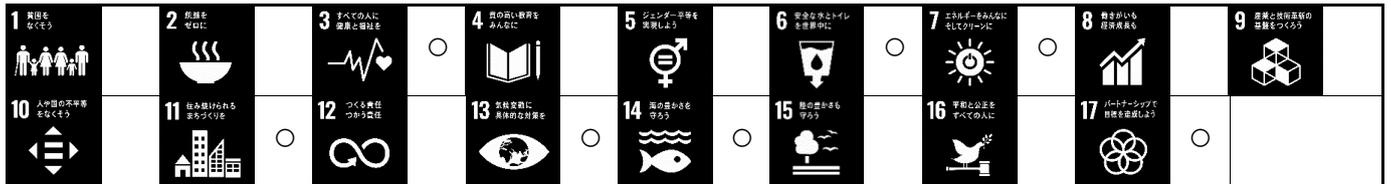
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者	太田 智			56-9308	内線	3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②28. 下水道施設の統廃合の推進			
②事業No. 事業名		342. 公共下水道事業(統合)			事業実施期間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		補助、単独	国補助率	50%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都府、府下市町による「汚水処理広域化・共同化会議」を継続協議中							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

今後、小規模下水道の汚水処理施設が施設更新の時期を迎え、改築・更新費などの増加が見込まれることから、公共下水道との統廃合の検討・実施を行い、下水道事業全体の設備投資や維持管理費の削減を行い、人口規模や水需要の変動への適切な対応を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	18,000,000	全体計画の作成
	実績	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	16,400,000	全体計画の作成
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	21,000,000	事業計画の作成
	実績	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	14,432,000	事業計画の作成
		達成度		100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)実施設計 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	79,139,000	実施設計
	実績	亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)実施設計、全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区、川東地区統合)	41,380,000	実施設計、全体計画変更
		達成度		80%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		56%
R6	計画	亀岡市公共下水道事業工事、事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区統合)	428,000,000	工事、事業計画変更
	実績	亀岡市公共下水道事業工事、事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区統合)	153,027,500	工事、事業計画変更
		達成度		50%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		66%
R7	計画	亀岡市公共下水道事業工事、実施設計 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区統合)	298,612,000	工事、実施設計
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

小規模下水道5地区(半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区、川東地区)の公共下水道への統合

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	下水道施設の統合の推進	計画作成および整備(100%)
R3	実績 亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)全体計画作成 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	全体計画作成
R4	実績 亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区統合)	事業計画の作成
R5	実績 亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更、全体計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区、川東地区統合)	実施設計、全体計画変更
R6	実績 亀岡市公共下水道事業(亀岡処理区)事業計画変更 (小規模下水道半国地区、宮前地区、本梅地区、保津地区、川東地区統合)	事業計画の作成、統合工事
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	全体計画、事業計画の作成および設計・整備工事の実施
-----------------------	---------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

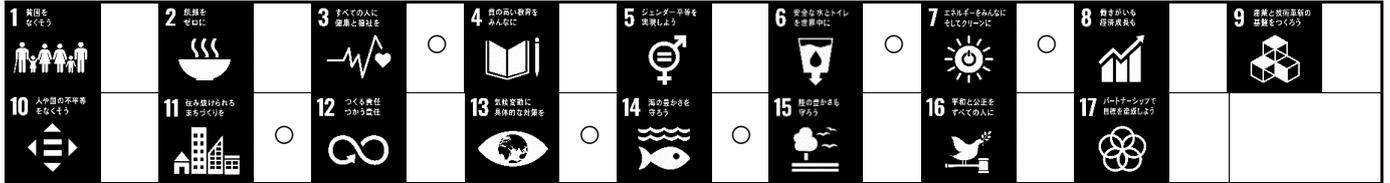
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	管渠係
担当者	太田 智		直通	56-9308	内線	3675

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②29. 雨水排水施設整備の推進			
②事業No. 事業名		343. 公共下水道事業(犬飼川左岸雨水排水事業)			事業実施期間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

公共下水道事業(雨水)認可区域内である犬飼川左岸雨水排水区の浸水を解消するため、雨水排水路を実施し、災害に強い安全・安心なまちづくりを進めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績	排水ルート、断面検討、協定締結協議	-	検討
		達成度		40 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		8 %
R4	計画	犬飼川左岸排水区工事	-	工事:L=3,800m
	実績	協定締結協議、用地費用算出のための不動産鑑定事務所協議	-	検討
		達成度		50 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		18 %
R5	計画	用地費用負担協定、工事費用負担協定締結、不動産鑑定評価業務	309,534,600	各協定締結、不動産鑑定評価業務
	実績	用地費用負担協定、工事費用負担協定締結、不動産鑑定評価業務	51,894,000	各協定締結、不動産鑑定評価業務
		達成度		17 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		21.4 %
R6	計画	犬飼川左岸排水区工事	147,901,000	工事:L=3,800m
	実績	用地費用負担協定、工事費用負担協定締結	147,895,000	各協定締結
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		41.4 %
R7	計画	犬飼川左岸排水区工事	242,652,000	工事:L=3,800m
	実績			
		達成度		0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		41.4 %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	国営園場整備事業との協定書の締結、事業実施のための協議・調整
------------------------	--------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	整備率100%
R3	実績 犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	8%
R4	実績 犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	18%
R5	実績 犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	21.4%
R6	実績 犬飼川左岸雨水排水区域整備拡大	41.4%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	国営圃場事業との連携(アロケーション)による雨水排水路の整備
-----------------------	--------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	下水道課	係	年谷浄化センター
担当者	小柳慶弥		直通	0771-24-4443	内線	-

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	②30.「年谷浄化センター」の計画的な整備	
②事業No.事業名		344.年谷浄化センター整備事業			事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2,11/20 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

大阪湾・淀川流域別下水道整備総合計画に基づく放流水の目標水質を達成するため、高度処理施設の整備及び耐震化計画による水処理施設の計画的な耐震補強を行います。また長寿命化計画による老朽した施設の計画的な改築・更新を合わせて行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	418,452,000	汚泥濃縮機No.1工事 送風機No.1工事	
	実績	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	418,452,000	汚泥濃縮機No.1工事 送風機No.1工事	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20%
R4	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	512,400,000	除塵機No.1,2機器製作 汚水ポンプNo.1,2機器製作	
	実績	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	522,696,000	除塵機No.1,2機器製作 汚水ポンプNo.1,2機器製作	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40%
R5	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	402,000,000	除塵機No.1,2工事 汚水ポンプNo.1,2工事	
	実績	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	316,744,000	除塵機No.1,2工事 汚水ポンプNo.1,2工事	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60%
R6	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	355,000,000	放流水質測定器工事 次亜塩素タンク工事	
	実績	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	296,302,000	放流水質測定器工事 次亜塩素タンク工事	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80%
R7	計画	下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成	230,000,000	管理棟建屋部分工事 汚泥処理設備の機器製作	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	老朽化した下水道処理施設の改築・更新工事及び設計・計画作成の実施
------------------------	----------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	適正な施設の改築・更新工事の進捗と日々通常の流入下水処理	(下水処理量実績) 1日当たりの年平均下水処理量 (34,000m ³ /日)の機能維持
R3	実績 土木・機械・電気設備等の計画的な改築・更新工事及び設計・計画作成等	処理能力(日最大)34,000m ³ /日 に対して 1日当たり年平均24,601m ³ /日
R4	実績 土木・機械・電気設備等の計画的な改築・更新工事及び設計・計画作成等	処理能力(日最大)34,000m ³ /日 に対して 1日当たり年平均23,928m ³ /日
R5	実績 土木・機械・電気設備等の計画的な改築・更新工事及び設計・計画作成等	処理能力(日最大)34,000m ³ /日 に対して 1日当たり年平均24,428m ³ /日
R6	実績 土木・機械・電気設備等の計画的な改築・更新工事及び設計・計画作成等	処理能力(日最大)34,000m ³ /日 に対して 1日当たり年平均24,573m ³ /日
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	今後の高度処理整備及び耐震補強工事を踏まえて、現在老朽化している施設の改築・更新を実施し現有施設能力の低下を防ぎます。計画的に施設の改築・更新を進め、1日当たりの年平均下水処理量で成果を示します。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)排出基準(窒素・リン・CODの排出上限)の達成等に向けた高度処理施設の整備と耐震及び計画的な改築・更新を実施することで工事期間の短縮及び事業費の抑制を図っています。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	下水道経営係
担当者	小寺 美優		直通	23-9388	内線	3615

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③31.水道・下水道事業の健全経営の推進①			
②事業No.事業名	345.健全な財政の確保				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

水需要の減少、施設の老朽化、常態化する自然災害への対応が必要となる時代に、持続可能な経営基盤を強化するため、健全な財政を確保する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	426,800	開催回数3回	
	実績	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、上下水道料金の今後のあり方について審議いただいた。	242,500	開催回数3回	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回	
	実績	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、上下水道料金の今後のあり方について審議いただき、水道加入金等制度を改正した。	155,200	開催回数2回	
		達成度			67 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			33 %
R5	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回	
	実績	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、令和4年度水道事業会計・下水道事業会計の決算概要等について報告を行った。	87,300	開催回数1回	
		達成度			33 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R6	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回	
	実績	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、令和5年度水道事業会計・下水道事業会計の決算概要等について報告を行った。	87,300	開催回数1回	
		達成度			33 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			47 %
R7	計画	亀岡市上下水道事業経営審議会を開催し、維持管理の時代に合った適切な収支構造についての検証・検討を行う。	320,100	開催回数3回	
	実績	達成度		%	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	健全な財政の確保には、水道事業・下水道事業を取り巻く環境の変化を随時把握し、時代にあった適切な収支構造の検証・検討する必要があるため、上下水道事業経営審議会の開催（審議）回数を活動指標に採用した。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	水道事業・下水道事業の経常収支比率	100%以上
R3	実績 水道事業・下水道事業の経常収支比率	水道:113.7% 下水道:111.7%
R4	実績 水道事業・下水道事業の経常収支比率	水道:114.4%(R4) 下水道:109.2%(R4)
R5	実績 水道事業・下水道事業の経常収支比率	水道:113.8%(R5) 下水道:110.3%(R5)
R6	実績 水道事業・下水道事業の経常収支比率	(R6 集計中) ※確定次第、報告します。
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	水道料金（下水道使用料）等の収益で維持管理費等の費用をどの程度まかなえているかを示す指標であり、財政の健全さを示す指標の一つである経常収支比率を成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	総務係
担当者	西田 圭介		直通	56-9282	内線	3612

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③31. 水道・下水道事業の健全経営の推進②		
②事業No.事業名	346. 人材の確保・育成と技術の継承				事業実施期	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	—	府補助率	—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

水需要の減少、施設の老朽化、常態化する自然災害への対応が必要となる時代になり、持続可能な経営基盤を強化するため、健全な経営を支える人材を確保・育成する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値	
R3	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,216,000	年24人	
	実績	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	428,420	年27人	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			20 %
R4	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人	
	実績	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	295,200	年25人	
		達成度			100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			40 %
R5	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,215,000	年24人	
	実績	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	521,500	年20人	
		達成度			83 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			57 %
R6	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,285,000	年25人	
	実績	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	541,000	年16人	
		達成度			64 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）			69 %
R7	計画	常勤職員の半数以上が業務知識を習得するための研修を受講する	1,285,000	年25人	
	実績	達成度		%	
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 人材育成のための能動的活動である、各種研修の受講人数（回数）を活動指標とした。
 （数日にわたる研修も1人（回）とし、業務を通じた研修などの無償の研修は除く）

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	上下水道部職員の上下水道業務の平均経験年数を、令和2年度の8.1年から、令和7年度には9.0年に増加させる。	9.0年
R3	実績 令和3年度末に職員総数48人のうち、3人が退職、10人が転出し、令和4年度当初に4人を採用、10人が転入した。採用・転入した職員に経験者がいたため、平均経験年数が増加した。	8.9年
R4	実績 令和4年度末に職員総数47人のうち、3人が退職、10人が転出し、令和5年度当初に2人を採用、11人が転入した。退職した職員3人のうち2人が15年以上の経験者がいたため、平均経験年数が減少した。	7.0年
R5	実績 令和5年度末に職員総数48人のうち、2人が退職、7人が転出し、令和6年度当初に2人を採用、7人が転入した。退職した職員2人は経験年数が浅かった（1年と0年）ため、平均経験年数が微増した。	7.5年
R6	実績 令和6年度末時点で、職員総数49人のうち、3人が退職、5人が転出し、令和7年度当初に1人を採用、7人が転入した。退職した職員3人のうち1人が25年以上の経験者であり、他の2人も比較的経験年数が長く（9年と6年）、平均経験年数が微減した。	7.2年
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	人材育成と技術継承にはある程度の年数を要する。上下水道部局に在籍する間は、研修や業務経験によって人材育成と技術継承が進むものとして、上下水道部局の職員の平均経験年数を成果指標とした。 （上下水道部職員（会計年度任用職員を除く）の通算在籍年数÷職員数（会計年度任用職員を除く））
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者	佐々木 純		直通	56-9310	内線	3643

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	③32. 上下水道料金の収納の利便性確保①				
②事業No. 事業名		347. キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討及び審議			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		新規	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

上下水道料金の収納率向上を図るため、上下水道料金の納付方法の利便性を高めることを目的として、キャッシュレスサービス(クレジットカード)による決済サービスの導入の検討及び審議を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の審議	上下水道事業経営審議会による審議1回	
	実績	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の審議	上下水道事業経営審議会による審議1回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
	実績	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
	実績	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(京都府下水道協会での情報収集)	京都府下水道協会にて口頭質疑 1回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
	実績	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 キャッシュレスサービスによる決済サービスの導入は、令和3年度に実施した審議した結果を踏まえ、令和4年度以降は先進地事例等の情報収集を行うこととする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合	86%以上
R3	実績 キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合	84%
R4	実績 キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合	84%
R5	実績 キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合	84%
R6	実績 キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合	84%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	上下水道料金の収納率向上を目的とし、キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合を維持、向上を図る必要があり、キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納の動向を踏まえ、検討する必要があることから、キャッシュレスサービス(口座振替含む)による収納件数の占める割合の動向をみる。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

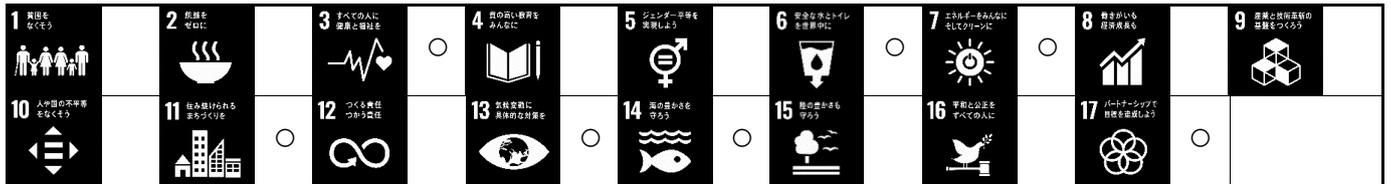
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	お客様サービス課	係	料金係
担当者	佐々木 純		直通	56-9310	内線	3643

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No. 施策名	③32. 上下水道料金の収納の利便性確保②	
②事業No. 事業名		348. 口座振替割引制度の導入の検討及び審議			事業実施期間	R3	~ R7
③新規・継続		新規	④事業区分		単独	国補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

上下水道料金の収納率向上を図るため、口座振替による収納の割合を高めるために、割引制度の導入の検討及び審議を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	口座振替割引制度の導入の審議	上下水道事業経営審議会による審議1回開催
	実績	口座振替割引制度の導入の審議	上下水道事業経営審議会による審議1回開催
	達成度		100%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		20%
R4	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	実績	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	達成度		100%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		40%
R5	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	実績	口座振替割引制度の導入の検討(京都府下水道協会での情報収集)	京都府下水道協会にて口頭質疑 1回
	達成度		100%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		60%
R6	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	実績	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	達成度		100%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		80%
R7	計画	口座振替割引制度の導入の検討(先進地事例の情報収集)	先進地への照会 1回
	実績		
	達成度		%
	達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	口座振替割引制度の導入は、令和3年度に実施した審議した結果を踏まえ、令和4年度以降は先進地事例等の情報収集を行うこととする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	口座振替による収納件数の占める割合	84%以上
R3	実績 口座振替による収納件数の占める割合	82%
R4	実績 口座振替による収納件数の占める割合	82%
R5	実績 口座振替による収納件数の占める割合	82%
R6	実績 口座振替による収納件数の占める割合	82%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	上下水道料金の収納率向上を目的とし、口座振替による収納件数の占める割合を維持、向上を図る必要があり、口座振替による収納の動向を踏まえ、検討する必要があることから、口座振替による収納件数の占める割合の動向をみる。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	上下水道部	課	総務・経営課	係	総務係
担当者			直通	56-9282	内線	3612

①整理番号	章	7	節	4	具体的施策No.(施策名)	③33. 上下水道部庁舎の移転整備		
②事業No.事業名	349. 上下水道部庁舎移転事業				事業実施期間	R3	～	R3
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市役所に隣接した新庁舎に移転することで、市民サービスのワンストップ化を図るとともに、バリアフリー設備及び省エネ性能、防災機能を向上させる。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費（円）	（活動）指標値
R3	計画	庁舎改修工事、情報通信施設整備、備品購入、備品・書類等の移転作業	350,719,000	—
	実績	庁舎改修工事、情報通信施設整備、備品購入、備品・書類等の移転作業	323,664,748	—
		達成度		100 %
		達成度（R3年度～R7年度累積）		100 %
R4	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R5	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R6	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%
R7	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度（R3年度～R7年度累積）		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	庁舎移転に必要な事務事業を活動指標とした。
------------------------	-----------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	市民の利便性向上、業務の効率化、庁舎機能の充実などの効果を発揮するため、できるだけ早期に庁舎移転を完了する。	
R3	実績 令和4年2月21日に庁舎移転完了	
R4	実績	
R5	実績	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		100%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	庁舎移転の効果は様々考えられるが、それらは移転に付随するものであるため、早期に庁舎移転すること自体を本事業の成果指標とした。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	感染症などによる流通の混乱で進捗に支障をきたすのを避けるため、早期着手と柔軟な変更対応に努めた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	計画係
担当者		小澤 弘明	直通	25-5040	内線	3313

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[1]34. 良好な市街地環境の誘導			
②事業No. 事業名		350.都市計画マスタープランの推進及び啓発 立地適正化計画に基づく都市機能の誘導			事業実施 期 間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市都市計画マスタープラン及び亀岡市立地適正化計画に基づき、市民のまちづくりへの参画を促進するための啓発と安全・快適で機能的な市街地形成を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	6,198,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	5,720,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の運用 ②ホームページによる情報提供の充実	0	①運用 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①都市計画マスタープランの運用及び立地適正化計画の改定 ②ホームページによる情報提供の充実	7,093,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①都市計画マスタープランの運用及び立地適正化計画の改定 ②ホームページによる情報提供の充実	4,928,000	①改定・運用 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の改定 ②ホームページによる情報提供の充実	11,200,000	①運用 ②HPを最新状況に更新	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	計画策定後の運用は各事業で進捗管理を行うため、具体的な活動指標は設定していませんが、継続した情報提供を行います。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	本計画に基づいたまちづくりが行われるよう市内内外への周知を図る。	市ホームページへのアクセス件数 14,000件以上
R3	実績 市ホームページアクセス件数	2,761件
R4	実績 市ホームページアクセス件数	4,147件
R5	実績 市ホームページアクセス件数	2,707軒
R6	実績 市ホームページアクセス件数	3,018件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	周知達成度を確認するため、客観的な数値として把握できる市ホームページへのアクセス件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	計画係
担当者	川津 美咲		直通	25-5040	内線	3312

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	□135. 計画的な市街地整備の促進				
②事業No.事業名		351. 面的整備導入などによる計画的な市街地整備の促進 市街化調整区域における地区計画制度の運用 地区計画制度の活用・促進			事業実施 期間	R3	~	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

面的整備の導入や都市施設の適切な配置による計画的な市街地整備を促進するとともに、地区整備を進める手法として、地区計画制度の積極的な活用により、安全・快適で機能的な市街地形成を図ることを目的としています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
	実績	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①地区計画に係る適切な指導及び執行 ②地区計画の内容をホームページに掲載	0	①指導・執行 ②HPを最新状況に更新	
	実績		0		
		達成度		%	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 土地区画整理事業は地権者等が施行主体となって実施するため、市としての活動指標は設定しません。
 地区計画制度の活用にあたっては面的整備事業と合わせて計画するので、活動指標を市が実施する指導啓発業務と位置づけました。なお、これらに実績値がないため、数値目標は設定しない。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	地区計画制度の促進等により、安全・快適で機能的な市街化形成を維持することにより市民満足度の向上を図る。	「亀岡市まちづくりアンケート」〈23〉良好な市街地づくりにおける満足及びやや満足割合の向上（目標値22%）
R3	実績 良好な市街地づくりにおける市民満足度の向上	19.4%
R4	実績 良好な市街地づくりにおける市民満足度の向上	0% 令和4年度は「亀岡市まちづくりアンケート」を実施していないため、0%とします。 ※次回の「亀岡市まちづくりアンケート」の実施は令和6年度に予定しています。
R5	実績 良好な市街地づくりにおける市民満足度の向上	0% 令和5年度は「亀岡市まちづくりアンケート」を実施していないため、0%とします。 ※次回の「亀岡市まちづくりアンケート」の実施は令和6年度に予定しています。
R6	実績 良好な市街地づくりにおける市民満足度の向上	23.3%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地区計画区域においては、地区の実情に合ったきめ細やかな土地利用計画と道路・公園等の公共施設に関する計画を定めることで、安全・快適で機能的な市街化形成が図れるため、事業成果により地区住民の満足度に寄与するものとなります。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	開発指導係
担当者		安川大志	直通	25-5047	内線	3315

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	②36. 安全・快適な住環境の整備		
②事業No. 事業名		352. 開発行為等マニュアル改善・広報事業 開発行為等に係る事務手続き簡素化推進事業			事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

開発行為や建築行為により新たな市街地が形成される際、良好な市街地・住環境の形成を図るため、申請者に対し、一定の基準（亀岡市宅地開発等に関する条例、条例技術基準）に基づき適正な指導を行うことを目的としています。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信	0	市HPでの情報発信 1回/年	
	実績	実務マニュアル掲載HPの更新	0	市HPでの情報発信 1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信	0	市HPでの情報発信 1回/年	
	実績	実務マニュアル掲載HPの更新	0	市HPでの情報発信 1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信	0	市HPでの情報発信 1回/年	
	実績	実務マニュアル掲載HPの更新	0	市HPでの情報発信 1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信		市HPでの情報発信 1回/年	
	実績	実務マニュアル改正及び掲載HPの更新		市HPでの情報発信 1回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	「亀岡市宅地開発等に関する条例に基づく協議の手引」等の実務マニュアル改正及び市HPでの情報発信		市HPでの情報発信 1回/年	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 事務手続きの簡素化を図るために開発行為等の手引きや実務マニュアル等の定期的な見直しを実施していきます。また、申請者が窓口に来られた際には、手続きの内容等について詳しく説明し理解を深めていただくとともに、見直しをした内容等を最終的にHPに掲載し周知していきます。そのため、市HPでの情報発信を活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合するよう指導し、基準等に適合した開発行為等計画の実施率を100%とする。	条例・技術基準に基づく適正な指導の実施率100% ①(開発行為覚書締結件数/開発行為許可申請件数) ②(建築行為覚書締結件数/建築確認事前協議申請件数)
R3	実績 亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合する開発行為等計画の実施率	100% ①(開発行為覚書締結7件/開発行為許可申請7件) ②(建築行為覚書締結4件/建築確認事前協議申請4件)
R4	実績 亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合する開発行為等計画の実施率	100% ①(開発行為覚書締結14件/開発行為許可申請14件) ②(建築行為覚書締結6件/建築確認事前協議申請6件)
R5	実績 亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合する開発行為等計画の実施率	100% ①(開発行為覚書締結16件/開発行為許可申請14件) ②(建築行為覚書締結7件/建築確認事前協議申請7件)
R6	実績 亀岡市宅地開発等に関する条例・技術基準に適合する開発行為等計画の実施率	100% ①(開発行為覚書締結9件/開発行為許可申請8件) ②(建築行為覚書締結7件/建築確認事前協議申請7件)
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	開発行為や建築行為に係る申請内容が条例、技術基準に適合する計画となるよう整理し、基準に基づく計画として協議が完了した際に覚書を締結しているため、条例・技術基準に基づく適正な指導の実施率（①開発行為許可申請に対する開発行為覚書締結件数、②建築確認事前協議申請に対する建築行為覚書締結件数）を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	浅田 敬太			直通	0771-25-5048	内線 3392

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[2]37.木造住宅の耐震化の推進		
②事業No.事業名		353.耐震相談会の実施・木造住宅耐震診断士派遣制度 ・木造住宅耐震改修事業費補助金制度			事業実施 期間	R3	～	R7
③新規・継続		継続	④事業区分		補助	国補助率	1/2	府補助率 1/4(一部)
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

災害に強い安全・安心のまちづくりとして建築物の耐震化工事等を支援し、地震時における建築物の被害の軽減を図るとともに、市民の生命と財産の保護を目的に、建築物の耐震化促進のための相談会、啓発リーフレットの印刷及び配布等を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上	
	実績	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回 ②1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%	
R4	計画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上	
	実績	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回 ②1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%	
R5	計画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上	
	実績	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回 ②1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%	
R6	計画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上	
	実績	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回 ②1回	
		達成度		100%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80%	
R7	計画	①亀岡市広報紙での制度周知 ②亀岡市ホームページでの制度周知	0	①1回以上 ②1回以上	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	国の補助を受け実施する建築物の耐震化等の事業の周知回数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①50件 ②50件
R3	実績 ①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①10件 ②11件
R4	実績 ①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①15件 ②8件
R5	実績 ①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①8件 ②8件
R6	実績 ①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	①11件 ②29件
R7	実績 ①木造住宅耐震改修事業費補助金交付件数 ②木造住宅耐震診断士派遣決定数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、制度を市民に広く周知し、実際に広く利用されることが重要であり、耐震改修事業費補助金の交付件数及び耐震診断士派遣の決定回数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)電話相談等があったときには、積極的に耐震補助金の案内を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	景観係
担当者		齋藤 綾	直通	25-5046	内線	3313

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	㊦38. 良好な景観形成の促進①		
②事業No. 事業名	354. 亀岡市景観計画の運用 城下町地区における歴史的景観形成に係る取組支援				事業実施 期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

良好なまちなみを保全・創造していくために、実行性のある景観形成の取り組みとして、亀岡市景観条例及び亀岡市景観計画を運用します。そのなかで亀岡駅南周辺地区において、地域住民との合意形成を図りながら、城下町ならではのまちなみ整備を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	785,000 パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催	
	実績	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進(7,11,3月:城下町まちづくり検討会、12月:先進地視察)	746,900 パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	829,000 パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催	
	実績	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布(屋外広告物の手引き印刷製本)、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進(6,8,9,12,3月:城下町まちづくり協議会代表者会議、2月:先進地視察)	838,750 パンフレットの配布 城下町まちづくり協議会代表者会議の開催	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	446,000 パンフレットの配布 まちづくり検討会の開催	
	実績	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進(「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会、幹事会の開催)、亀岡市景観まちづくりシンポジウムの開催	436,878 パンフレットの配布 「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会の開催、幹事会の開催	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	441,000 パンフレットの配布 「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会の開催、幹事会の開催	
	実績	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進(「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会、幹事会の開催)、亀岡市景観まちづくりシンポジウムの開催	747,928 パンフレットの配布 「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会の開催、幹事会の開催、景観まちづくりシンポジウムの開催	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	市HPでの景観情報の発信、パンフレットの配布、住民との協働による城下町地区のまちづくりの推進	492,000 パンフレットの配布 「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会の開催、幹事会の開催	
	実績	達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 景観に影響を及ぼすと考えられる建築物等を対象に景観協議を行うことにより、地域に応じた特色ある景観形成の誘導を行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市景観条例及び亀岡市景観計画に適合する景観法届出事務を適切に行うことにより、快適に生活が送れる環境の創出を進め、市民満足度の向上を図る。	「亀岡市まちづくりアンケート」〈24〉良好な景観の保全と形成、における満足及びやや満足の割合の向上（目標値24%）
R3	実績 良好な景観の保全と形成による市民満足度の向上	21.4%
R4	実績 良好な景観の保全と形成による市民満足度の向上	0% 令和4年度は「亀岡市まちづくりアンケート」を実施していないため、0%とします。 ※次回の「亀岡市まちづくりアンケート」の実施は令和6年度に予定しています。
R5	実績 良好な景観の保全と形成による市民満足度の向上	0% 令和5年度は「亀岡市まちづくりアンケート」を実施していないため、0%とします。 ※次回の「亀岡市まちづくりアンケート」の実施は令和6年度に予定しています。
R6	実績 良好な景観の保全と形成による市民満足度の向上	23.4%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市民や事業者に対して、市HPでの情報発信のほか、景観制度に関するパンフレットを配布し、景観形成の取組について周知を図ることで、届出の対象となる行為を漏れなく手続きをとっていただく。 城下町のまちなみ整備については、FacebookなどSNSの活用により、取組状況を広く周知し、地域住民への意識醸成を図る。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	城下町まちづくり協議会は、令和5年度「京都亀岡城下町まちなみ・まちづくり協議会」として発足したため、名称を変更した。 ⑨成果指標（アウトカム指標）の項目「(成果)指標値」の記載に誤植があったため修正した。誤：市街地づくり 正：景観の保全と形成
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	都市計画課	係	景観係
担当者		齋藤 綾	直通	25-5046	内線	3313

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	③38. 良好な景観形成の促進 ③39. 市民活動の支援
②事業No. 事業名	355.356. 亀岡市景観まちづくりの市民団体の認定・支援				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 持続可能な健康をみんなに	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

地域の景観資源として認識され、景観形成の取り組みの中で重要な建造物や樹木を景観重要建造物・樹木として指定し、保全のための助成を行います。また地域としての景観保全への取り組みを支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、活動助成を行う	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
	実績	良好な景観形成をするための活動を行う団体(NPO法人亀岡・花と緑の会)へ助成金の交付を行った	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
	実績	良好な景観形成をするための活動を行う団体(NPO法人亀岡・花と緑の会)へ助成金の交付を行った	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
	実績	良好な景観形成をするための活動を行う団体(NPO法人亀岡・花と緑の会)へ助成金の交付を行った	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う 景観形成の取り組みの中で重要な建造物や樹木を景観重要建造物・樹木候補の検討	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
	実績	良好な景観形成をするための活動を行う団体(花と緑の会)へ助成金の交付を行った景観重要樹木の指定について、『亀岡の名木Ⅱ』において選定された樹木を加えるよう「亀岡市景観計画」を変更した。	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	良好な景観形成をするための活動を行う団体について、補助を行う	100,000 亀岡市景観形成助成金交付(予算執行率100%)
	実績		
		達成度	
達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 住民及び事業者と行政が協働で積極的なまちづくりが推進できる体制を構築することにより、地域資源を活用した良好な景観形成を推進する。また良好な景観形成するための活動を行う団体に対し、支援を行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体及び新規1団体認定
R3	実績 景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体
R4	実績 景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体
R5	実績 景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体
R6	実績 景観まちづくり市民団体の認定・支援(活動費助成)	景観まちづくり市民団体の認定1団体
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	良好な景観形成に向けて積極的な活動を行う市民団体の認定及び支援するとともに、今後地域住民自らが主体的に景観形成活動を行うことを目指す。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	令和5年度に「京都亀岡城下町」まちなみ・まちづくり協議会が発足し、地域住民による景観資源に対する意識が高まりつつある。この地域の実情を鑑み、景観条例や景観形成助成金交付要綱等の既存制度の実効性を高めるため（これまで実績はない）、景観形成の取り組みの中で重要な建造物や樹木を景観重要建造物・樹木の指定の検討に着手する。令和6年度に引き続き、令和7年度も景観形成の取り組みの中で重要な建造物や樹木を景観重要建造物・樹木の指定の検討を行う。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	石橋 香織		直通	0771-56-8520	内線	3396

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	[4]40.管理不適切な空き家への対応			
②事業No.事業名		357.管理不適切な空き家への対応			事業実施期間	R3	~	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家の適切な管理の促進・啓発に努めます。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	空き家実地調査件数	-	20件	
	実績	空き家実地調査件数	-	22件	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	空き家実地調査件数	-	20件	
	実績	空き家実地調査件数	-	24件	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			40 %
R5	計画	空き家実地調査件数	-	20件	
	実績	空き家実地調査件数	-	23件	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			60 %
R6	計画	空き家実地調査件数	-	20件	
	実績	空き家実地調査件数	-	13件	
		達成度			65 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			73 %
R7	計画	空き家実地調査件数	-	20件	
	実績	達成度			%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	市民から寄せられる空き家の相談件数を、定量的な活動指標とする。
------------------------	---------------------------------

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	55.0%以上
R3	実績 適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	72.73%
R4	実績 適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	72.22%
R5	実績 適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	75.00%
R6	実績 適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	80.95%
R7	実績 適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには所有者等により空き家の適正な維持管理がなされることが必要であり、現地調査を実施し、適切な管理を要するとした空き家のうち、所有者等により対応がなされた空き家の割合を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)民間業者と協定を締結し、当該業者が蓄積する他市の事例等を参考に通知等を発送した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	剛谷 将伍			直通	0771(56)8520	内線 3396

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	㊦41.空き家の利活用の促進①				
②事業No.事業名		358.空き家・空き地バンクの運用事業			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくばない、減らさない、循環	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

移住・定住促進のため、空き家・空き地の所有者と利用希望者をマッチングする空き家・空き地バンクを積極的に運用することで、空き家等の利活用を推進する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	空き家・空き地バンクの運用	38,357,000	新規登録件数 20件	
	実績	空き家・空き地バンクの運用	56,546,000	新規登録件数 42件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	空き家・空き地バンクの運用	39,021,000	新規登録件数 20件	
	実績	空き家・空き地バンクの運用	36,202,880	新規登録件数 40件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	空き家・空き地バンクの運用	42,313,000	新規登録件数 20件	
	実績	空き家・空き地バンクの運用	38,115,150	新規登録件数 41件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	空き家・空き地バンクの運用	36,473,000	新規登録件数 20件	
	実績	空き家・空き地バンクの運用	31,364,840	新規登録件数 34件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	空き家・空き地バンクの運用	35,673,000	新規登録件数 20件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 充実した空き家空き地バンク制度を運用することで、移住検討者の様々なニーズに対応した居住地等の提供につながることから、バンク登録件数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 10件
R3	実績 空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 16件
R4	実績 空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 23件
R5	実績 空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 25件
R6	実績 空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数	マッチング数 28件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当事業の目的は、本市内の空き家・空き地の利活用及び、本市への移住者を増やすことであるため、空き家・空き地バンク登録物件のマッチング数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)自治会やNPO団体、各種関係機関等と「空き家発掘」や「空き家利活用」などをテーマとした情報交換会を実施し、空き家・空き地バンク運用の充実を図った。
進行上の課題や問題点	(R3)移住・定住担当職員が2名であるため、全ての要望に対してきめ細やかな対応ができない部分があった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	剛谷 将伍			直通	0771(56)8520	内線 3396

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	㊦41.空き家の利活用の促進②					
②事業No.事業名		359.空き家改修等に係る補助制度の運用			事業実施期間	R3	～	R7			
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

空き家改修等に係る補助金制度を運用することで空き家の利活用を図るとともに、移住者・定住者の増加につなげる。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	38,357,000	空き家案内件数 20件	
	実績	空き家案内時における各種補助金制度の説明	56,546,000	空き家案内件数 32件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	39,021,000	空き家案内件数 20件	
	実績	空き家案内時における各種補助金制度の説明	36,202,880	空き家案内件数 50件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	42,313,000	空き家案内件数 20件	
	実績	空き家案内時における各種補助金制度の説明	38,115,150	空き家案内件数 39件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	36,473,000	空き家案内件数 20件	
	実績	空き家案内時における各種補助金制度の説明	31,364,840	空き家案内件数 48件	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	空き家案内時における各種補助金制度の説明	35,673,000	空き家案内件数 20件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	移住希望者への空き家案内時において、各種補助金の制度説明を実施しているため、空き家案内件数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数	各年活用件数 20件
R3	実績 空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数 空き家改修6件、家財撤去2件、起業支援5件	活用件数 13件
R4	実績 空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数 空き家改修4件、家財撤去4件、起業支援5件	活用件数 13件
R5	実績 空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数 空き家改修5件、家財撤去3件、起業支援7件	活用件数 15件
R6	実績 空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数 空き家改修7件、家財撤去3件、起業支援5件	活用件数 15件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当補助金を有効に活用することで、市内の空き家利活用及び移住者の増加につながることから、空き家改修補助金、家財撤去補助金、起業に伴う改修補助金の合計活用件数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)移住希望者の案内時において、補助金制度の案内を徹底した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	まちづくり推進部	課	建築住宅課	係	住宅空家対策係
担当者	浅田 敬太			直通	0771-25-5048	内線 3392

①整理番号	章	7	節	5	具体的施策No. 施策名	542.市営住宅の適正な維持管理				
②事業No.事業名	360.市営住宅の適正な維持管理				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」に基づき市営住宅の適正な維持管理を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅①棟・⑤棟、平和台(一戸建)住宅1号・2号、車垣内住宅、吉川住宅)	65,174,000	4件
	実績	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅①棟・⑤棟、平和台(一戸建)住宅1号・2号、吉川住宅)	34,447,600	3件
			達成度	75%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	15%
R4	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (つつじヶ丘住宅A棟・B棟、平和台住宅②棟・④棟、平和台(木平)住宅7号・11号)	62,500,000	3件
	実績	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (つつじヶ丘住宅A棟・B棟、車垣内住宅、平和台(木平)住宅7号・11号)	59,951,100	3件
			達成度	100%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	35%
R5	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅③・④棟、平和台(木平)住宅8号)	27,238,000	2件
	実績	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅②棟)	10,013,300	1件
			達成度	50%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	45%
R6	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (清水住宅1～9棟)	34,470,000	1件
	実績	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (平和台住宅③棟、平和台(木平)住宅8号)	14,531,000	2件
			達成度	100%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	65%
R7	計画	長寿命化計画等に基づく改修・除却件数 (清水住宅10～17棟)	24,130,000	1件
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」等により予定されている事業の実施実績を、定量的な活動指標とする
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	100%
R3	実績 改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	77%
R4	実績 改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	82%
R5	実績 改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	84%
R6	実績 改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	87%
R7	実績 改修等を行った安全な市営住宅の提供割合	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、市営住宅の計画による適切な維持管理がなされることが必要であり、「亀岡市公営住宅等長寿命化計画」に基づく改修等を終えた安全な市営住宅の提供割合を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3)市営住宅の除却等工事の実施にあたっては地元理解が必要不可欠であり、その説明に時間を要したことにより一部事業を計画年度内に終了することができなかった。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	火葬場整備推進課	係	
担当者		谷智行	直通	25-5015	内線	2532

①整理番号	章	7	節	6	具体的施策No. 施策名	1・43 火葬炉を含む設備機器の修繕及び円滑な運営	
②事業No.事業名	361 火葬場施設耐火材等修繕事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独事業		国補助率		府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

火葬場を適正に管理、運用するため、設備機器等の計画的な修繕を推進します。

⑧活動指標 (アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	6,500,000	①修繕 ②改修	
	実績	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台修繕	5,720,000	①②修繕	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	6,900,000	①修繕 ②改修	
	実績	①火葬炉耐火材部分修繕②炉内台車3台修繕 ③屋上防水等修繕	12,161,600	①②修繕	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台修繕 等	8,388,000	①修繕 ②改修	
	実績	①火葬炉耐火材部分修繕②炉内台車3台修繕、非常用発電装置起動用蓄電池等 取替修繕、残骨倉庫修繕、収骨室等クロス貼替修繕	8,967,200	①②修繕	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台修繕 等	9,000,000	①修繕 ②改修	
	実績	①火葬炉耐火材部分修繕②炉内台車3台修繕、火葬炉自動扉開閉装置修繕、火葬 炉入口自動扉開閉装置修繕、空調(操作・事務室)修繕	9,111,300	①②修繕	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	①火葬炉耐火材部分修繕 ②炉内台車3台更新 等	37,830,000	①修繕 ②改修	
	実績				
		達成度			%
達成度 (R3年度～R7年度累積)			%		

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 火葬炉耐火材等の修繕及び部分的な更新を行うことを活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	火葬場の適正な運営	火葬件数
R3	実績 火葬場の適正な運営	火葬件数1017件
R4	実績 火葬場の適正な運営	火葬件数1098件
R5	実績 火葬場の適正な運営	火葬件数1035件
R6	実績 火葬場の適正な運営	火葬件数1136件
R7	実績	
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	火葬炉耐火材等の修繕及び部分的な更新を行うことで、火葬需要に応える適正な運営をする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	火葬炉の定期修繕に加えて、定期点検により不良となった非常用発電装置起動用の蓄電池交換、扉が開閉不能となった残骨倉庫の設置替え、及び過年度の雨漏りにて不良となっていた諸室のクロス貼替修繕により施設の機能回復を行い、円滑な運営を図った。
進行上の課題や問題点	火葬場利用者数の増加に伴い火葬炉及び機器関係の劣化が著しく激しくなり、年々、修繕部分が増加する。火葬炉を含めた、施設全体の老朽化が顕著になっているため、更に修繕部位が増加してきている。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	火葬場整備推進課	係	
担当者		谷智行	直通	25-5015	内線	2532

①整理番号	章	7	節	6	具体的施策No. 施策名	[2]44. 市民ニーズに対応した新火葬場整備の推進					
②事業No. 事業名		362.新火葬場整備事業			事業実施期間	R3	～	R7			
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

高齢化による死亡者数の増加に伴い、近い将来に火葬ピークが予測され現火葬場では対応できない状況が想定されることから、市民ニーズに対応し、適切な事業手法のもと、火葬場整備の推進を図る。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	民間事業者の選定	4,010,000	民間事業者の選定	
	実績	境界確定業務	3,107,500	境界確定業務	
		達成度		10 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		5 %	
R4	計画	実施設計	1,655,500	実施設計	
	実績	境界確定業務(筆界特定)	368,500	境界確定業務	
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	
R5	計画	建設	2,354,000	建設	
	実績	境界確定業務(地積更正登記)	292,600	境界確定業務	
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	
R6	計画	建設	11,000,000	建設	
	実績	敷地造成基本計画設計業務	9,405,000	基本計画設計	
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	共用開始			
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市民の終焉の場に相応しく市民ニーズに対応した火葬場建設に向けて、検討し事業推進を図る。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市民ニーズに対応した火葬場整備	火葬場整備の推進
R3	実績 境界確定業務	民間事業者の選定
R4	実績 境界確定業務（筆界特定申請）	境界確定業務
R5	実績 境界確定業務（地積更正登記）	境界確定業務
R6	実績 敷地造成基本計画設計業務	基本計画設計業務
R7	実績	
令和7年度における達成度		

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	令和22年（2040年）にピークを向える火葬件数に対応するため、市民終焉の場に相応しく市民ニーズに対応した火葬場整備を図る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3～5)事業実施に必須となる境界確定を令和3年度から行っている。敷地境界確定について、隣接土地所有者の協力が得られないことから筆界特定制度を京都地方法務局登記官の促しを受けて、地積更正登記により完了した。 (R6)筆界特定完了に伴う敷地条件での関連法規の確認及び事業手法等の検討を行い、敷地造成及び交差点改良等の基本計画策定に取り組んだ。
進行上の課題や問題点	(R3～5)境界確定に伴う隣接土地所有者の立会協力が得られず、敷地利用計画の再検討を余儀なくされ、基本計画で作成した事業スケジュールの遅れが生じていることから事業手法を含めた計画の再構築が必要となっている。 (R6)関係機関と法令協議を進めてきたが、都市計画決定区域に含まれているH9に同意は得られていた財産区所有地について、事業実施の了解が得られないため、関連法規の協議、事業計画の方向性が不確定となっている。
変更した理由	(R3～5)計画地の敷地境界確定が未実施だったため。 (R6)筆界特定された区域での敷地造成基本計画及び国道372号交差点計画の検討、策定が必要となったため。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	情報政策課	係	デジタル推進係
担当者	小柳津 雄介			0771-55-9454	内線	2153

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	□45. ICTを活用した行政サービス・まちづくりの推進		
②事業No. 事業名	363.DX推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助事業	国補助率	1/2	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市デジタルファースト宣言に基づき、市民サービス・行政運営・シティープロモーションの各分野に対して、AIやオンラインサービスを活用し、多様化する市民ニーズに応え満足度の高い行政サービスを提供する。

また、デジタル機器やオンラインサービスが得意でない方たちも取り残さないよう、来庁予約やタブレットを使用した説明などシーンに合った意思疎通ツールを選択できるようにする。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	AIチャットボットの導入	1,848,000	
	実績	R4.3.1 AIチャットボット運用開始	88,000	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	オンライン可能手続き15業務 来庁予約システム・行政手続きガイド・窓口タブレット導入	31,286,500	
	実績	オンライン可能手続き42業務 来庁予約システム・行政手続きガイド・窓口タブレット導入	28,921,639	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	オンライン可能手続き30業務	4,295,000	
	実績	オンライン可能手続き509業務	4,946,040	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	オンライン可能手続き50業務	5,194,200	
	実績	オンライン可能手続き615業務	5,033,820	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	原則としてすべての業務でオンライン申請が可能	5,228,124	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	市役所で受理している申請等の全体数に対してオンライン化できた申請等の件数を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	18,000件/年
R3	実績 主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	—
R4	実績 主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	3,613件
R5	実績 主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	57,572件
R6	実績 主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	47,701件
R7	実績 主要手続きにおけるオンライン化対象手続きの利用件数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	オンライン化を行った申請等の利用件数または利用率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	情報政策課	係	情報システム係
担当者		串崎 眞	直通	0771-25-5007	内線	2154

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	①46. 情報セキュリティの確保			
②事業No. 事業名		364. レジリエンスネットワーク整備構想			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

5Gなどの無線通信を含めた最新の通信技術に対して、情報収集や調査・研究を行い、災害等が発生した場合においても、安定的な稼働と、高セキュリティな通信確保を実現できるネットワーク(専用線網)を整備するための方針や仕様等を決定する。決定した方針及び仕様に基づき、災害等が発生した場合でも、業務継続や災害対応が、滞りなく対応できるネットワーク(専用線網)整備の完遂を目指す。(目標年次:令和12年度)

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	現状調査報告書の作成		1件
	実績	報告書作成のための、現地調査を実施。		1件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	現状調査報告書(完成)		1件
	実績	令和4年度に亀岡市内に新たなネットワーク事業者が新規開業したため、調査対象を拡大した現状調査を実施		0件
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30 %
R5	計画	基本方針策定		1件
	実績	方針策定に向けて、既存ネットワークや機器構成について通信事業者へ情報提供するとともに、通信不安定区域である山間部を中心に現地調査を継続実施		0件
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R6	計画	基本方針の承認		1件
	実績	国のガイドラインに基づき通信事業者と協議を進めるも、占用許可の整理が必要なことが判明		0件
		達成度		30 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		46 %
R7	計画	実行計画の策定・調達仕様書の策定		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 令和12年度ネットワーク(専用線網)構築完了に一番重要な「調達仕様書」の策定を、令和7年度に完了させるために、各年度で実施すべきことを活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	令和12年度を目標年次としたネットワーク(専用線網)構築に係る「調達仕様書」策定を、令和7年度に完了させる。	100%
R3	実績 報告書作成のための、現地調査を実施。	100%
R4	実績 現状調査報告書(完成)	50%
R5	実績 基本方針策定	50%
R6	実績 基本方針の承認	30%
R7	実績 実行計画の策定・調達仕様書の策定	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業が達成されるためには、それぞれの年度で計画を実施することが必要であるため、活動指標を成果指標と同様にし、実施完了をもって100%とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R6)国の「公設光ファイバケーブル及び関連設備の民間移行に関するガイドライン」を参照し、ガイドラインに示されている手順に沿って協議を進めた。 (R4)令和4年度に亀岡市内にZTV(ゼットティーブイ)が新規開業したため、ZTVのネットワーク網の利活用を検討するため、調査対象事業者を拡大した。
進行上の課題や問題点	(R6)公設光ファイバケーブルを民間移行するためには、占用許可を整理する必要があることが判明し、関係機関との調整にかかる遅延が生じる。
変更した理由	(R4)新たな調査対象が出たため、現状調査報告書の作成を令和5年度以降に実施することとした。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	広報プロモーション課	係	シティプロモーション係
担当者	小寺 俊雅		直通	25-5003	内線	2934

①整理番号	章	7	節	7	具体的施策No. 施策名	②47.市政に関する情報提供 ②48.新たな情報発信方法の活用と調査・研究の推進
②事業No. 事業名	365.多様なライフスタイルに適合した形で市政情報を届ける ことができる体制づくりの推進				事業実施 期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

時代に即した広報媒体を活用し、広く市政情報を発信するとともに、新たな情報伝達方法の運用、調査研究を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,672千円	
	実績	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,672千円	
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	8,680千円	
	実績	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	7,700千円	
		達成度		93.6 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,800千円	
	実績	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	9,500千円	
		達成度		83.8 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	26,899千円	
	実績	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	26,833千円	
		達成度		80.9 %
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		76.2 %
R7	計画	①亀岡市公式LINEでの情報発信 ②新たな情報発信方法の活用	50,000千円	
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		100 %

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	①発信回数とあわせ、どの程度届いているかを重要な指標とするため、開封率の推移を指標とする。 ②新たな情報媒体を活用することで、既存の方法では届かない人に対してアプローチをする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①質の高い情報を発信することで、亀岡市公式LINEの友達数増を目指す ②幅広い情報発信により、興味・関心を促進する。	前年よりも友達数150名増加
R3	実績 亀岡市公式LINEの友達数	20,429名
R4	実績 亀岡市公式LINEの友達数	23,019名
R5	実績 亀岡市公式LINEの友達数	26,059名
R6	実績 亀岡市公式LINEの友達数	30,443名
R7	実績 亀岡市公式LINEの友達数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	・様々な媒体を活用することで、興味・関心を促進する。あわせてLINEではタイムリーで質の高い情報を発信することで、亀岡市公式LINEの友達数の増加を目指す
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	①公式LINEの友達数の増加及び効果的な情報伝達のため、受信設定を新たに導入し、友達のニーズに即した情報発信に努めた。 ②P-MAXやDemand Genなど、令和5年度に新たに挑戦し、費用対効果の大きさが計測できた広告配信手法を継続した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	会計管理室	課	財産管理課	係	資産マネジメント係
担当者		西出 和正	直通	25-5160	内線	3512

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	□1. 公共施設の最適化の推進		
②事業No. 事業名	366. 公共施設マネジメントの推進				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

公共施設の老朽化が進み、今後多くの施設が更新時期を迎える中、人口減少・少子高齢化、市民ニーズの多様化、厳しい財政状況など、公共施設を取り巻く環境は大きく変化していることから、公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の最適化を図るとともに公共施設マネジメントにより計画の推進を図ります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	2回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20%
R4	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40%
R5	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60%
R6	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
	実績	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80%
R7	計画	亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催	0	1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	毎年度、開催することとしている亀岡市公共施設マネジメント推進本部会議の開催実績を活動指標とします。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	延床面積の削減率	10.7%
R3	実績 延床面積の削減率(平和台住宅の一部、平和台一戸建て住宅の一部、吉川住宅の一部をそれぞれ除却、林業センターを無償譲渡)	2.96%
R4	実績 延床面積の削減率(平和台一戸建て住宅の一部、車垣内住宅、若宮工場をそれぞれ除却)	2.77%
R5	実績 延床面積の削減率(平和台住宅(簡耐)2棟、天川共同作業所をそれぞれ除却、平和台一戸建て住宅を譲渡)	2.96%
R6	実績 延床面積の削減率(東部児童館、天川児童館、市営平和台住宅をそれぞれ除却、亀岡市きのこ生産施設を譲渡)	2.65%
R7	実績	
令和7年度における達成度		100%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市公共施設等総合管理計画において、令和27年度までに延床面積を平成26年度末比で10.7%削減することを目標としていることから、延床面積の削減率を成果指標とします。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	会計管理室	課	財産管理課	係	資産マネジメント係
担当者	吉岡 万里奈			25-5160	内線	3513

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	①2. 民間との連携の推進		
②事業No. 事業名	367.指定管理者制度の推進				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

多様化・複雑化する市民ニーズに的確に対応するため、公の施設の管理に民間の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、市民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的に、平成15年6月に地方自治法が改正され、「指定管理者制度」が創設されました。平成17年2月に「亀岡市指定管理者制度基本方針」を定め、平成18年度より、指定管理者制度に取り組んでいます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	58,200	年3回
	実績	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	38,800	年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	58,200	年3回
	実績	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	29,100	年3回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	58,200	年3回
	実績	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	29,100	年4回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	58,200	年3回
	実績	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	19,400	年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	公の施設の指定管理者選定委員会の開催	58,200	年3回
	実績			
		達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)		%		

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度、開催することとしている亀岡市公の施設の指定管理者選定委員会の開催実績を活動指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	指定管理者の導入・更新施設数	63施設
R3	実績 指定管理者の選定導入・更新施設	63施設
R4	実績 指定管理者の選定導入・更新施設	65施設
R5	実績 指定管理者の選定導入・更新施設	69施設
R6	実績 指定管理者の選定導入・更新施設	78施設
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	令和3年度時点で、63施設において指定管理者制度を導入しており、民間のノウハウを活用し、更なる市民サービスの向上を図るため、指定管理者の導入施設数を成果指標とし、適切な導入・更新を行います。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	情報政策課	係	デジタル推進係
担当者	小柳津 雄介			0771-55-9454	内線	2153

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	①3. 先端技術を活用した行政事務の効率化の推進			
②事業No. 事業名		368.AI・RPA等ICTの有効活用			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

少子化・高齢化、人口減少により変化する社会構造の中で、複雑化・多様化する市民ニーズに応えながら市民満足度の高い行政サービスを提供するため、AIやRPA（ロボットによる業務の自動化）をはじめとする最先端のICT技術を積極的に取り入れ、業務効率化及び改革に取り組む。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	2,134,660	計5件
	実績	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	2,134,660	計5件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	2,134,660	計10件
	実績	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	2,134,660	計10件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	3,008,060	計15件
	実績	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	3,008,060	計15件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	3,231,250	計20件
	実績	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	3,224,100	計20件
		達成度		100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	各所属で行う業務へのRPAの新規導入	3,801,655	計25件
	実績			
		達成度		%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 各所属で行う業務に対してRPAの適用可否を検討し、シナリオの開発及び運用を開始することが出来た業務の件数を定量的な活動指標とする。

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	40%以上
R3	実績 RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	49.5%
R4	実績 RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	52.6%
R5	実績 RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	55.7%
R6	実績 RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	51.2%
R7	実績 RPAを適用・運用した業務時間の平均削減率	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	RPAを導入することで得られる業務時間の平均削減率を本事業の目的である業務効率化の効果を測定するための定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	企画経営係
担当者	横山 智鶴		直通	25-5006	内線	2112

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	㉔4.効率的で機動性の高い組織づくりの推進		
②事業No.事業名		369.亀岡市行政組織・機構改革			事業実施期間	R3	～ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独事業		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

多様化する行政課題に的確に対応するため、限られた人材の効果的・効率的な配置を行い、あらゆる分野で各種施策を積極的、かつ、着実に推進する組織体制を構築する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
	実績	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
	実績	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
	実績	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
	実績	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	課題事項の抽出、各部局へのヒアリング実施	0	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	毎年度、行政組織・機構に関する課題事項の抽出及び部局へのヒアリングの実績を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	624人
R3	実績 行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	626人
R4	実績 行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	623人
R5	実績 行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	625人
R6	実績 行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	637人
R7	実績 行政組織・機構の見直しに伴う職員の適正配置 職員数(病院事業部門、短時間再任用職員を除く)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	取組の目的を達成していくためには、職員の適正な定数管理を行っていく必要があるため、職員数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	人事課	係	能力開発係
担当者	小川 恭子		直通	25-5016	内線	2953

①整理番号	章	8	節	I	具体的施策No. 施策名	2]5.職員の意識改革、能力開発及び参画の推進				
②事業No.事業名		370.人材育成事業			事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-		府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

研修制度と外部人材の活用を充実させ、職員の主体性を尊重することにより、様々な問題に挑戦をする意識と能力を持った職員を育成します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	研修への参加者数	1,802,320	延べ受講者数 1,800人 (職員約600人×3回参加)	
	実績	研修への参加者数	1,081,634	延べ受講者数 4,307人	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	研修への参加者数	2,095,520	延べ受講者数 1,800人 (職員約600人×3回参加)	
	実績	研修への参加者数	1,659,000	延べ受講者数 4,172人	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	研修への参加者数	1,802,320	延べ受講者数 1,800人 (職員約600人×3回参加)	
	実績	研修への参加者数	1,664,821	延べ受講者数 3,884人	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	研修への参加者数	1,818,520	延べ受講者数 1,800人 (職員約600人×3回参加)	
	実績	研修への参加者数	4,485,032	延べ受講者数 4,118人	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	研修への参加者数	3,303,000	延べ受講者数 1,800人 (職員約600人×3回参加)	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 より多くの人に研修に参加してもらうことが必要であることから、研修への参加者数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	選択希望制研修(2種類) 受講者アンケート結果	今後の業務に役立つと回答した割合 90%以上
R3	実績 選択希望制研修 受講者アンケート結果	アンケート未実施
R4	実績 選択希望制研修 受講者アンケート結果	96.6%
R5	実績 選択希望制研修 受講者アンケート結果	95%
R6	実績 選択希望制研修 受講者アンケート結果	93%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるために、受講者アンケート結果を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

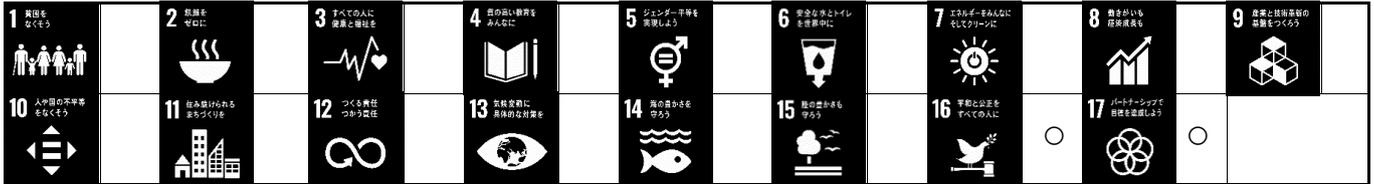
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	人事課	係	人事係
担当者		八木 吉之	直通	25-5016	内線	2954

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	②6. トータル人事システムの運用		
②事業No. 事業名	371. 職員力向上事業(能力向上と意識改革)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

能力、実績主義を基本とした透明で納得度の高い人事評価システムの充実、ジョブローテーションの実施、職員のチャレンジ意欲を尊重する人事異動などにより、仕事に取り組む職員の意欲の高揚と公務能率の向上、意識改革を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①人物を重視した職員の採用 ②効果的な人材登用	148,000	①採用試験の実施 1回以上 ②昇任試験の実施 1回以上
	実績	①職員採用試験の実施(一般枠、チャレンジ枠) ②昇任試験の実施(10月6日、10月13日、10月14日実施)	161,920	①採用試験の実施 3回 ②昇任試験の実施 1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①人物を重視した職員の採用 ②効果的な人材登用	148,000	①採用試験の実施 1回以上 ②昇任試験の実施 1回以上
	実績	①職員採用試験の実施(チャレンジ方式、一般方式、かめおか方式) ②昇任試験の実施(10月5日、10月14日実施)	354,640	①採用試験の実施 4回 ②昇任試験の実施 1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①人物を重視した職員の採用 ②効果的な人材登用	153,000	①採用試験の実施 1回以上 ②昇任試験の実施 1回以上
	実績	①職員採用試験の実施(チャレンジ方式、一般方式、かめおか方式) ②昇任試験の実施(10月11日、10月12日実施)	431,090	①採用試験の実施 3回 ②昇任試験の実施 1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①人物を重視した職員の採用 ②効果的な人材登用	380,000	①採用試験の実施 1回以上 ②昇任試験の実施 1回以上
	実績	①職員採用試験の実施(チャレンジ方式、一般方式、かめおか方式) ②昇任試験の実施(10月11日、10月12日実施)	324,060	①採用試験の実施 3回 ②昇任試験の実施 1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	①人物を重視した職員の採用 ②効果的な人材登用	531,000	①採用試験の実施 1回以上 ②昇任試験の実施 1回以上
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度実施することとなる新規採用職員試験及び管理監督者昇任試験の実施を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	人事評価の結果（能力評価、業績評価による総合評価）	求められた役割を果たせた割合 95%以上
R3	実績 人事評価の結果（能力評価、業績評価による総合評価）	96.76%
R4	実績 人事評価の結果（能力評価、業績評価による総合評価）	96.12%
R5	実績 人事評価の結果（能力評価、業績評価による総合評価）	97.78%
R6	実績 人事評価の結果（能力評価、業績評価による総合評価）	97.80%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	<p>亀岡市人材育成方針に基づき、人材の育成を目的とする人事評価（能力評価・行政評価）を実施し、スタートアップ面談、フィードバック面談を通して職員のチャレンジ精神、積極性を引き出すように育成指導を行うこと、また、若年職員を対象に新規採用から一定年数の間に性質の異なる職場を計画的に異動させるジョブローテーションを行うことなどにより、仕事に取り組む職員の意欲の高揚と公務能率の向上、意識改革を図るため成果指標とする。</p>
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	総務課	係	文書管理係
担当者	中川 眺		直通	25-5095	内線	2315

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	③7. 情報公開の推進			
②事業No. 事業名		372. 情報公開の推進・市民情報コーナーの運営			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市政運営の公開性を高めることにより開かれた市政の推進を図るため、市民情報コーナーを開設し、各種行政資料をさらに充実させるとともに、情報公開・個人情報保護審議会を開催し、専門的見地から意見や助言を得て、行政事務の執行及び情報公開請求等に対応していきます。また、制度を広く周知し活用していただく中で、市民と行政が情報を共有することにより市政への理解を深め、市民参加のまちづくりを推進していきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動) 指標値	
R3	計画	各種行政資料増加及び更新冊数	2,468,000	1,275冊	
	実績	各種行政資料増加及び更新冊数	2,131,494	1,260冊	
		達成度		98.8 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	各種行政資料増加及び更新冊数	2,484,000	1,290冊	
	実績	各種行政資料増加及び更新冊数	2,280,127	1,401冊	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	各種行政資料増加及び更新冊数	2,682,000	1,305冊	
	実績	各種行政資料増加及び更新冊数	2,423,136	1,429冊	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	各種行政資料増加及び更新冊数	3,396,000	1,320冊	
	実績	各種行政資料増加及び更新冊数	3,246,756	1,450冊	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	各種行政資料増加及び更新冊数	3,444,000	1,335冊	
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

市民情報コーナーに各種計画書、統計資料などの行政資料を充実させるため、増加及び更新冊数を活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市民情報コーナーの利用者数	10,000人以上
R3	実績 市民情報コーナーの利用者数	10,071人
R4	実績 市民情報コーナーの利用者数	8,504人
R5	実績 市民情報コーナーの利用者数	12,971人
R6	実績 市民情報コーナーの利用者数	12,069人
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	市民情報コーナーに各種行政資料を設置することにより、行政の透明性の向上と市民・行政の情報の共有化を図る。多くの市民に利用していただくため、市民情報コーナーの利用者数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)開かれた市政の推進を図るため、市民に情報提供ができるものについては積極的に市民情報コーナーに設置、又は更新を行うよう、文書取扱主任会議において周知した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	(R3)行政資料の増加冊数を指標としていたが、市民情報コーナーに設置している行政資料も一定充実してきており、亀岡市ホームページでも同様に公開をしているため、資料内容の更新を活動指標とすることとした。
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	契約検査課	係	
担当者	渡邊 元喜		直通	25-5041	内線	2355

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	③8. 入札・契約の公平性、公正性及び透明性の確保			
②事業No. 事業名		373. 入札執行管理事務			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

工事関係の入札案件については、指名委員会において、競争入札参加者の指名の審議を行うとともに、案件ごとに電子入札を実施しています。公共工事の入札・契約制度の充実に向けて、入札監視委員会を開催し、亀岡市が発注する工事関係に係る入札・契約の過程及び契約内容の透明性及び公正性を高めた競争を確保してまいります。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
	実績	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
	実績	入札監視委員会の開催	48,500	年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
	実績	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
	実績	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	入札監視委員会の開催	58,200	年2回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			100 %

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	年2回入札監視委員会を開催し、一年を上半期と下半期に分け、半期ごとに過去の入札結果について検証しています。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	入札監視委員会における抽出案件に係る入札経緯等の確認	入札経緯などの確認
R3	実績 入札監視委員会における抽出案件に係る入札経緯等の確認(抽出案件:18件)	入札経緯などの確認
R4	実績 入札監視委員会における抽出案件に係る入札経緯等の確認(抽出案件:20件)	入札経緯などの確認
R5	実績 入札監視委員会における抽出案件に係る入札経緯等の確認(抽出案件:20件)	入札経緯などの確認
R6	実績 入札監視委員会における抽出案件に係る入札経緯等の確認(抽出案件:20件)	入札経緯などの確認
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	年2回の入札監視委員会で半期ごとに過去の入札結果について抽出し、抽出案件に係る入札経緯等の確認や検証していただき、入札監視委員会での意見を入札・契約事務に取り入れ、事務の効率化を図る。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	総務部	課	監査委員事務局	係	
担当者	齊藤 洋平		直通	25-5058	内線	4112

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	[3]9. 監査の適正執行		
②事業No. 事業名		374. 監査の適正執行			事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続		継続	④事業区分	単独事業	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市の事務事業について、業務リスクを分析し、監査内容を精査したうえで監査を行う。また、事務の正確性や法規性はもとより、最少の経費で最大の効果を上げているかといった経済性、効率性及び効果性の観点に立ち、独立機関として中立・公正な監査を行う。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	監査の実施〔定期監査及び行政監査、随時監査(棚卸状況)、財政援助団体等監査〕	3,282,000	年 3監査
	実績	定期監査等の実施〔定期監査及び行政監査28箇所、随時監査(棚卸状況2箇所)、随時監査(3財産区)、財政援助団体等監査3団体〕	2,738,457	年 4監査
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	監査の実施〔定期監査及び行政監査、随時監査(棚卸状況)、財政援助団体等監査〕	3,260,000	年 3監査
	実績	定期監査等の実施〔定期監査及び行政監査25箇所、随時監査(棚卸状況2箇所)、財政援助団体等監査2団体〕	2,736,058	年 3監査
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	監査の実施〔定期監査及び行政監査、随時監査(棚卸状況)、財政援助団体等監査〕	3,517,000	年 3監査
	実績	定期監査等の実施〔定期監査及び行政監査28箇所、随時監査(棚卸状況2箇所)、財政援助団体等監査4団体〕	3,174,652	年 3監査
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	監査の実施〔定期監査及び行政監査、随時監査(棚卸状況)、財政援助団体等監査〕	3,229,000	年 3監査
	実績	定期監査等の実施〔定期監査及び行政監査26箇所、随時監査(棚卸状況2箇所)、財政援助団体等監査4団体〕	3,076,598	年 3監査
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	監査の実施〔定期監査及び行政監査、随時監査(棚卸状況)、財政援助団体等監査〕	3,421,000	年 3監査
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度定める監査計画に基づいて行う監査の実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	指摘事項の改善状況率	100%
R3	実績 指摘事項の改善状況率〔定期監査及び行政監査8件中8件改善報告あり、財政援助団体等監査2件中2件改善報告あり。〕	100%
R4	実績 指摘事項の改善状況率〔定期監査及び行政監査7件中7件改善報告あり、財政援助団体等監査2件中2件改善報告あり。〕	100%
R5	実績 指摘事項の改善状況率〔定期監査及び行政監査7件中7件改善報告あり、財政援助団体等監査1件中1件改善報告あり。〕	100%
R6	実績 指摘事項の改善状況率〔定期監査及び行政監査18件中9件改善報告あり、財政援助団体等監査5件中3件改善報告あり。残り11件については、現在改善に向けて取組を行っている。〕	52%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	監査の実効性を確保するためには、監査で指摘した事項が改善されたかを確認することが必要であるため、指摘事項の改善状況率を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	企画経営係
担当者	美馬 大人		直通	25-5006	内線	2112

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	③10.市政への市民参画の推進			
②事業No.事業名		375.「審議会等の設置及び公開に関する指針」及び「亀岡市民の意見提出手続を定める要綱」の運用			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市政運営の公正の確保と透明性の向上を図るため、まちづくりの方針決定過程における市民意見の募集・反映の推進および市政運営の各段階における市民参画機会の拡充を推進する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	0円	①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会	
	実績		①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会	
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	0円	①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③他市の状況及び取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
	実績		①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
			達成度	80 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	36 %
R5	計画	0円	①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③他市の状況及び取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
	実績		①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
			達成度	80 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	52 %
R6	計画	0円	①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③他市の状況及び取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
	実績		①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③他市の状況調査及び取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
			達成度	100 %
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	72 %
R7	計画	0円	①審議会等の開催状況及び傍聴者数の照会 ②審議会等委員名簿の更新に伴う照会 ③他市の状況及び取組調査結果を庁内に報告し、市民参画の啓発を実施	
	実績			
			達成度	%
			達成度 (R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 毎年度、4月と10月に行うこととしている「審議会・委員会等の開催状況及び傍聴者数について」の照会および「審議会等委員名簿の更新に伴う確認」の照会により本市の取組状況を把握する。また、令和4年度から他市の状況等を庁内に報告することで職員の意識啓発を行うこととし、それぞれの実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	審議会等の公募委員比率	10%以上
R3	実績 審議会等の公募委員比率	8.1%
R4	実績 審議会等の公募委員比率	7.6%
R5	実績 審議会等の公募委員比率	7.3%
R6	実績 審議会等の公募委員比率	7.3%
R7	実績 審議会等の公募委員比率	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、より多くの市民に市政へ参画していただくことが必要であると考え、審議会等の構成員における市民公募委員の比率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	広報プロモーション課	係	広報広聴係
担当者	田滝 未奈子		直通	25-5003	内線	2932

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	③5. 行政への信頼性の確保と協働のまちづくりの推進				
②事業No. 事業名		376. 「地域こん談会」等による広聴機会の充実			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

⑦事業の概要及び目的

市長との懇談会や意見交換会などを柔軟な形で開催し、地域課題の解決や未来志向のまちづくりについて市民意見を把握する機会の充実を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
	実績	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
	実績	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 6回 ②告知回数 1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
	実績	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 10回 ②告知回数 3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
	実績	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 10回 ②告知回数 3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①地域こん談会の一部夜間開催 ②女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの告知	0	①夜間開催数 3回 ②告知回数 3回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		100 %	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 多くの人が集まりやすいよう、夜間開催枠を設定する。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	自治会単位での広聴機会創出のみならず、小グループから意見を聴取する機会を設定する。	5回
R3	実績 市民グループからの要望に基づく女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの開催回数	2回
R4	実績 市民グループからの要望に基づく女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの開催回数	3回
R5	実績 市民グループからの要望に基づく女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの開催回数	5回
R6	実績 市民グループからの要望に基づく女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの開催回数	3回
R7	実績 市民グループからの要望に基づく女性100人会議、オープン会議、出前タウンミーティングの開催回数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	様々な広聴機会を設定し、その存在をより多くの人に広報することで、広聴機会を増やす。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域こん談会では、より多くの人に参加しやすい夜間を多く設定した。 ・出前タウンミーティングは広報誌に掲載し、周知をはかった。
進行上の課題や問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域こん談会に関しては特になし。 ・出前タウンミーティングは、若年層のグループの参加が少ない。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	広報プロモーション課	係	広報広聴係
担当者	川上 大世		直通	25-5003	内線	2933

①整理番号	章	8	節	1	具体的施策No. 施策名	③12.市民意見に対する結果の公表の推進				
②事業No.事業名		377.市民意見・提言に対する的確な回答・結果の公表			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任、つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

⑦事業の概要及び目的

行政への信頼性の確保と協働のまちづくりの推進に向け、広聴事業で得た意見・提言への的確な回答と、施策への反映状況の公表を推進します。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	145,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	実績	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	145,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	実績	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	実績	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	実績	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	101,250	ホームページで回答内容の公表 1回
	達成度			100 %
	達成度(R3年度～R7年度累積)			80 %
R7	計画	「市長への手紙」回答内容(施策への反映状況含む)のホームページ上での公表	144,000	ホームページで回答内容の公表 1回
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	回答内容を公開し、市民に信頼される行政運営を推進します。
------------------------	------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「市長への手紙」への的確な回答をします。	回答への再質問なしの割合 95%
R3	実績 「市長への手紙」への的確な回答	回答への再質問なしの割合 96%
R4	実績 「市長への手紙」への的確な回答	回答への再質問なしの割合 98%
R5	実績 「市長への手紙」への的確な回答	回答への再質問なしの割合 98%
R6	実績 「市長への手紙」への的確な回答	回答への再質問なしの割合 96%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	広聴事業で得た意見・提言への確に回答します。
-----------------------	------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	令和6年度から改正したマニュアルに基づき、回答までの期間を2週間短縮した。
進行上の課題や問題点	手紙の内容によって回答が遅くなる。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	財政課	係	予算係
担当者	小森 美弥子			25-5008	内線	2133

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	㊦13. 既存事業の見直しの推進 ㊦14. 財源の確保
②事業No. 事業名		378.持続可能な財政運営を踏まえた事業の見直し及び予算措置			事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率
						府補助率
						—
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

持続可能な財政運営のために、経常的経費を含む事務事業の実態を把握、検証したうえで、スクラップ・アンド・ビルドを基本に既存事業を見直し、効率的な事業実施を徹底する。あわせて、自主財源の確保や補助制度の積極的な活用、受益者負担の適正化などを推進し、効果的かつ効率的な予算編成・執行管理を図り、持続可能な財政基盤を構築する。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	既存事業の見直しに向けた取り組み	—	
	実績	既存事業の見直しに向けた取り組み(サマーレビュー2021)	—	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	既存事業の見直しに向けた取り組み	—	
	実績	既存事業の見直しに向けた取り組み(サマーレビュー2022)	—	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	既存事業の見直しに向けた取り組み	—	
	実績	既存事業の見直しに向けた取り組み(サマーレビュー2023)	—	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	既存事業の見直しに向けた取り組み	—	
	実績	既存事業の見直しに向けた取り組み(サマーレビュー2024)	—	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		80 %
R7	計画	既存事業の見直しに向けた取り組み	—	
	実績		—	
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 持続可能な財政運営の推進のためには、歳入・歳出の両面から事業の見直しをする必要があるため、スクラップ・アンド・ビルドを主眼としたサマーレビュー等で経常経費等における事務事業の見直し数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	持続可能な財政運営を踏まえた予算編成	財政調整基金取崩額3億円以内
R3	実績 持続可能な財政運営を踏まえた予算編成(令和4年度当初)	財政調整基金取崩額1億円
R4	実績 持続可能な財政運営を踏まえた予算編成(令和5年度当初)	財政調整基金取崩額1億円
R5	実績 持続可能な財政運営を踏まえた予算編成(令和6年度当初)	財政調整基金取崩額4億円
R6	実績 持続可能な財政運営を踏まえた予算編成(令和7年度当初)	財政調整基金取崩額4億円
R7	実績 持続可能な財政運営を踏まえた予算編成	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、経常的な経費の節減、市債発行額の抑制や財源の確保及び基金残高の確保などが必要であると考え、それらを踏まえた当初予算編成での財政調整基金の取崩額を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	令和7年度当初予算編成においては、物価高騰や人事院勧告による人件費増などの影響による経常的経費の押し上げに加え、本市の未来を見据えた大型事業の推進を含む積極型予算としたものの、財政調整基金取崩額は前年度同額とし、財政調整基金残額は必要額を確保しており、持続可能な財政運営を進めていく。
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市長公室	課	ふるさと納税課	係	ふるさと推進係
担当者	佐藤 由紀子		直通	25-5060	内線	2972

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	□15.ふるさと納税制度の積極的活用		
②事業No.事業名	379.ふるさと納税推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

ふるさと納税制度を活用し、本市財源を確保するとともに、特産品振興及び地域経済の活性化にもつなげるため、事業者と連携しながら、魅力ある返礼品の開発やポータルサイト掲載内容の充実に取り組み、寄附の増額及び返礼品発注機会の増加を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,553,755,000	新規・見直し:300品目	
	実績	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,542,992,578	330品目掲載	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20%
R4	計画	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,752,543,000	新規・見直し:300品目	
	実績	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,726,816,798	612品目掲載	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40%
R5	計画	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	2,173,527,000	新規・見直し:300品目	
	実績	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	2,099,270,622	597品目掲載	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60%
R6	計画	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,735,443,000	新規・見直し:300品目	
	実績	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	2,173,177,153	1,185品目掲載	
		達成度			100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			80%
R7	計画	返礼品事業者との連携及びポータルサイト掲載内容の充実	1,741,695,000	新規・見直し:300品目	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	新規返礼品の登録及び既存返礼品の見直しを行った品目数の実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	①1,000品目 ②100,000件 ③30億円
R3	実績 ①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	①886品目 ②89,247件 ③31億559万円
R4	実績 ①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	①1,174品目 ②104,293件 ③34億257万円
R5	実績 ①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	①1,402品目 ②115,694件 ③42億972万円
R6	実績 ①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	①1,535品目 ②112,900件 ③43億8,474万円
R7	実績 ①寄附申込品目数 ②寄附申込件数 ③寄附金額	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的達成の成果として、返礼品の申込品目数、寄附件数及び寄附金額が実績として表れることから、これらを定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	財政課	係	財務係
担当者	岩本 尚志			25-5008	内線	2132

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	①16. わかりやすい財政状況の広報				
②事業No. 事業名		380. わかりやすい財政状況の公表			事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	—	府補助率	—	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

財政状況への市民理解を深めるため、すべての市民の皆さんに対してわかりやすい財政情報の広報に努める。

⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
	実績	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
	実績	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
	実績	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
	実績	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %	
R7	計画	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の公表(市HPによる)	—	年1回	
	実績		—		
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 わかりやすい財政状況の広報を図るためには、「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HPでの公表が必要であるため、当該公表回数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		（成果）指標値
期間を通じた目標	「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HP閲覧件数	前年度閲覧件数から10%増加 【令和4年度は、220件（R3下半期実績） ×2（上半期分）×1.1=484件とする。】
R3	実績 「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HP閲覧件数	令和3年度：220件（令和3年10月〔市HPリ ニューアル〕以降） ※令和2年度の閲覧件数は、市HPリニューアル （令和3年10月）前のため、記録が残っておら ず不明。
R4	実績 「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HP閲覧件数	697件
R5	実績 「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HP閲覧件数	805件
R6	実績 「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HP閲覧件数	880件
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的を達成するためには、「亀岡市の財政状況及び今後の見通し」の市HPでの公表について、財政情報を市民の皆さんにわかりやすくお伝えできていることにより、閲覧件数が増加していると考えられるため、毎年度、前年度の閲覧件数から10%増加させていくことを、定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	報告書の表やグラフが見やすくなるように、色合いに変化を持たせるとともに、穏やかな色彩を採用することで、視覚的にもより分かりやすくお伝えできるよう工夫を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	会計管理室	課	財産管理課	係	資産マネジメント係
担当者	西出 和正			直通	25-5160	内線 3512

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	□17. 公有財産の有効活用		
②事業No. 事業名	381. 市有財産の活用				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

市有財産台帳の整備により利活用の検証を進め、活用見込みのない未利用財産については、処分または他の活用方法による収入確保に努めます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	普通財産の売却及び貸付	2,787,400	22件
	実績	普通財産の売却及び貸付	1,980,000	30件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	普通財産の売却及び貸付	1,634,000	22件
	実績	普通財産の売却及び貸付	999,900	33件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	普通財産の売却及び貸付	1,634,000	22件
	実績	普通財産の売却及び貸付	0	29件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	普通財産の売却及び貸付	1,634,000	22件
	実績	普通財産の売却及び貸付	0	38件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		80 %
R7	計画	普通財産の売却及び貸付	1,634,000	22件
	実績	達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 庁内関係課との連携により処分可能財産の選定を進めるとともに、活用見込みのない未利用財産については、売却及び貸付により収入を確保することとし、売却及び貸付件数を活動指標とします。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	収入の確保①売却収入、②貸付収入	①38,689,000円 ②8,781,000円
R3	実績 収入の確保①売却収入、②貸付収入	①54,673,451円 ②9,467,253円
R4	実績 収入の確保①売却収入、②貸付収入	①74,016,096円 ②9,897,061円
R5	実績 収入の確保①売却収入、②貸付収入	①23,287,699円 ②9,570,061円
R6	実績 収入の確保①売却収入、②貸付収入	①49,169,977円 ②9,462,451円
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	活用見込みのない未利用財産の売却及び貸付による収入を成果指標とし、収入確保に努めます。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	税務課	係	諸税係
担当者	上澤 智子			0771-25-5011	内線	2573

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	⑫18. 広報啓発活動、学習機会の充実		
②事業No. 事業名	382. 賦課事務事業①				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

税金についての広報啓発活動を行うとともに、職員の学習機会の充実を図り、専門知識の習得によるわかりやすい窓口説明を行うことで、市民が納得して納税できる環境を整える。

⑧活動指標（アウトプット指標）

取組			事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	165,000	28回 12回	
	実績	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	125,995	28回 12回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	155,000	18回 10回	
	実績	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	70,800	26回 20回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	152,000	18回 10回	
	実績	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	86,160	25回 20回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	152,000	18回 10回	
	実績	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	114,600	27回 19回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		80 %	
R7	計画	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数	152,000	18回 10回	
	実績	①広報紙掲載・租税教室実施回数合計数 ②職員の研修参加回数			
		達成度		%	
		達成度 (R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方
 広報紙に掲載している税務相談の案内のほか、税に関する記事の掲載回数と現在コロナ禍により開催を見合わせている租税教室の実施回数の合計件数と税職員対象の研修参加実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	累計市税決算額(確定)÷累計市税予算額(確定)	1.0以上
R3	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.03 (10,082,349,932円÷9,770,200,000円)
R4	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.04 (10,379,564,385円÷9,935,198,000円)
R5	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.04 (10,619,951,945円÷10,177,349,000円)
R6	実績 市税決算額(見込)÷市税予算額(確定)	1.00 (10,385,941,860円÷10,386,480,000円)
R7	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	賦課事務事業の目標は「公平・適正な市税の賦課による健全財政の維持」であり、適正な予算額と決算額のバランスを注視しつつ、決算額が予算額を下回らないことを成果指標とする。広報や窓口説明を行う職員の能力向上などについては、納税者の理解を得るための重要な施策であると考えている。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	令和6年度は3億円を超える市民税所得割の定額減税があり、決算額が予算額を若干下回る結果となった。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	税務課	係	諸税係
担当者		上澤 智子	直通	0771-25-5011	内線	2573

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	② 9. 公平・適正な賦課の推進				
②事業No. 事業名	383. 賦課事務事業②				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

公平・適正な市税の賦課による健全財政を維持する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	43,754,000 113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	実績	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	42,561,075 113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	74,352,000 113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	実績	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	73,671,384 113,516件 <small>土地)138,316筆、(家屋) 52,765棟</small>
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	68,386,000 113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	実績	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	63,792,478 117,581件 <small>土地)138,343筆、(家屋) 52,911棟</small>
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	実績	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	116,283件 <small>土地)138,500筆、(家屋) 52,990棟</small>
	達成度		100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		80%
R7	計画	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	113,199件 <small>土地)138,365筆、(家屋) 52,619棟</small>
	実績	①市民税課税資料件数 ②固定資産税課税筆数・棟数	
	達成度		%
	達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 公平・公正(適正)な課税を図るため、園部税務署や京都地方税機構との協力体制の継続や、各種調査などを行って積み上げた数値を指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	累計市税決算額(確定)÷累計市税予算額(確定)	1.0以上
R3	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.03 (10,082,349,932円÷9,770,200,000円)
R4	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.04 (10,302,572,000円÷9,935,198,000円)
R5	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	1.04 (10,619,951,945円÷10,177,349,000円)
R6	実績 市税決算額(見込)÷市税予算額(確定)	1.00 (10,385,941,860円÷10,386,480,000円)
R7	実績 市税決算額(確定)÷市税予算額(確定)	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	賦課事務事業の目標は「公平・適正な市税の賦課による健全財政の維持」であり、適正な予算額と決算額のバランスを注視しつつ、決算額が予算額を下回らないことを成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	令和6年度は3億円を超える市民税所得割の定額減税があり、決算額が予算額を若干下回る結果となった。

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	市民生活部	課	税務課	係	収納係
担当者		桂 和裕	直通	0771-25-5014	内線	2582

①整理番号	章	8	節	2	具体的施策No. 施策名	②20. 収納率の維持
②事業No. 事業名		384. 収納事務事業			事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都地方税機構と連携して未納分の徴収を行っている。				

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

納付環境の整備、納期限の周知、京都地方税機構との連携により収納率の維持する。

⑧活動指標 (アウトプット指標)

取組			事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	クレジットカード払いの継続 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	1,416,800	指定代理受託者の変更年9回
	実績	クレジットカード払いの継続実施 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	934,800	指定代理受託者の変更年9回
	達成度			100%
達成度 (R3年度~R7年度累積)				20%
R4	計画	全国統一QRコードを納付書に印字するための準備 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	15,590,850	市府民税(普徴)・固定・軽自に对应年9回
	実績	全国統一QRコードを納付書に印字(表示)完了 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	11,631,400	市府民税(普徴)・固定・軽自に对应年9回
	達成度			100%
達成度 (R3年度~R7年度累積)				40%
R5	計画	納付環境の整備: 全国統一QRコード読み取りによる納付開始 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	0	市府民税(普徴)・固定・軽自に对应年9回
	実績	納付環境の整備: 全国統一QRコード読み取りによる納付開始 納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	0	市府民税(普徴)・固定・軽自に对应年9回
	達成度			100%
達成度 (R3年度~R7年度累積)				60%
R6	計画	納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	0	年9回
	実績	納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載	0	年9回
	達成度			100%
達成度 (R3年度~R7年度累積)				80%
R7	計画	納期限の周知のため定期的に広報紙への掲載		年9回
	実績			
	達成度			%
達成度 (R3年度~R7年度累積)				%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市税の3月末現在の収納率を活動指標とする。
------------------------	-----------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市税収納率(3月末現在)	96.0%
R3	実績 市税収納率(3月末現在)	97.05%
R4	実績 市税収納率(3月末現在)	97.20%
R5	実績 市税収納率(3月末現在)	96.65%
R6	実績 市税収納率(3月末現在)	96.68%
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	調定額に対して収納した額の率
-----------------------	----------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

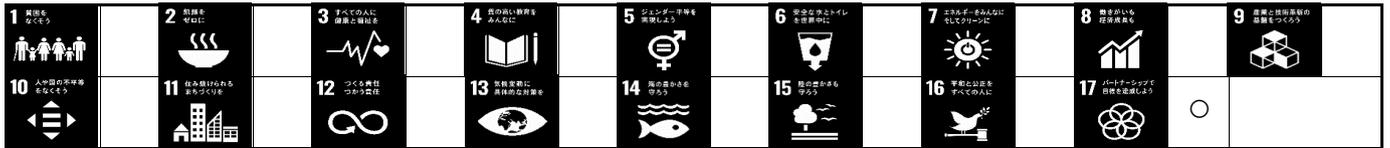
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	(R4) 令和5年4月1日より開始した「全国統一QRコード」読み取りによる納付について周知を図るため、本市窓口での説明チラシの設置及び対象税目の納税通知書発送時に同チラシを同封するなど周知徹底を図っております。 ※対象税目：市・府民税（普通徴収分）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）

第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	政策企画部	課	企画調整課	係	SDGs・企画推進係
担当者		関口 楓人	直通	25-5006	内線	2114

①整理番号	章	8	節	3	具体的施策No. 施策名	①21. 公共施設などの広域利用の推進 ①22. 事務事業の共同処理の推進 ①23. 国・京都府との連携
②事業No. 事業名		385.広域連携推進事業			事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率 - 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)		京都地方税機構による地方税等の滞納整理・徴収業務など、令和元年度末時点で14の事務事業を共同処理している。				

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

人口減少社会の中で、住民サービスの維持・向上と持続可能な行財政運営を推進するため、国・京都府および各市町との連携強化により、公共施設の相互利用や事務事業の共同処理などの各種広域事業を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会	0円 各年1回
	実績	①公共施設などの広域利用状況の他市事例調査、照会準備 ②事務事業の共同処理状況の他市事例調査、照会準備	0円 0回
		達成度	0%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	0%
R4	計画	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 各年1回
	実績	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	20%
R5	計画	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 各年1回
	実績	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	40%
R6	計画	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 各年1回
	実績	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 1回
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	60%
R7	計画	①公共施設などの広域利用状況の照会 ②事務事業の共同処理状況の照会 ③他市の状況及び取組調査結果を市内に報告し、広域事業推進の啓発を実施	0円 各年1回
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方
 令和4年度から、毎年度3月に「公共施設などの広域利用状況」および「事務事業の共同処理状況」の照会を実施する。また、同じく令和4年度から他市の状況等を市内に報告することで職員の意識啓発を行うこととし、それぞれの実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標(アウトカム指標)

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	広域連携により行う累計事務事業数	16以上
R3	実績 広域連携により行う累計事務事業数	14
R4	実績 広域連携により行う累計事務事業数	15
R5	実績 広域連携により行う累計事務事業数	15
R6	実績 広域連携により行う累計事務事業数	16
R7	実績 広域連携により行う累計事務事業数	
令和7年度における達成度		%

成果指標(アウトカム指標)の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、近隣市町などとの緊密な連携のもと、安定的な住民サービスを効率的に提供することが必要であると考え、広域連携により行う累計事務事業数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	